不當の處置を排撃し 聯盟機構の缺陷指摘
脫退聲明書の腹案骨子

【東京二十二日發】政府は來るべき聯盟總會において勸告報告書が採擇されたる場合、急速に脫退を決行すべき時の來ることは必定なりと見て、事務局に對し脫退通告をなすと同時に、帝國政府の脫退聲明を中外に發表するに決し、外務當局の聲明腹案左の如く、聯盟の不當の措置を排撃し聯盟機構の根本的缺陷を指摘するに略決してゐる

一、聯盟は何等超國家的裁判機關に非ず、然るに滿洲問題に對する聯盟の措置はこの本旨に反き極めて越權的偏執行爲にして之を看過し得ぬ

一、聯盟の國際紛爭解決に對する原則は當事國の主張を尊重し實情に立脚するに在るが、現實に反し抽象的論議に立脚してゐる

一、支那は組織なき國家にして斯かる國家の紛爭に對しては規約は伸縮的に適用せられざるべからず、聯盟の失敗はこの伸縮的措置を加へざるにあり、日本としては將來斯くの如き聯盟との間に滿洲問題を討議するを希望し得ざるものである

廿四日一日で終幕か

【ジュネーヴ廿一日發】廿四日の總會は午前十時半開會の豫定で報告採擇にあたつては日支以外別に演說はなさぬ模樣である

【ジュネーヴ廿一日發】廿四日の總會は午前十時半から開會の豫定だが**多分午後も會議續行、一日を以て會議を終了する**こととなるらしい、**問題は熱河討伐**であるが、これがどの程度まで討議されるかによつて決まるが、今のところでは**日支以外に發言する國は無い**模樣である

報告書の採擇は聯盟の目的に背馳す
わが代表部の聲明內容

【ジュネーヴ廿一日發】我代表部は本日の總會に提出された報告に對する日本の聲明書を主要各國代表に手交すると共に、口頭を以て我立場を說明した、卽ち松岡代表はイーマンス議長、エデン英代表、ドラモンド總長、ベネッシュ代表に、長岡代表はマシグリ代表、フオンケラー代表に、佐藤代表はイタリー代表、スイス代表に、伊藤帝國事務次長はスエーデン代表に、澤田局長は參考のためアメリカ代表に、夫々手交し更に午後六時之を一般に公表した大要左の如し

一、日本代表部は報告書草案に對し同意し得ざるを發見、之を遺憾とす、右報告中には日本が事實の敍述と見做し得ざる多數の點あり、右報告は支那調査委員の報告に基いたもので日本政府は旣に調査委員の報告に意見書を提出した

二、現在の日支紛爭は支那に權威ある中央政府が存在しない事に依るものである、九・一八事件前の事態を釀したのは國民黨國民政府の排外運動殊に排日運動に依る挑發的行動である

三、日本が一九三一年九月十五日に執つた軍事行動は自衞行動であり、それ以後の行動は同日調印された日滿議定書に基くものである

四、滿洲國における日本の政策は同國の秩序維持及び外敵侵略に對する安全保障を援助し、以つて日本の權益保護を確保するにある

五、滿洲國は建國以來着々進步の道程を辿り、學良軍の殘黨より成る抗敵分子は殆んど鎭定され僅かに熱河省に反抗運動を繼續するのみとなつた

六、學良は最近に至り省境、省內に軍隊を集結してゐる、日本は滿洲國との條約により終始傍觀する事を得ない、若し學良が軍隊を長城以南に撤退するならば一切の軍事行動は必要なきに至るだらう、然るに委員會が報告を採擇する結果、我代表の態度を硬化せしめ、斯くして日本の避けんとする事態の惡化を齎すであらう、この點に關しては去る二月二十日聯盟に通告したところである

七、報告書は滿洲の主權は支那に屬すと述べてゐるが、これは日本の見解と相容れない、報告書は日本軍の撤收を勸告してゐるが、この點に關しては一九三一年十二月十日の決議採擇に當り留保宣言を附した(宣言內容略)若し日本軍が撤收する如き事あれば、國內は忽ち匪賊と學良軍の跳梁に委ねられ、無秩序狀態を誘致するだらう、聯盟は果して斯かる事態に對し責任を取る用意ありや、報告書草案は滿洲における現政權の維持承認が問題の解決にあらずと主張し、聯盟國その他諸國に現政權を承認せざらん事を提議してゐる、これ聯盟の越權行爲である

八、報告書は支那に對し平和の爲の交涉を拒否し、解決を回避する事を慫慂するものだ

報告書の採擇は聯盟が達成せんとする目的と反對の結果を齎すであらう

九、日本は滿洲國の堅實なる發展を援助する意向である、日本の目的は隣邦の恒久的平和である

十、日本代表部は總會における諸國代表に對し、總ての事實から歷史的背景に關する充分なる知識を有してゐる確信ありやを問はんとするものである、報告書草案はリットン委員會が滿洲に數週間、支那に十五週間を過し、大部分は北平で過されたものである、我々はリットン報告書に多大の賞議を拂ふものなるも、それが事件の最終的裁斷を下し得べき文書でないと感ずるものである、日本代表部は總會に對しその決定をなすに先立ち更に再考されんことを傳へるものである

日銀參與會 財界動向協議

【東京二十二日發】日銀參與會は二十一日午後一時より本店に開催、聯盟脫退と財界今後の動向に關し種々意見交換し三時半散會した

聯盟總會第一日
議長、紛爭處置經過を報告

【ジュネーヴ二十一日發】聯盟總會は委員會館で開會、傍聽席は滿員、イーマンス議長開會を宣すると共に、第一議題たる事務局長後任問題その他を議場に諮り直に日支紛爭事件審理に入り紛爭處置の經過を報告して曰く

昨年十二月九日總會の決議案と理由書草案に對しては兩當事國を含む總會の滿場一致の表決が必要で日支の受諾を確保せずしてこれを總會に提出するとも何等有效なる役をなさぬと思惟する、日支兩國代表はこの決議理由書草案に何れも修正を提出し殊に日本は原案に對し根本的變更を含む修正案を提出した、その結果委員會は全會一致の見込ある決議案を作成する事は困難と認むるに至つた、委員會は日本に對し新修正案を提出するに必要な時間を與へんため一月十六日迄會議を休會し、日本代表との折衝を續け得るやう取圖らつたのである、一月初め山海關占領並びに熱河占領の危險の報道により事態惡化したが、委員會は最後の決定を延期し和協の努力は未だ失敗に終つたと見做さぬに決した、しかるに十八日日本の出した新提案は支那のみならず委員會にも受諾し得ないものであつた

次いでイーマンス議長は引續き行はれた日本側との交涉經過を述べ「第四項による報告書起草に着手した理由」を說き、その後も日本より交涉委員會の權限範圍の重要提案があつた、しかしこれに對し委員會は二月八日日本に對し確然たる質問を提出したが、日本の回答は遺憾ながら和協手續き達成の努力が盡きたものと思惟する外なきに至つた、以上が聯盟が日支紛爭事件に關し今日直面してる情勢である、和協手續きの扉は總會が報告書を採擇する迄は未だ閉ぢたものとはいはれないが、和協手續き達成には單に總會の受諾し得る新提案がなされる事が必要なるのみならず、現在の事態が惡化されず、新たな軍事行動にあらざる保障を必要とす、余は總會が本日報告書案を審議すべき事を提案するものでない、斯かる重大な時機にあたり、各國政府も自國代表に訓令を與へるだけの時間の餘裕を與へるべきである、從つて總會は二十三日迄休會、二十四日報告書案の審議を開始すべき事を提案する

と述べ報告を終る、時に午後四時十分であつた

十九國委員會は存續に決定
熱河問題對策は未定

【ジュネーヴ二十一日發】二十一日の十九國委員會では報告書が採擇された後も、總會はその任を繼續すべきか否かの問題が討議され委員會はその存續に贊成するに決した、更に支那が今熱河問題を持出した場合には如何にすべきかといふ問題も討議されたが、結局之は更に二十三日の同委員會で愼重討議の上決定することゝなつた

なほ本委員會でスイス代表モッタ大統領は日支紛爭が更に局面轉換を爲したことに不滿と遺憾の意を表し、長廣舌を揮ひ、盛んに總會に演說を許すやう主張したが結局皆に說服されて漸々納得した、尙報告書は廿四日夕刻採擇される筈

松岡代表語る

【ジュネーヴ廿一日發】總會第一日總會後松岡代表は左の如く語る

今日は三番叟だつたね、日本の聲明書は議場で旣にエデン次官ベネッシユ外相に渡した、勸告案を通過させれば日本は脫退の外はないといつて置いた、ベネッシユ外相は何とか良い方法は見つからぬものかといつてゐた、議長の演說は穩健だつたが、日本軍が東三省を占領したといふ言葉を使つてゐたのには憤慨した

交涉委員會
英佛等十二國で構成

【ジュネーヴ二十一日發】總會直後開かれた十九國委員會は報告第四部勸告に規定されてる交涉委員會構成はドイツ、イタリー、フランス、イギリス、スペイン、アイルランド、チエッコ、ベルギー、ホルトガル、オランダの十ケ國とすることに決定した

土國、カナダも參加

【ジュネーヴ二十一日發】交涉委員會は旣報十國に決したが更にトルコ、カナダが參加することゝなつた

聯盟脫退による 時局重大化座談會 (2)

▲場所　大連ヤマトホテル　▲日時　二月二十日　▲出席者　上島慶篤、石村誠一、築島信司、田村羊三、入江正太郎、高田友吉、古田義三郞、高柳保太郞、山崎元幹、岩井勘六諸氏(順序不同)本社側松山社長、細野編輯局長、佐藤幹事、和氣記者

高柳　經濟封鎖は恐るゝに足らぬことは大體明らかとなつた、しかし聯盟規約第十六條には戰爭行爲に訴へたと看做した國に對する制裁として、聯盟は加入國の全部はもとより非加入國をも率ゐて違約國との一切の交通を防遏することを規定してゐる、こゝで最惡の場合についても、こゝで研究して見ることにしよう、そしてその場合も敢て恐るゝに足らぬとすれば、日本はいよ〜安んじて自分の途を步むことが出來るわけである、まづ私自身の體驗を申上げれば、私は歐洲大戰の直後ロシアに居つたが、ロシアが聯合國の意に反して單獨講和した時は四面皆敵で、事實上經濟封鎖されたやうなものであつた、長い戰爭の後で物資ことに食料品が缺乏し麵パンなども制限されて供給されたものであるが、ほとんど苦痛を感じはなかつた、今日本が經濟封鎖されても滿洲に十分の食料品があるから當時のロシアの如く食料難に陷ることなくこの點は憂ふるに足らぬ、ロシアは日用品にも困つて跣足で步くやうなことになつたがそれでも左程苦痛とは感ぜられなかつた、衣類その他は二三年位は現在のもので何とか間に合ふものでこの點も心配ない、當時のロシアは工業が開達してゐなかつたので、軍需品には苦しんだが、現代の日本では旣に理化學工業が發達して居り、それにいよ〜となれば色々の發明も起り、必要に迫られて進步もするから、あらゆるものが出來るやうになりこれまた心配はいらぬ、卽ちあれ程惡い條件にあつたロシアでも經濟封鎖の下に生きてゐたのだから、況んや現代の日本は世界を擧げて徹底的封鎖をしても恐るゝに足らぬと信ずる、しかしそれでもいよ〜退つ引きならぬ狀態になつたら日本から開戰してもよい、その時はまづお隣の支那が第一に悲鳴をあげ出し、そこから物資を輸入する途も自から開けて來る

築島　私は今後日本が滿洲の獨立と治安の維持、產業の開發に專心し、この限度に止つて積極的に攻勢に出れば戰爭になどはならぬと思ふ、戰爭になれば日本は日滿を一つにした經濟圈を漸次開發しつゝ、いよ〜强くなることが出來る、ところが反對にこの際さばかりそれより以上の事を望んで侵略的に出ると徒らに事端を釀すのみで、國家のためでないと思ふ

田村　同感、こゝで何もかも一遍に解決してしまはうと調子に乘つて積極的に攻勢に出て行くのはドイツの二の舞を演ずるもので深く戒めねばならぬ、防禦的にさへやつてゐれば經濟封鎖は決して恐るゝに足らぬものである

上島　しかし一部分にはこの際徹底的にやりたいといふやうな氣が見えるのは心配に堪へぬ

高田　私は高柳將軍がいはれた事を別の方面から論じて見たい、まづ食料からいふと豆腐の味噌汁と鰯とは最も榮養價が高いとの事であるが、鰯、鰊、秋刀魚等日本の沿海で勞せずして撈ることが出來る、又味噌豆腐の原料たるべき大豆は滿洲に多量にあるから大丈夫、鹽も米も心配はないから戰時のドイツのやうに食料難に陷る懸念はない、次に衣服類も一年間は從來の物で滿足して居ればよし、その間に棉花を遼東半島や朝鮮に廣く栽培すれば二年目からはあまり不自由せずに濟む、その他生糸や紙を衣類とすることも考へるやうにならう、かく考へると封鎖されても日本國民はそれ程不自由はすまい、たゞ完全な經濟封鎖を受ければ、同時に戰爭と見ねばならぬが、その際はアメリカが戰時中にやつたやうに物資の管理制度を設けて統制すればよい

司會者　輸入品が來なくても心配ないことは判つたが、滿洲大豆や生糸などの輸出を主とするものが輸出不可能となる場合はどうだらう

田村　生糸は毛類の代用品として相當國內に消費出來るし、他方桑園をつぶして他の農作物に替へるから供給過剩に困るやうなことはない、大豆は歐洲市場を主たる顧客として居り、且つ急に他の作物に改めることが出來ないから、萬一歐洲に輸出し得なくなつた時如何にすべきやについて私たちも相當研究したが、かゝる場合でも十分消費の途があることを發見した、まづ抽出粕を粉にして高粱粉と一緒にすれば小麥粉と同じやうなものが出來、しかも榮養價は却つてよい位である、多少風味は劣るがなるが飢に迫るやうな時なれば誰でも恐らく喜んで食べよう、大豆から抽出した油は試驗當的だが石油の代用品となし得ることが試驗濟みであり、更にアルコールと一緒にすればむしろ石油より進んだ燃料が得らるゝのではないかとの空想さへなされてゐる、卽ち滿洲の農民は戰時でも平時と同じやうな作物を作つて平和な生活を維持出來るわけで、一步進めていふと滿洲の資源は戰時にこそ最もよくその力を發揮するともいひ得る、いはんや結局支那の原料も利用は出來るだらうし、支那市場も日本商品で獨占し得るし、輸出入とも全部東洋の內輪で遣り繰りが出來るわけだから、この點はドイツやロシアとは比較にならぬ程樂である、殊に日本人は貧しい生活に堪へ得る素質があるのでこれは經濟封鎖など受けた時の日本の國民經濟を維持する上に大きなファクターとなる

全滿領事會議

廿日より新京大使館で開催(寫眞正面が武藤大使)

米國務長官 ハル氏受諾

【ニューヨーク廿一日發】次期大統領ルーズヴエルト氏はその新政府の閣員中、最重要地位を占むる國務長官として上院議員ハル氏を、財務長官としてニューヨークのウデイン氏を任命するに決し兩氏共に之を受諾した旨聲明した

うらる丸の船客

【門司特電二十日發】二十四日大連入港豫定のうらる丸主なる船客諸氏

大阪府內務部長沼武次、日本電池入江源藏、實業家山下淸秀、工業家吉田房次郞、商業家上野由人、三井物產淺野令二、石佐々布武、騎兵中尉、永島雄吾、中村元治、宮川淸、佐藤雄二

人事

▲羽田公司氏(滿鐵鐵道部長)二十二日入港あめりか丸にて歸連
▲佐藤應次郞氏(滿鐵鐵道部技師)同上
▲石原重高氏(滿鐵鐵道部參事)同上
▲常深隆二氏(實業家)同上
▲剛崎虎雄氏(國際運輸取締役)同上
▲池田光雄氏(大日本角力協會主事)同上來連
▲下山琢磨氏(參謀本部附步兵少佐)同上
▲村上辰治氏(東洋棉花會社員)同上
▲田島守保氏(日本電線會社員)同上
▲早川竹太郞氏(報知新聞飛行士)同上
▲安田正毅氏(同機關士)同上

蛇角

◇「街の紳士」の一種に「一株々主」若しくは「總會屋」と稱はれるのがある。

◇各會社の總會毎に押掛けて、株主としての權利を惡用する。それがいやなら「一封寄越せ」と謎をかける。

◇悲運の會社、落ち目の會社ほどこの「總會屋」に荒される。

◇「小國」といふ「街の紳士」にリードされ、荒されつゝある「聯盟會社」の前途知るべきのみ。

◇「賢明な株主」なら早く見切りをつける、日本は今その「賢明な株主」にならうとして居る。

◇それで結構、狡猾な「街の紳士」などは早く絶緣するに限る。

◇尾崎行雄氏を襲うた者がある。多分尾崎氏の思想なり、主張なりの提灯を持つためだらう。

林總裁 けさ出發上京

林滿鐵總裁は東京における株主總會に出席の爲め西脇秘書役、島崎秘書係を隨行、二十二日午前七時周水子飛行場より旅客機にて東上したが、山崎理事、石本總務部長、林庶務課長は飛行場まで見送つた

河本理事歸任

河本滿鐵理事は二十二日飛行機にて奉天より新義州に赴き上京途次にある林總裁を迎へて重要打合をなした後、直に飛行機にて同日午前十時半大連に歸任した

東天紅 (2)

田中純作　林一三畫

ライラックの夜(二)

青年の姿が、再び停車場前の明るみの中に現れたのは、それから三十分ばかりの後だつた。彼は、相變らず、例の小さいバスケットを抱へてゐたが、別に宿屋に就くやうな樣子もなく、しばらく、あたりの食べ物店を見廻つた末に、ゆつくりと、カフエー、ライラックの明るい窓の方へ近づいて行つた。

それはもう、夜の十一時にも近い頃であつたが、カフエーではまだ宵の口らしく、溢れるやうな電飾の洪水の中で、浮き立つやうなジャヅの騷音が、渦卷いてゐた。

「おい、入つても好いのかい?」

その賑やかさに引き込まれるやうに、ふら〜と入口に近づいて行つた青年は、しばらく內部を覗いてゐてから、通りがかりの女給に聲をかけた。

「いらつしやいまし。どうぞこちらへ」

女給がすぐに、愛想笑ひを浮べて、奧まつた卓子の一つに案內して行つた。

「何か出來るのかい?」

青年は、何處か悠然たる調子で腰をおろしながら、さう言つた。

「お召し上りものでございますか」

「うむ」

「さあ」と、女給は、ちよつと輕蔑したやうに微笑して「こちらはカフエーでございますから、お料理は出來ないのでございますが」

「さうか」と、しかし、青年は平然たるものだつた。「では酒だ」

「お酒は、おビールでございますか、ウキスキイでございますか」

「ウキスキイ」

青年は、恐らく、かうした家に入るのは初めての樣子だつたが、それにも拘らず、彼の態度は、落着き拂つてゐた。彼は悠々とあたりを見廻してから、やがて、すぱ〜と、美味さうに煙草を喫ひ始めた。

「お待ち遠さま」

女給がウキスキイを運んで來た。それを待ち構へてゐたやうに、青年は、すぐに、盃を取り上げて、ぐいと一口、苦さうに飲み下すと、

「おい、何處かに宿屋はないか」と言つた。

「宿屋ならば幾らでもございますわ」

女給が、そばの椅子に腰かけながら答へた。

「何と言ふ家が好いんだ」

「一番好いのは、やつぱり海濱ホテルでございますが」

「ホテル?、そいつあ駄目だ。木賃宿はないか、木賃宿は?」

「木賃宿でございますか?」

女給は、ちよつとあつけに取られた樣子だつたが、すぐに職業柄の愛嬌顏に返つて、

「さあ、鎌倉に木賃宿があるなんて、聞いたこともございませんですが」

「ふゝん、木賃宿がないとすると、今夜はまた野宿だが、鎌倉にはたしか何とか言ふ海岸があつた筈だな」

「はあ。由井ケ濱でございますか?」

「うむ、さう、由井ケ濱」

青年は安心したやうに、ぐいと殘つた盃を飲み干すと、默つて女給に差し出した。

「ウキスキイでございますか?」

「さう」

女給は何か言ひたげに、ちよつとこの間、男の顏を見つめてゐたが、青年の相變らず悠々として居る樣子を見ると、何も言へなくなつたものらしい、彼女は、何となく不安らしい影を顏に浮べながら、默つて、帳場の方へ引きさがつて行つた。

鐵道省から選拔きの新採用者四百五十名
家族を合せて千六百名が期待されて滿鐵へ

滿鐵々道部の社業發展に伴ひ現場從業員の不足を感ずるに至つたので滿鐵では日本鐵道省從業員より

補充すべく同省を通じて希望者を募り、これが詮衡のため羽田鐵道部長が上京してゐたが、全部採用の決定を見たので同部長は二十二日のあめりか丸にて歸連した、今次の採用は滿鐵では空前の事で恐らく絶後ともいふべく採用者數四百五十名その家族を合すれば千六百名に達し事變以來の最大の移民團として注目されてゐる、採用者の條件は鐵道省に四、五年以上勤務し年齡も四十歳以下の身體强健、思想堅固なものに限り、最も仕事に油の乘つた盛りの者が多いので來滿後は日本最近の鐵道技術と

訓練とをもつて滿鐵々道從業員に好個の刺戟となるべく滿鐵でもこの點に最も期待をかけてゐる

なほ採用地は仙臺と札幌の兩鐵道局勤務員に限つたので、寒地の仕事に慣れてゐるのが長所であるが、全部東北人なので九州人の多い滿鐵々道部内にズーズー語が俄然優勢になるわけでこれも時局が齎した好ましい景物の一つであるが右について二十二日歸任した羽田鐵道部長は語る

目下日本には滿洲熱が非常なもので從つて滿鐵轉勤の希望者も二、三倍に達する

盛況を呈した、これらはいづれも鐵道省内でも優秀な人たちでそれを大臣はじめ省幹部が誠心誠意をもつて選拔してくれたので私も仙臺まで詮衡に行つたが一切鐵道省に信賴して採つて來た、採用者は技術者が多いがどんな方面へでも働いて貰へる人が多く我々も非常に期待してゐる

新京に國技館も建設したい希望
大日本相撲協會が滿洲支部設立準備

大日本相撲協會主事池田光雄氏は滿洲支部設立に關し各方面と打合せ旁々下調査のため二十二日入港のあめりか丸で來連した、船中語る

滿洲に支部を作ると云ふのは懸案であり時局柄士氣の鼓舞、日本精神の高揚と云ふ點からも隨分多方面から援助贊成を得た樣なわけだ、今度來たのはその下準備の爲で軍部方面でも後援して下さるがどの程度のものかを伺つて見たいと思つてゐる、滿洲國及び滿鐵にも援助願ひたいと思つてゐる、尙ほこの機會に國技館を滿洲にも造つてはとの說もあるのでその打合せもしたいと思つてゐる、國技館を造るとしたら無論新京だ、この國技館の建設は新京の都市計畫に是非入れて貰ひたいと協會のものは一同希望してゐる、約二週間の豫定で新京奉天と廻つて歸る

十五館に上る各地特設館
滿博に集る凄い人氣

大連市催滿洲大博覽會は各方面より壓倒的人氣を以て歡迎され特設館の設置や出品申込み殺到し係員はこれが配置、整理に目の廻るやうな多忙を極めてゐるが廿二日まで確定した全國主要地の特設館は東京（五〇〇坪）大阪（四〇〇坪）京都（二〇〇坪）兵庫（三〇〇坪）名古屋（二五〇坪）福岡（二五〇坪）靜岡（二〇〇坪）岡山（一〇〇坪）廣島（一五〇坪）奈良（一〇〇坪）朝鮮（二〇〇坪）北海道（一〇〇坪）臺灣（二〇〇坪）關東廳（二〇〇坪）滿鐵（二〇〇坪）の十五館に達しそれに私設特設館も二十館以上に及ぶ可く宛然特設館オンパレードの感あり、内地各府縣に於て開催された博覽會にも曾て見ざる盛況を呈するものと今から期待されてゐる

全滿領事會議

【新京電話】二十二日の全滿領事會議は左の如き項目を審議する筈で出席者は武藤大使、大使館員、領事館員

一、情報關係事務に關する件
二、滿洲經濟發展狀況
三、門戶開放機會均等を嚴守してゐることを世界に示すこと
四、職業紹介所設置の件

以上午前で午後は司法領事、軍の法務部、關東廳、法院關係者を加へて滿洲國側における新制度組織に伴ふ我が省令官令その他法規改正に關する件、治外法權撤廢に關する件を協議する

「日本外交の秘密」を沒收

【ニューヨーク二十一日發】司法省官吏は今日「日本外交の秘密」と題しハーバート・ヤードリー氏の新著を沒收し軍法會議に出頭すべき旨を命令した

ヤードリー氏は歐洲大戰中アメリカ秘密暗號局長として活躍し著書に「ブラックチエンバー」を著はしアメリカ暗號解讀の内幕を暴露し全世界に異常なセンセイションを捲き起したのであるが今次の著書が如何なる點で當局の忌諱に觸れて沒收されたかその理由は未だ明にされてゐない

熱河の義勇軍正規兵の間に內訌
張學良の力では調停ならず日々に惡化し來る

【新京電話】積極抗日を前にして表面一致團結した如く見えた熱河における義勇軍正規兵の間に早くも內訌を生じ既に收拾すべからざる情勢を釀してゐる、卽ち熱河省首席湯玉麟と朱齊青の兩巨頭間の不和は最近聯盟の空氣と國內の激勵に氣を好くした張學良をして兩者の調停に立つべく承德に赴かしめるに至つたが兩者の不和は到底學良の力をもつてするも如何ともする能はず朱齊青派は湯が地盤維持のため專念するも既に全滿の人望を失墜したる點を指摘すれば湯玉麟派は朱が救國軍に名を藉り莫大なる義捐金を騙取せりと應酬して相讓らず學良とともに李康德も極力その調停に努めつゝあるも兩派の關係は日々に惡化して居り抗日を前に內部的に破滅せんとする情勢を示すに至つてゐる

兵匪一掃後に縣制を施行
王道精神を徹底さす

【奉天電話】滿洲國政府にては熱河における反滿軍匪賊の一掃を待ち朝陽赤峰其の他熱河省內の主要都市二十餘ケ所に縣制を施行し、奉天其他と同樣の省縣統治策をもつて地方の行政に當る意圖で省の構成も亦他の省同樣に組織し主として實業廳の活動により產業の開發と民心の安定を基調として王道精神の徹底を期するに決定したと尙中央銀行では承德又は赤峰に中央銀行分行を開設し兩幣による通貨の統一を計る方針で熱河の政治と財政確立について中央では慎重準備を進めつゝあり、匪賊一掃後の治安維持に關しては國防軍を駐屯せしむる模樣である

熱河住民を施療救濟
設治員が先發

【奉天電話】熱河討伐後の政治工作に當るため滿洲政府は今回承德、赤峰、朝陽、錦州の四ケ所に國務院直轄の辦事處を設け、更に凌源と建平にその聯絡處を設置することに決定しその任に當る特派設治員十三名は二十二日午前八時三十分發來奉しヤマトホテルに一泊の後二十三日午前八時五十分發奉山線列車で錦州に一泊一行は直に任地に向ひ一般住民の施療救濟を行ひ民心の安定を計るとゝもに王道精神の普及に力むることになつた

滿洲國警察官の徽章を改正

【新京電話】民政部警務司ではかねて警察官徽章を改めることになり、廣くこれが意匠を募集中のところ、今回大連の服部澄雄氏の新興滿洲を表象せるデザイン當選と決定、當局は目下盛んに徽章作製を急がせてゐるが、これによつて新國家成立以來三民主義を象徵せる現在の警察官の徽章は全滿より近く影を消すこととなつた

非常時に直面して故國に歸るは無念
白衣の勇士武昌丸でけさ宇品に向け凱旋

二十二日午前十時甲埠頭九番バースより御用船武昌丸によつて戶村中尉以下五十名の榮譽ある廢兵病者が宇品に凱旋したいづれも白衣を身につけて軍帽をしつかり握つて見送りの市民に感謝の意を表してゐる、先づ見送人を代表して小川市長は感謝の意をこめた送辭を述べ、これに對して戶村中尉は去り行く一同に代り「國家非常時に直面し乍らそれを後に故國に歸り行く事は如何にも殘念だ、自分達は速かに全快して再び滿洲の野に馳驅したいと希つてゐる」と元氣なところを見せ最後に小川市長の發聲で萬歲が三唱される、かくて無數に掛けられたテープに名殘をこめながら白衣の勇士等は一路宇品に向つた（寫眞は武昌丸に乘込む白衣の勇士）

筆記合格者發表
滿鐵の中等學校出採用試驗

滿鐵の八年度中等學校出身者の採用筆記試驗は十九日に行はれその後採點中のところ廿二日午後一時協和會館にて筆記試驗合格者氏名を發表した、合格者は受驗者三百五十八名中百九十七名といふ好成績だつたので、これを更に三組に分け二十四日より三日間社員俱樂部にて口答試問を行ひ最終の決定をなす筈（寫眞は發表に集まつた受驗者）

市民の反省決意を促す時局大會
二十六日滿俱球場で

國家非常時に際し市民の反省と決意を促し與國一致の一大覺悟を中外に闡明せんとする在滿日本人時局後援會主催の時局大會開催に關する準備委員會は二十二日午前十一時から市役所會議室に於て開かれた、出席者二十餘名、小川會長議長席につき種々協議したがその結果時局大會は二十六日午後零時半より中央公園滿俱球場において開催、小川市長の挨拶に次いで日滿兩國の代表者各一名づゝ登壇、非常時局に對する國民の認識を强調し全市民に一致協力の第一聲を呼びかけその總意により宣言、決議をなしこれを日滿政府の要路に打電、萬歲を三唱後更に同二時から日本側は滿鐵協和會館、滿洲側は靑年會館で各演說會を開き氣勢を揚げ開催の目的を貫徹する事に決定同一時散會した

父島要塞地帶で英人怪行動

【東京二十二日發】太平洋上我國防の第一線である小笠原父島では嚢に赤露の捕鯨船三隻が官憲の許可なくして入港し問題を起したが、又今度は英人男女二名が父島附近要塞地帶を調査せんとしつゝある嫌疑で父島憲兵分遣所から退去を命ぜられた、右英人は上海に居住するウキリアム・ミルン夫妻で魚釣りと稱し要塞地調査の怪行動を執つたものである

空家から朝火事
愛宕町の一角を全燒

二十二日午前五時二十分ごろ市內愛宕町十六番地の空家（同町富屋質店所有家屋）から出火し大連消防署では全市の消防全力を擧げて消火に努めたが、木造建のことゝて火の廻りが早く、忽ち同町一角を猛火で包み住宅十四戶、空家一戶、倉庫一棟を全燒同七時十分漸く鎭火した

原因に就いては所轄大連署司法係小川部長が火災現場に出張檢證中であるが、數ケ月も人の住まぬ空家から出火したのは不審とされ或はルンペンか支那人乞食が宿り込み煙草の火から延燒したものではないかと見られてゐる

なほ罹災家屋の殆ど全部は富屋質店の所有にかゝり損害約一萬圓の見込みであるが保險金は一萬五千圓附してある、また罹災者中に消防組員德本增一氏があり、同氏は出火と共に我家の類燒を顧みず消防に努め其の犧牲的精神は大いに賞揚されてゐるが今井消防署長は取敢ず見舞として金一封を贈呈した、また罹災者中の蓮沼氏は二階より飛降り足首を捻挫した

銀座のネオンに咲いた妖花檢擧
通稱松井伯爵夫人を

【東京二十二日發】警視廳刑事が二十一日午前十時頃銀座街を巡回中四丁目を橫斷する貴夫人風の毛皮ぐるみの一女性が據て手配中の通稱松井伯爵夫人に似て居るので其場から同行を求め同日は留置し取調べ中

右は千葉縣野田町中野臺一〇三九野田醬油會社々員松井義勝氏の妹俊子（二四）で亡父修德は元宮內省式部官を勤め又某宮家の別當を勤めたこともあり、正四位勳三等を賜つてゐた

俊子は麴町區永田町の官舍に生れ九段の精華高女より東京女學館高等科に入學、美貌と才と金に惠まれて氣儘一ぱいの華やかな生活を送つて居た、此頃から俊子は溺愛の母堂ます子（七〇）の眼を逃れて銀座に集まる若人をお伴とし美女の誇りに醉つてゐた、勿論母から貰ふ小遣で足る筈が無く遂に昭和三年母の大事な一萬七千圓の預金通帳を持出し毎日のやうに引出し、母の扶助料まで擔保に四千圓を借入れ遂には友人を騙り歩き忌まはしい詐欺の罪名の下に檢擧されたものである

飛んだ無理心中
奉天柳町の珍事件を大連地方法院で裁く

奉天琴平町十番地日本生命保險外交員生田清二郎（三七）は昨年十一月二十九日藤山の料亭開花で三十八圓餘遊興したが懷中無一文から支拂ひ出來ずその不行跡を深く恥じた結果、自殺を決意し場所を奉天柳町四番地飲食店明石こと前田まつ之助方に定め同日午前十一時明石方を訪れ、雇人古川ツイ（三一）を相手に種々談笑して双方合意で關係した清二郎はこれを因緣にツイと無理心中をする覺悟をなしツイに對し「君は僕の昔の戀人によく似てゐる」と甘く持ちかけて女を抱きしめるや、林檎皮剝用の小刀を右手に持つて女の頸部めがけて突き刺し悲鳴をあげて女が階下に轉げ落ちるを見て返す刃で自分の頸部を刺したが死に切れず遂に奉天署に取押へられたもので、この變態性格者は二十三日午前十時から大連地方法院長島裁判長係で裁かれることゝなつた

千山丸の再審理
證人を申請

大汽千山丸の坐礁事件は再審理といふ海事審判界の珍しい例を開いて廿二日午前十時より埠頭ビル海員審判室において岡本委員長、關根、江原兩委員、木村理事官列席のもとに開かれた、被審人橫山繁船長、大塚、松本兩補佐人も定刻出頭、審判室は海事關係者多數つめかけ緊張したが木村理事より被審人の事件當時歸船時間に關し新に證人を申請する事となり約三十分で閉廷來る三月三日午前十時より判決の言渡しを見る筈

大社教分院　出雲大社教分院は近く中央公園の一角羽衣町に移轉新營の工事に着手することになつたので二十一日午後六時より遼東ホテルに各關係者を招待した

住友大尉夫人　關東廳旅順醫院に入院中であつた前關東軍司令官本庄中將專屬副官住友大尉夫人あき子（二四）さんは二十二日午前十時四十五分死去した

天氣豫報　廿三日　南の風（晴）時々曇

各地溫度　廿二日午前十一時

地名	溫度	地名	溫度
大連	零下四	奉天	零下一〇
旅順	同一	新京	同一一
營口	同七	新義州	同六

けふの小洋相場（正午）金百圓は一二二六圓六五錢

國難日本刀（251）

高桑義生 作　京極佳夕 畫

曙の勇士（六）

船が動揺した。

「あッ！」

傳次と淡路守が口をそろへて叫んだ。

お加代は身を躍らして、水中に飛び込んでしまつた。

驅寄つた傳次も及ばず、抱止めようとした淡路守の諸手が、むなしく虚空を抱いた。二人の眼は海中の飛沫を睨んだ。茫然として、お加代を呑んで泡立つてゐる海を見つめた。

月影がしづかに砕けてゐる。

人間の力では及ばないことだつた。兩手の自由を失つてゐたお加代だけれど、最後の覺悟が、心がまへが——これだつた。

二人は無言で、顔を見合せた。

取返しのつかぬことをした——といふ思ひで。

「言はない事ではなかつた……」

と傳次が口を開いた。

「ウム」

「夜でもなければ、助けることも出來ませうが……」

「泳ぎの心得があらうこのまゝ見棄てることは出來ぬ。たのむ」

と、淡路守は哀願するやうにいつた。

「だめですよ、到底……」

「たのむ。人一人の命、……よもやこんな事にならうとは……」

「ですから、御注意申しあげたのです。今更あとの祭ですが——どうする事も出來ませんよ」

「ぢやというて……」

「そのうちに、奴等は船をさがして、追つて來ますぜ。ぐづ〱してはゐられません。此方の身が危ない。どうせ足手まといになるだけのものですから、すつぱりあきらめる事です。あッ、いけねえ」

と傳次は叫んだ。淡路守も、彼の眼の行く方向を見た。

一艘の船が見えた。

「奴等だ。かうしちやアゐられません」

二人の船は、ぐる〱まはりをしてゐた。そしていくらか逆に流されたやうだ。

傳次は櫓に驅寄つて、横につかまつた。あわてゝ、思ふやうにならなかつた。

向うの船は、ぐん〱距離を狭めて來た。

淡路守もさすがに平かならぬ思ひがした。

「おうい……」

と向うの船から呼びかけて來た。そして何か言ひ出したが、二人の耳に、はつきりとわからなかつたけれども、追跡するものだといふ事は、疑ふべくもない。

傳次は懸命である。

「待てッ、止まれッ」

「撃つぞ。ぶッ放すぞう……」

その聲が終るか終らず、銃聲が起つた。

はツと思つて、傳次が向うの船を見ると、更に闇に火が走つて、つゞけ打ちに打ち出して來た。彈丸は彼の身邊をかすめた。船は見る〱迫つて來た。

（いけねえ）

死にもの狂ひの傳次は、あるだけの聲で叫んだ。

「待てッ、待つてくれ。女は海に飛び込んだぞ」

理吉はそれを聞いた。間宮が、

「すん〱漕げ。ありやア手だ」

といつた。彼等のほかに、三人の乘り人があつた。

「女は、たつた今、身を投げた。われ〱が船を止めてゐた處だ」

と傳次はつゞけた。

理吉は櫓を棄てた。いきなりざんぶと飛び込んだ。

×

その頃、本牧御殿の地下のあな蔵部屋で、上月弓之助は、はツと目をさました。

本社特選 新棋戰（其五）

角落 八段△土居市太郎　四段▲志澤春吉

【圖は八六同角迄の局面】 土居氏持駒歩歩歩歩

	△	▲
一	七七桂	四二角
二	八七歩	七四銀
三	八八銀	七五歩
四	同 歩	同●角●
五	七六歩	八四角
六	八六歩	

【土居八段講評】志澤君は同角の處同銀以下六筋に於て交換を挑む手あれど、攻撃力が挫折の惧れあれば、危險を避けて同角以下八筋の要所へ據へ、ちやく〱と攻撃準備を圖つたのは好い。

【荻原六段解説】志澤氏の四二角は七七角と切つても同金と取られて惡いので四二角と引いたのである。土居八段の八七歩は當然で、敵に八六歩と打たれてはいけないのである。次に八八銀も敵の攻撃に備へたものである。志澤氏の同角と取つて八四角と引いたのは、七三桂と上り極力六筋より攻め倒さんとするものであるが、土居八段の八六歩は玉を廣くするのと、何時でも八五歩と突いて敵の六筋の攻撃を避けんとするものである

∞極樂特急∞ エルンスト・ルビッチが得意の腕を振つて描き出したエロ標謗の三つ巴で背景はヴェニスからパリへ、紳士泥棒と女賊と百萬長者の若後家が主人公となつてハーバート・マーシャル、ケイ・フランシス、ミリアム・ホプキンスが主演するパ社超特作品（日活館上映）

大衆娯樂價値一〇〇パーセント映畫

森の石松

押本七之輔原作●監督

グロ俳優小金井勝一代の當り役●谷崎十郎●泉清子●●助演

廿二日公開

涙の名畫 愛の十字路

天才子役・ミドリ雅子主演　川島奈美子・石川秀道助演

階下廿錢 寶館

京阪神三週續映大好評の新興歌舞伎映畫

鏡山競艶録

吉野二郎監督

櫻木梅子●大林梅子●松浦築枝●マキノ智子●川上君榮●共演

大河内傳次郎・伏見直江（新入社）深水藤子・花井蘭子共演

煩悩秘文書

林不忘原作・文藝春秋オール讀物號連載・渡邊邦男監督・日活本年度超特作品

高木永二・尾上榮五郎・牧野智子・寺島貢・尾上桃華・山口佐喜雄・上村春親・原文雄・梅田哲郎助演

混沌！晦冥！惑亂！　諸々の測り難き神秘と妖氣は今や、紅蓮の焔となりて炎上し．灼熱す!!叛逆と陰謀——戀と嫉妬——あらゆる人の世の罪業と邪惡は．金．名．女——煩悩の糸に操られて．巻き．亂舞す。見よ！「大岡政談」原作者林不忘が一代の傑作と自ら誇號する不朽の名作の映畫化!!

第一篇

極樂特急

パラマウント超特作全發聲日本版・エルスト・ルウビツチユ監督　ミリアム・ホプキンス・ケイ・フランシス共演

「ラヴ・パレード」を作つた彼。「陽氣な中尉さん」の彼。而して「君とひととき」の監督たる彼——ルビッチュが、彼の眞の眞面目を發揮した傑作として今全映畫壇に轟々たる世論を投げつゝある問題の名畫——あなたが若し映畫に幾分の關心でもお持ちでしたら此の映畫は絶對に——斷然！見逃すことは出來ません。

涙の一撃

熊谷久虎監督・高津愛子・杉山昌三九共演　一世を震撼せしめたバラ〱事件の映畫化

廿二日公開 日活館

昭和元年以後の

最高生產記錄

七月中州內製鹽高

前年對比一割一分增

日人側生產增と滿人側漸減

關東廳調査＝昭和七年中の關東州の製鹽高は三億八千百十五萬七千四百四十斤を示し前年より一割一分四千五十一萬四千九百四十斤の增加を示してゐる、これを日滿生產者別に見ると(單位斤△印減)

	七年	前年比較
日本人	二九二、三〇〇、六〇〇	四四、五〇九、七四〇
滿洲人	八八、八五六、八四〇	△三、九四、八〇〇

と日本人鹽田は一割八分增、滿洲人經營は反對に五分方の減を示したこれを過去に遡つて見ると日本人製鹽高は過去の記錄を示した昭和元年の三億一千七百餘萬斤に次ぐ記錄で、滿洲人製鹽高は同年の半に滿たず、大正七年の最凶年の收穫高六千四百七十餘萬斤に次ぐ不振である、尤もこれは滿洲人側鹽田買收に基くもので總面積においては前年と同樣七千五町五反餘と增減はない、今各管內別に見ると左の如き數字を示し普蘭店管內が一億四千七百餘萬斤と總生產高の三割八分强を占め次いで貔子窩旅順の順位となつてゐる即ち左の如し(單位斤)

	七年	六年
旅順	一〇七、二六〇、三六〇	八八、二六五、九八〇
大連	一、一一一、八〇〇	一、一〇一、〇〇〇
金州	一七、一八七、二〇〇	六、〇三三、二〇〇
普蘭店	一四七、七三四、〇一〇	一二八、四四七、一〇〇
貔子窩	一〇七、八七三、六六〇	一一六、八〇六、二八〇
合計	三八一、一五七、四四〇	三四〇、六四三、三六〇

今前年との比較を日滿經營者別に見れば旅順は日滿人共著增、大連は日本人四萬六千八百餘斤の減ながら滿洲人の製鹽高增に約一割方增、金州は日本人經營なく、滿洲人分約二割方增、普蘭店は滿洲人側八分二厘、百八十三萬九千餘斤の減を示したが反對に日本人鹽田で三千一百萬斤の增を示したゝめ總體に於て二割五分方の增となり貔子窩に於ては日本人が八百四十萬斤の減を示してゐる

上半は天候不順

盛夏期に入り漸く回復

昨年に於ける州內の製鹽高に就いては三、四、五の各月とも降雨續き未曾有の天候不順のため六年度より減少、三億斤割れを豫想され爲替安による外鹽高に內地の需要に應じ得るや否や多大の危惧の念を持たれてゐたが、六、七、八、九の最盛期において比較的快晴に惠まれたのと內地方面の需要喚起に基く收納的經營にこの危惧も全く杞憂に終り、十月以降の不振に拘らず、別項の如く前年より一割一分增の三億八千百十五萬斤を擧げるを得たが、今各月別の內譯を見れば左の如くである(單位石、一石は六百斤)

	日本人	滿洲人
一月	八、三二五●六	一九一●三
二月	一、五五三●八	四二四●一
三月	九、〇八四●〇	三、三四八●六
四月	七一、四四五●〇	三三、〇八八●〇
五月	五四、八一六●一	三一、三〇四●七
六月	一九六、三六〇●三	三六、四九三●〇
七月	八一、三三八●一	三一、六四六●九
八月	三五五、六九三●〇	一八、三〇一●〇
九月	三一、七四三●五	三五、二九五●六
十月	一四、六六三●三	三、〇五一●九
十一月	一八、八〇四●三	四、一四九●三
十二月	三、一六●〇	一、一七九●三
合計	四八七、〇〇一●〇	一四八、一六一●四

これを前年度の各月に比較すると一、二、三月は前年度より何れも不振を示し五月迄の累計に於ては前年の一千百八十八萬斤に對し僅か三十萬斤增の一千二百十八萬斤と心細い狀態にあつたが、六、七八月の增產に漸く前年度を超過するを得たものである

商議役員會 廿五日開催

大連商工會議所では二十五日午後三時半より役員會を開催左記議案を報告、協議する筈

一、新京に於ける在滿民團懇談會經過報告

二、低利資金融通問題經過報告

三、滿洲大博覽會協贊會委員會報告の件

四、工業用水に關する件外に懇談事項

延吉電業公司 點燈開始

延吉電業股份公司は既報の如く滿電の傍系として滿洲國官廳の認可を得たので二十二日午前十時より創立總會を開催、滿電より須藤監察役が出席無事終了した旨滿電に入電あり、いよ〳〵兩三日中に點燈することゝなつた

大連取引所 投機抑制を講究

相當の効果を期待さる

大連取引所當局では、大連錢鈔市場投機抑制につき種々講究中で、取引關係筋に對しても時節柄放逸に流れぬやう戒め自重を期待してゐるが、今回愈々投機抑制の一方法として最も弊害多き滿洲人取引人の日商部(ヤドカリ)に對し愈々詳細なる內偵の步を進めてをり取引人僞稱や呑行爲などの甚だしき行爲に對しては取引所規則に照して

處分

する意向と傳へられ早くも今朝の相場にはこれがため反映を見るに至つた、大連錢鈔市場の滿洲人取引人五十餘名中、日商部を附設してゐるのは二十餘軒で彼らの多くは、零細なる資金で思惑に來る薄資筋に對し、證據金の一千圓を僅々二、三百圓で賣買を引受ける一方手數料も大いに勉强するといふ好餌を以て、純然たるマバラ筋を力强く誘引してゐる從つてその不自然なる約定は自ら呑行爲の如き不正行爲を伴ひ安く甚だしきは何々錢莊と取引人を

僞稱

してゐるものも既に二三はある模樣である、就てその取締りの効果如何といふに、現在では證據金或は手數料の勉强の如きは一般に行はれてをり、法規上も事實上も正面よりこれを取締る方法がない、然し僞稱取引人の如きは當然規則違反であり、それについては直接日商部に對して彈壓を加へ得る、次に情狀の惡き呑行爲に對しては法規上、直接日商部を相手方となし得ざるも責任者たる當該取引人に對して、嚴重に規定されてゐる罰則を適用し得べく、若し當局がこれに基いて取締を嚴にする場合は、日商部の極端な投機もおのづから是正されるものと見られてゐる、なほ十圓、二十圓の小額を以て行はれる

純然

たる博奕は依然行はれてゐるが、上海標金相場の威力は衰へた今日必ずしも繁昌せず、且つ鈔票定期相場には殆ど影響を及ぼさないので、この方面の對策は自ら別途のものとされる

案外根强く 看過出來ぬ

木下主任談

右に就て木下錢鈔市場主任は語る

御承知の通り投機といへば日商部のやり口が一番亂暴で、その勢力も案外馬鹿にならず影響するところが小さくない、昨今所員二名が內偵の步を進めてゐるが、調べてみると想像以上にヒドいのもあり、看過出來ぬので夫々それ〴〵處置を講ずるつもりだ規程に違反せぬやう業者の自重を望みたい

滿鐵商業實習所 實地教育に邁進

滿蒙將來の活躍に備へ

營口、遼陽の兩商業實習所では、過日開催された滿鐵校長會議において商業實習所と商工課との連絡による教育について協議したが、商工課との折衝によつて愈々實現を圖ることゝなり、具體的方法として商工課において經營せしめてゐる貿易館に實習生を派遣訓練せしむる案を立て、本年秋頃より實行することゝなつた、即ち貿易館は齊々哈爾、洮南、吉林、寧古塔、鐵嶺、三姓、海拉爾の八個所に有するが此等のうち安全なる個所に[illegible]を派遣し、奧地における商業開拓の實情を知らしめ又滿活躍の覇氣を養成して將來活躍の素地を作らす方針

爲替管理法 州內にも施行か

形勢は樂觀出來ないと

廿二日歸連の常深氏語る

上京中であつた東發公司常深隆二氏は二十二日入港のあめりか丸で歸連したが次の如く語る

政府の爲替管理は爲替の思惑を絕對に防遏しようといふ目的で關東州內にもこれを適用する肚であるが、州內における爲替思惑の禁止は結局大連錢鈔市場の先物取引を禁止することになりそれでは商取引上困ると言ふので目下小林取引所長、古澤錢信專務がその緩和策について極力運動中である、先物取引をやつて思惑取引を絕對に[illegible]と云ふことは出來ない[illegible]から、如何なる便法[illegible]るか判らないが、大[illegible]ては樂觀は出來ない[illegible]市場では全然思惑出[illegible]は勿論爲替取引の自[illegible]喪失してゐるのであ[illegible]爲替銀行も非常に困[illegible]從つて大連市場だけ[illegible]任される譯には行く[illegible]際當市爲替業者は愼[illegible]持すべきであらう

滿鐵二月中旬 鐵道收入

二月中旬の滿鐵々道收入は左のごとくで一日平均三十六萬五千圓で前年同期より平均五萬五千五百圓の增である

	二月中旬分	對前年同旬比較增減	二月末累計	前年度比較
客收	五〇四、八六五	二七、四六五	三、六二一、〇四三	四九六四、〇七〇
貨收				
石炭	一、〇三〇、九九九	一九七、二〇八	一四、〇四一、九三三	減三、〇七一、〇二七
社內一般	一二三一、一三四	二一〇、〇八八	三、一二二、七八一	五五七、〇四七
社外貨物	一、六九八、〇四四	六八、五五四	四八、八四一、一七	一四、二四四、〇九八
計	三、〇九一、一八六	二九五、八二八	七五、九七七、八二一	一一、七〇四、一二八
倉庫	一、五一八	三六八	四三、〇九九	一八、九九九
諸口	三二、五〇八	一、七〇四	二四八九、七七九	一九七、九一三
合計	三、六五一、〇七	三五五、六四五	九一、三三二、七〇三	一六、九九五、一〇〇

日滿合辦電燈廠 新に克山に設立

滿電と在來廠との合同

昨年十月チチハル滿鐵事務所を通じ滿電に對し買收方の申出あつた黑龍江省克山城の克山裕豪電燈廠は滿電側でも社員を派し實情を調査、兩者間に交涉を試みた結果、最近急速に具體化し來り、滿電でも滿鐵の承認を得たのでいよ〳〵積極的に出ることゝなつた、今回兩者間に進捗しつゝある計畫によれば克山裕豪電燈廠はこのまゝ淸算し、新に資金五萬圓(國幣)にて現事業主と滿電が出資、日滿合辦、滿洲國法に準據せる克山電業股份有限公司を創立、新會社にて該電燈廠を買收するにあり、就て右株式の割當は未だ完全な諒解成立までは行かないが、滿電八百株現事業主二百株となるもの、如くである

而して現在同電燈廠は百二キロワットの發電容量千燈內外の點燈數を有してをり年內には克山驛並に市中增設擴張により八百燈內外の增設を見る筈でこの會社の特徴は一切燃料として石炭を使用せず粮穀馬糞を使用せる點である

倫敦損害保險會社 戰時保險料を徵收

滿洲向船舶と積荷に

我保險會社と荷主に通知

【東京特電二十二日發】ロンドンの損害保險會社では滿洲國境の形勢不穩となつたので日、滿洲方面行の船舶及び積荷に對し戰時保險料を徵收することゝなり、再保險についても戰時保險を附したものでなければ受入れない旨我保險會社及び荷主關係者に二十日附を以て通告して來たがその適用は料率決定次第實施の模樣であるが、三月十日までには一樣に實施されるものと見られてゐる

見本市兩地開催 果して妥當か(下)

當局者の考察を求めたい

今年の見本市開催地は當然大連なりと一般でも豫想し、聯合會でもその立前から準備を進めてゐた、ところが、昨年の開催地たる奉天から種々の策謀運動が起り、しかも當初問題視しなかつたこの運動が、根强く動き始めた、そして一月の新京に於ける理事協議會に於て正式に火蓋が切られた、奉天側の主張は

一、四圍の環境激變に伴ふ奉天の重要性加重、即ち滿洲國經濟中心地が奉天に移り、大連は既に中心より離れ過ぎてゐる

二、滿洲人側商人並に滿洲國官憲が奉天開催を熱望し、その態度は緩和し得ざるところか、滿洲側獨自の見本市を開催對抗せんとの氣勢あり、かくては見本市の將來に暗影を殘すことゝなる

・から、是非奉天に開催されたしといふに在り、甲論乙駁容易に決せず、遂に聯合會一任と決定、同協議會に臨席した星野商工課長も「聯合會自身で決めてもらひたい」と聯合會に一任、かくて聯合會は內地出品者の意向を尊重して大連開催に決定し、去月二十八日この旨滿鐵へ極秘裡に—外部への漏洩を恐れ—申請しその承認を求めたのであつた、然るに開催地は聯合會で決めてもらひたいと言つた商工課長は「奉天側がどんな態度をとつたか明かでないのでその點の說明を(中村常務理事から)聞いて決定したい」と言ひ出した、これは聯合會の決定に對し異議をさしはさむ樣な意味があるのでこれを知つた奉天側では最初からの主張である奉天說を强調して猛然と大連開催に反對の烽火を揚げて來た、爾來紛糾を續けこゝに兩地開催といふ、內地出品者にとつては寢耳に水の決定を見やうとしてゐる次第である

……◇……

これに對し、二十一日附本紙夕刊の識者の綜合的意見を振り返つて見やう

奉天側の主張を生かし大連並に聯合會の顏を立てる意味でか滿鐵が兩地開催を決定したことは滿鐵としても止むを得なかつた事情もあり大いに同情すべき點もあるが、果して策の得たものであつただらうか?、今回の決定はある意味で滿鐵の二股膏藥振りを示し、また聯合會自體の無力さ加減を暴露したといはれればならぬ、また今回の舉が今後開かるべき滿洲見本市の將來に對し重大な暗影とならねば幸甚である、今度兩地開催に決定したことに對し內地出品者は如何なる態度を示すかは未知數として決して歡迎するなどゝは考へられない、第一經費の負擔に耐へられまい、またこれが春秋二期の開催ならともかく、同時に兩地開催など到底內地大出品者側の望むところではあるまい、今後滿鐵なり聯合會が內地出品者に對し兩地に出品を勸誘するにしても、また內地出品者の自由意思に任せるとしても從來の如く圓滿なる意思の疏通を圖り得るや否や、圖り得るとしてもその結果に於て成功を期するを得るや否や疑問にたへない

右の意見は餘りに悲觀的だとの非難もあるだらうが、これを悲觀に過ぐると一笑し得るだけの樂觀論者が居るだらうか

……◇……

就て記者は一私案として左の如く提案したい

原則として大連に開催せよ、もし奉天の主張を容れなければならぬとせば、會期を春秋二回とし春は大連、秋は奉天といふやうにするがよい

と、これでこそ兩地開催も意義があるのだ、同時期に兩地の開催は徒らに費用のみ嵩んで効果はこれに伴はない、結局奉天對大連の爭奪が內地出品者にまで累を及ぼすの結果となるを恐れる

……◇……

また記者は次の如くいひたい、これに就いては曩に星野商工課長も「見本市を今後如何なる方向に導くかは、輸入組合の組織をどうするかの問題と共に重大問題で、十分考究することにしてゐるが、今年は間にあふまい」と恰も輸組聯合會の見本市主催に對し、重大な變化を來すかの如き意味深長な言葉を洩してゐる、記者はこの話を結びつけて速かに內地對滿蒙輸出組合に對應すべき貿易組合(聯合會案の名稱を借りる)を設立して兩組合が主催團體となり、この兩組合に一任するがよいと、さすれば輸入組合聯合會が主催するの矛盾—即ち輸組本來の目的から離れて專ら滿洲人相手に販路を開拓せんとする最近の傾向—からも救はれるのであるまいかと思惟されるが如何(一記者)

滿鐵滿蒙毛織の 拂込を完了

滿蒙毛織ではさきに一株七圓五十錢の拂込みを決定滿鐵に拂込み方を要請してゐたが、滿鐵では二十一日の重役會議にて決裁を得たので二十二日直に拂込みを了した

黃塵

◇…卸市場の世話料も結局市長の申開きが通つて目出たく解決した、市理事者に取つてはもさ〳〵越權行爲と思つてやつたことではなし、委された權限內で、最善と信じてやつたことなのだらうから、イ、加減で解放するがイ、。

◇…見本市の開催地問題がやうやく尖銳化して來さうだが、要は內地出品者の意向を尊重するが第一義でなければならぬ、當事者は勿論、滿鐵の當局などもこの點を充分考案して事を決するが肝心だ。

◇…大連がよいか、奉天がよいかその何れにもそれ〴〵の理由はあらうが、しかしその理由にも輕重はある筈、この重きによつて處斷することが公正な裁き方といふもの、特に裁決の位地にある滿鐵のお係りに考へて貰ひたい。

市況(廿二日)

特產

奧地筋賣りに 大豆續落

今期の定期は大豆は買薄に軟弱を示し、豆油[illegible]奧地筋賣り低落を辿り[illegible]粱は買氣薄に低落を辿[illegible]

◇定期前場(銀建)

▲大豆(續落)

限月	寄付	高値	安値
二月末	四七〇	四七〇	[illegible]
三月末	四八〇	四八〇	[illegible]
四月末	四八三〇	四八四〇	[illegible]
五月末	四八四〇	四八六〇	[illegible]
六月末	四九〇〇	四九六〇	[illegible]

出來高 一百九十[illegible]

▲豆粕(軟調)

限月	寄付	高値
四月限	一五四〇	一五四〇
五月限	一五五〇	一五五〇
六月限	一五六〇	一五六〇

出來高 二萬五千[illegible]

▲豆油(出來不[illegible])

▲高粱(低落)

限月	寄付	高値
二月末	三三〇	三三〇

豆

けさ大豆は時局案じに新規の取引觀き折柄歸順厚、興記等奧地筋の賣りに續落を辿り▲豆粕も買氣なく仕手薄と大豆安に伴れて軟弱を示し豆油は不申、高粱も買氣薄に大豆安を移して低落を呈した▲現物大豆は二百三十車で油房八十車、寶隆百十車、三井、三菱各十車その他である▲こゝもと買氣は全く杜絕し居り積取船の手當を急いでゐるに過ぎない▲大豆工業研究會主催の昨日の座談會では大體安樂城肥料獎勵官から內地肥料の需給狀態を聞いた程度のものらしい

銀

今朝日米爲替は十六分の三安を入れたまゝ第三回まで變らず▲米日も六仙安で材料は當市高ながら却つて軟弱に終つたのは▲チリ高後の呼吸入れと一つは內地における爲替管理法案のことが氣がかりになるからであらう▲錢鈔信託へは管理法の滿洲施行は大分好轉してきたとの知らせが這入つてゐる▲取引所で宿借りの內偵を着々進めてゐるが結構なことだ▲この際折角大いに取締つて貰ひたい

株

昨日後場東京市場における軍需品關係株は業績樂觀の買氣集中▲石川島の七圓八十錢高を筆頭に新高鐵工、入山採炭等は三四圓高と昂騰したので全般の人氣を引立て株式は先づ軍需株からさの感を抱かせた▲今朝北濱主力株も二三圓高、東新も四圓高に引けるなど當限の玉整理進捗と相俟つて諸株共氣直り模樣である▲元も聯盟脫退や熱河問題を眼前に控へてゐるのでいづれもいよ〳〵現實化するとヒステリックな昨今の人氣のことであるから今一段の崩落を示すかも知れぬがそこは好個の買場所とみる

株式

內地株腕り 當市保保合

北濱定期の前場寄は大株一圓高、大新二圓三十錢高、鐘紡二圓二十錢高、鐘新一圓三十錢高と好勢を入れたがアト大株三十錢安、大新五十錢安と呆やに引け、東京短期の十錢安、鐘紡十錢安、鐘新一圓東新は六十錢安の百四十九圓十錢と寄付きアト步み强調を辿り引際百五十三圓七十錢を示してゐる、延は地場株は五品の定期十錢高、延は三十錢高、新豆同事、大新一圓安に引け東新は二圓七十錢高の百五十一圓に引けた、場內閑散

◇前場

◇定期●(單位十錢)

銘柄	寄	引	當限	先限
新豆			二三八	二四一
五品			二六二	二六六

◇延●取●引●

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二三三	二三三	二三三	二三三
新豆	二三五	二三五	二三五	二三五
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—
大新	九五	九五	九五	九五
東新	一五〇九	一五一〇	一五〇九	一五一〇
鐘新	—	—	—	—
滿鐵新	—	—	—	—

○爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	日步
五品	二三〇	二三〇	七〇	四
新豆	二四〇	一七〇	一八〇	三
錢鈔	二三〇	一三〇	一三〇	三
氷新	二一〇	一三〇	一三〇	三
大新	九二五	九〇	一〇〇	三
東新	一五一〇	一〇〇	四〇	四
鐘新	八四〇	一一〇	一八〇	無
滿鐵新	一〇一〇	一〇〇	一〇〇	無

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	一〇六三〇	一〇六三〇	一〇六二〇	一〇六二〇
遠期	一〇六五〇	一〇六六〇	一〇六五〇	一〇六五〇

出來高(期近三百萬圓 遠期六百三十五萬圓)

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一〇六七〇	一〇六四〇	一三五五
十時	一〇六五五	一〇六三〇	一三五六〇
十一時	一〇六五五	一〇六一〇	一三六〇
十二時	一〇六五五	一〇六〇五	一三六五

出來高(銀對金二萬圓 銀對洋二萬二千圓)

商品

綿糸昂騰 麻袋弱保合

上海爲替情報

【上海廿二日發】紐銀は昨日の上げを消してくるため標金上離れあさマバラ賣屋の煎れ殺到しよく上げる、弗は麥加利先物よく買ひ支那人の賣向ひも利かず氣配弱し、圓は賣物薄に七十一、四分の一銀行賣唱へなりしも大連筋少し賣り氣配やゝ强含み、七十、二分の一銀行賣り出來値

上海標金

寄値	七七二兩〇
高値	七七七兩〇
安値	七七一兩二
止値	七七四兩七

各地特產發送高

	▲開原	▲公主嶺
大豆	四車	五車
高粱	一車	一五車
豆粕	一車	五車
雜穀	一車	[illegible]

	▲四平街	▲新京
大豆	四六車	一一七車
高粱	二車	[illegible]
豆粕	—	六車
雜穀	一二三車	七二車

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)	一志二片六分の三	
紐育向電賣(金百圓)	二〇弗四分の一	
上海向電賣(同)	七〇兩〇〇	
同 賣(銀百圓)	七〇兩三〇	
日本向電賣(同)	一〇圓六〇	
同十五日拂賣(同)	一〇圓〇〇	

奧地相場

錢鈔

奉天國幣對金	現物	六〇、〇〇	
奉天(國幣)	先物	九八、〇〇	九八、四〇

家庭

今春入學するお子達のメンタル・テスト
ごく眞面目に靜かな場所で

これは六歳から八歳まで位のお子達のメンタルテスト資料です、このテストをする時には、お母さんと子供は極く眞面目でなくてはなりません、他人がまはりに大ぜいゐてはいけません、靜かな場所で、極くおだやかに、そして正確に行はなければ役にたちません

▼…一、左右の區別が判つてゐますか
あなたの右の手は？左の脚は？お茶碗をもつ手は右ですか、左ですか？（この內正しい返事が二つ出來れば合格）

▼…二、數の觀念に就ての調査（イ）お母さんが机を叩きますから、それだけの數をこの碁石で並べて下さい、と云つて碁石を出して六つ叩く、次に十一、次に十三（二答正しければ可）（ロ）廿までの數が云へますか（ハ）四、八、五、六、九と一度唱へて見せて次に子供に反唱させて見る、それが出來たら三一、七、五、九、次に四、二、三八、五、次に九、八、一、七六（このうち二つ正しく出來た子は數の觀念に於ては優良兒）（ニ）二十から一まで逆に唱へさせる（四十秒內に限る、自分で云ひ直したのは合格に入る）

▼…三、一錢、五錢、十錢、五十錢の四種の金を出してその名稱をいはしめる。一錢銅貨、五錢白銅、十錢白銅、五十錢銀貨と答へれば正し

▼…四、今はお午まへですか、おひるすぎですか。

▼…五、定義を問ふ。たとへば椅子は何にするもので すか、ペンは何にするもの？（三問）

▼…六、三角形を二つに切つて與へ、もとの形につくらせる。

▼…七、言語の障害を調べる。ラ行、ハ行、バ行、ダ行、シヤ、シイ、シユ、シエ、シヨ、エンピツ、ラツパ、キシヤ、ランプ、サシミ、ポンプ、カタナ、ヒノデ、ハサミ、シヤシンといはせて見る。

▼…八、菱形の手本を見せて書かせて見る。これは左右平等で上下は鋭角、兩側鈍角、上下の對角線が左右の角線より長いもの合格

▼…九、文章の反唱（二つ正しければ可し）「昨日はお休みでございました太郎さんは公園へ遊びに行きました」「明日は運動會です、兄さんは新しい帽子を買ひました」「お母さんはお仕事で忙しいのです、私は人形と遊びました」

▼…九、了解の程度をきく。「もしあなたが學校へ行く途中で遲刻するかも知れないと思つた時はどうしますか？」（かけ出すといふ意味の返辭合格）「もしあなたが人の物をこわした時はどうしますか」（謝るといふ意味の返辭なら合格）「もしお友達があなたの足をふんだ時はどうしますか」（勘忍してやるといふ意味の返辭なら可）

▼…十、判斷の程度を調べるのに次の問を出す。「もし他所へ行かうと思つた時雨がふつて來たらどうするの」「もしあなたの家が火事になつて燒けてゐるのを見たらどうしますか？」「どこかへ行かうとする時、汽車にのりおくれたらどうしますか」

▼…十一、次の誤りが分るか、「昨日は學校へ行くつもり」「明日は伯母さんが來ました」

▼…十二、赤、黃、青、綠の色の名を辨へてゐるか

▼…十三、物の差違について質問する たとへば「木とガラス」「馬と牛」「卵と石」

▼…十四、命令と實行について調べる たとへば「この鉛筆をあの机の上におき、林檎を二つもつて來て下さい」「その戶を開けて、植木を入れあとをしめなさい」

▼…十五、美人と醜婦の繪を順々に三組見せて、どちらがきれいですかと問ふ

▼…十六、コップはふせてあり、それに水を注がうとしてゐる繪、釘を打つ金鎚の尖つた方が下をむいてゐる繪、日が出てゐて影が反對にうつつてゐる繪、メガネのつるが三本になつてゐる繪、ハサミの刃が片方外側をむいてゐる繪等を見せてその誤りを見つけさせる（各繪を三秒間だけ見せて答へさせる）

▼…十七、迷ひ込んだら容易に出られない迷路の圖を書いて入口から出口までを辿らせる。

▼…十八、一週間の曜日が云へますか それが出來たら「金曜の次は何ですか？」「木曜の前は何ですか？」

▼…十九、道端で大ぜいが新聞を讀んでゐる繪、停車場で人が混雜してゐる繪、裁縫してゐる母親のそばで人形遊びをしながら泣いてゐる子供のゐる繪等を見せてその內容を聞く。列擧でなく敍述であり、繪に暗示された想像や出鱈目でなく說明であればよい

滿洲國熱河省 (五)
靜寂の町・ラマ僧房

西藏風の建築樣式を多分にとり入れた喇嘛廟の周圍には、これに附屬したラマの僧房が建ちならび、こゝには幾千といふ獨身苦行のラマ僧が沙漠の中にふさはしい生活をしてゐるのです。見るからに寂滅の感が深いではありませんか

ミツタント ボンコ
センソウノマキ
橋本清史案並繪 (25)

セイネンタチノオウチカラ、デテニホンゴウハ、ヒロイ、イケチ、カツソウシ、ハジメマシタ。コレカラソラヘ、アガルノデス。ミゴトナミツタンノ、ウデマヘ。

ニホンゴウハソラヘアガリマシタ フジサンガ、ハルカカナタニ、ミエマス。ボンコガ、ソレテ、ミツケテサワイデキマス。ニホントモシバラク、オワカレダ。

フジサン フジサン
ニホントモ シバラク オワカレダ

モウ、マツタク、ニホンガ、ミエナクナリマシタ。ミエルモノハ、クモトソラトウミダケ。ミツタンハ、カナシクナリマシタ。ボンコガナグサメテキマス。

ミツタン ナイチヤダメデスヨ ネ
ニホンガミエナクナツタヨ

「ナイテキルンジヤナイヨ。メカラアセガデタダケダヨ」「エイユウ、ナミダオホシデスカ」ソノトキ、モノスゴイカゼガニホンゴウヲ、フキアゲマシタ。

ワーツ モノスゴイ カゼダ
アツ

家庭顧問
眼の冴える方法はないか

【問】二十三歲の人妻で一二年前までは明眸を謳はれた位に澄んでゐた眼が、近頃では白眼の部分が黃色く濁つてだるい樣な感じがします。睡眠、讀書等にも充分注意してゐるつもりですが一向なほりません、何か內臟の疾患からでも來てゐるのでせうか、眼の冴えるよい方法を御敎へ下さいませ（旅順、まさ子）

歲をとるに連れて濁るのが普通です

【答】子供の時には誰でも眼が澄んでゐますが段々歲をとるに連れて濁つて來るのが普通です。殊に妊娠したりお產したりしますと白眼が濁り易くこれはちよつと手當の法がありません、又今まで家にばかりゐた人が急に外出勝になつたりしますと白眼の色が變ります、結膜炎やトラホームの場合にも眼が濁りますし內科的の病氣ここに肝臟疾患（黃疸等）でも著しく濁ります。食物では蜜柑を過食したりしますとひどく黃色くなりますがこれは一時的のものですからその食物を禁ずれば直ぐなほります、眼科或は內科的疾患の爲に來るものは醫療によつて先づその原因から除去することが必要です（三根辰一）

瀨戶物使用のコツ

◇…新しく求めた瀨戶物は使ふ前に一度鹽水で煮てその湯が冷えるまでその儘つけて置くと大變丈夫になります、土瓶や土鍋などぢかに火にかける時には火のあたる部分（卽ち底の方）の水氣をすつかり拭きとつてから火にかけないと長くもたないばかりか時には割れることがあります、土瓶の中などが水垢できたなくなりましたら海綿に石鹼水を含ませて洗へばよいのですが、それでも綺麗にならないやうでしたら灰汁で煮ますと忽ち新しい物のやうにきれいになります。

◇…瀨戶物を拭く布巾は必ずよく乾いた布を用ふることです、濡れた布で拭きますと水氣がよくとれないばかりでなく瀨戶物特有の艶が無くなりすぐ水垢がついて汚くなります。

佳木斯(チヤムス)を語る (下)
氷に閉された土地の富源と自然情景
難波生

前記の說明は單に佳木斯事情の片鱗に過ぎないが、依つて以て略大體の富源を想像することが出來ませう、而してそれは獨り同地の狀態のみでなく、松花沿岸に於ける各地の自然狀況であります、佳木斯から東北十數邦里の下流に樺川縣があり、更に二十數邦里下つて富錦があります、人口十萬を擁する都會であるが、その對岸に綏東あり更に東北松花江と黑龍江との合流點近くに同江があつて、夙に露支各地からの移住者が入植して居るさうです、富錦に就て記者が思ひ起すのは、嘗て知り合の米國人ベエレイ氏が、大農式農具を應用して開墾に從事して居たが十數年前馬賊の來襲に依つて殺害されたことです、ベエレイ氏は日韓併合前義州、安東などの稅關に勤めて居たが、退官後北滿農業に志し、富錦に廣大な土地開墾を企てた人であります、不幸半途にして右の奇禍に斃れましたが、記者が大連で面會したのは明治の末年で、頗る濃厚細心な好紳士で、北滿農業や、開墾準備に就ての意見には少からず啓發されたのであります、話は外れましたが、この思出に依つても、農耕地としての松花江下流が、如何に早くからその價値を認められて居たかゞ判りませう

★

かうした佳木斯の移民地建設であります、それに携はる人々の前途に輝く希望は輝かしい者であるが、また同時に一方ならぬ苦心が要ると考へます、前に述べたベエレイ氏の實例もあり、更に最近事變後の治安問題を概觀しても自衛業には相當の準備が必要です、武裝移民の名は聊か不穩らしく聞えるが、先住良民もまた既に經驗し且つ日常痛感してゐる處であつて切言すれば土着人も新來者も、自衛問題には同じ立場に置かれてゐるのであります、唯直言したいのは武裝移民は戰爭移民ではありません、平和な農業開發が主で、戰爭行爲は右の目的を達するための自家擁護です、一見同じことであるやうだが、そこにデリケートな考慮點があります、何故なれば農事工作は平等的であり、戰爭行爲には階級意識が強くなり易いからで、この點について佳木斯屯墾隊の指導者が如何に人知れぬ苦心をなしつゝあるかには、滿腔の同情を否みません、不言の裡に衆と共に寢食勞作して、その間些かの不滿を懷かせまいとの思ひ遣りがアリアリと判ります

★

これまで南滿地方で企てられた農業移民地の停頓は、その原因は決して單純でなかつたが、指導者側に存在する或る階級觀念、若くはそれから出たと誤解される移民との隔たりが、知らず識らず深い溝を作つたやうに思はれます、それを作爲に依つて揉み直さうとしても、却て無理な徒勞に終ります、佳木斯の指導者が深くこの先蹤に鑑み、非常な克己心に燃えて居る姿を、私が感嘆するのはこれが爲であります

★

また今後の問題に言語慣習の相互理解に依る周圍との親和があります、大衆の自衛部隊を促すべき精神的教養があります、醫療保健に對し、智識向上に就ての啓發法があります、かうした事項に關し、世間動もすれば機關組織の設備を主張しますが、それよりも先立つものは個人であります、醫師自體が移民であり、教育者、宗教家が自ら植民地細胞となつてこそ建設の基礎は確立し得られるのであります、醫學を學び、宗教心に燃え、而して暗黑アフリカの探檢に邁進した處に、リーヴイングストンの人格があります、かうした意見を今の功利偏重時代に持出すのは、聊か時代錯誤の譏りを免れないが、併し銘々離れ離れの見地で、部分的移民團を計畫しようとしたがる世間です、それよりは宗教家も、醫師も、共に移民地の細胞となつて建設の缺點を補足するそれが初期の試驗に最も肝腎であります、アマゾンの未開地などでは、セスイト派の僧侶が繃帶を繃た跣足姿で、說教もやれば醫者もやり、子女教育にも從ると云つた奉仕振を續けて居ます、色々と皮肉な批評はないでもないが、初期の移民地にはさうした協同が必要であつて、佳木斯の將來も蓋しこの種の人々の、內面的努力に負ふ所甚だ多いことを考へさせられます

★

又移民事業の成否は風土氣候に馴れることゝ否とに依つて決定します、佳木斯の如きは殊にこの點に多大の關心が有たれます、氣候の感化は一時の旅行者には容易に判らない、否永住して見れば、難易の程度は自覺されぬのであります、前に述べた松花江上の魚釣りにしても、零下三十度必ずしも驚くに足らぬが、それを朝から晩まで平氣で繰返すとなれば、我慢以上の習慣性が必要であります、何といつても初めての者には手袋なしでは寫眞撮影すら出來ぬ、それを土着人は素手で（へ）綱を手繰つて居ます、土地の自然が生んだ人の習慣力には飛入りではチヨット眞似の出來ない強さがある、それは賢愚の問題でなく訓練の問題であります、風土關係に就いて考へさせられるのは、人ばかりでなく他の生物にも同樣であります、最近右の魚釣り見物に出懸け、三尺許りの大鯰を買取つて宿舍まで十數町ブラ提て歸りました、無論その間に生きた鯰はカチ〳〵に凍つた、床の上に投出してもカランと音を立てた位です、處がそれを料理すべく微溫湯に浸したが、ナンと驚く勿れ、鰓が緩むと鯰は息を吹き返して泳ぎ出すといふ騷ぎ、實に強い抵抗力ではありませんか、この自然への適應性を體得するまでの執着が如何か、愈々三月から現地の部署に附く移民達の、最も大なる根本的試錬であり、第三者また長い眼を以て結果を靜觀すべき要點でもあります

滿日各地版

熱河の戰雲に奉天の神經尖鋭化
道路にもカフエーにも街頭を掩ふ緊張味

【奉天電話】風雨まさに至らんさする待機の靜けさを破つて反滿軍の總攻擊令から突然最近熱河の風雲は急角度に險惡化し戰雲いよ〳〵急を告げ、今や熱河の戰機は極度に迫つて來たが、熱河情報の焦點地

奉天　は尖鋭化せる熱河的神經のアンテナを緊張させ、今や異常な決意さ昂奮に沸きかへつてゐる、凍結した雪の街頭には緊張した神經が間斷なく交錯し、通りすがりの人々の面も異樣な街頭の緊張に眼を見張つてゐる

一度國家非常時の警鐘が亂打されるや、奉天ダンスホール街の喧噪もピタリさ鳴りをひそめ窒息した音響がかすかな餘韻をひいてゐる、だがカフエーだけは反動的に非常な賑ひだ、滿洲國の軍服姿が其處此處にビールの泡を飛ばしその中にまじつて

朗か　な爆笑を飛ばしてゐるわが兵士の元氣な姿こそは軍國風景を點綴するユーモラスな情景である

奉天全市の旅館は何れも滿員、氾濫した旅行者が一夜の宿に窮する有樣だ、二十日から開始された鐵道…州奉天間の旅客空輸は客車連絡の不便をおぎなひ非常に好成績をさめてゐる

出材漸く活況

【吉林】吉敦沿線及び新線各方面に於ける滿鐵枕木の冬出作業は入寒以來降雪皆無さ貨車不足其の他匪賊の横行暴害に依つて一時は誠に前途憂慮され木材商人の悉くは空を眺めて嘆息の有樣なりしが最近稍多量の降雪に惠まれたる結果一部契約の半數さへ出材の不可能を憂慮された場所も大いに活氣を呈し匪賊も亦四散したる事さて一般木材商の喜びは一方ならず數日前より各驛頭にはボツリ〳〵さ出材の好景を見せ日を追つて材木屋の懐はホク〳〵さ温まつて來た、目下動搖中の出材數は單方木約千三萬本で連方木も相當な數に上つて居るから現在の好況で進んで行くならば大體に於て無事に進展して行くものさ思はれて居る尚右出材に依つて去る十七日より檢收が開始され木が金に變るも遠からずさ見られて居る

東邊道の調査

【安東】安東縣公署では日滿合同の東邊道經濟調査班に參加して安東、寬甸、輯安、桓仁、通化、興京、撫順の各縣に亘る輸出品輸入品、一般生計狀態、商工、金融、產業、交通各機關、特產出廻狀況、教育狀態等を調査することになり目下縣公署、總商會、教育、土木、實業各局等の關係方面で準備中

國家の非常時に謠言を取締る
金谷安東憲兵分隊長聲明

【安東】金谷安東憲兵分隊長は時局の緊張に鑑み二十日特に國際聯盟に對する帝國の態度は國民の確乎たる信念に依つて既定方針に直進するに確定して居り、滿洲國々民も亦確たる決意を爲してゐるが僻地においては種々の謠言を放つて人心を不安ならしめその影響が經濟界に波及せんさする傾向があるのでこの際日滿官民は一致結束して滿洲國の健全なる發達さ日本の國策遂行に邁進するやうに自覺されたい、若し謠言を爲す者があれば斷乎たる處分を加へるさ警告的聲明を發した

大滿洲正義團誓盃式

【奉天】大滿洲正義團では二十一日午後一時より警務廳講堂に於て滿洲國人七百名に對する新入團の誓盃式を盛大に擧行し、午後三時過終了したが入團者は澁井主盟さ神前に於て正義の杯を交し正義の實踐躬行民族和平王道濫志の同團の綱領を宣誓した(寫眞は誓盃式)

少年鼓手を思はす
勇ましい……少年通譯
出動した金振東君

【奉天】ナポレオン軍の遠征にアルプスの天嶮に先頭した少年鼓手の勇ましい情況を想ひ出さす陣中の少年通譯――金振東君――彼は滿洲國の產れである、東支鐵道東部線の一驛一面坡で呱々の聲をあげて十七有年、學校は滿洲國の小學校を卒業してゐるので滿洲國少年さ少しも變らない通譯さしては立派な有資格である、二十一日少年金通譯は工兵○隊の軍屬さして勇士等さ共に午前十時半の奉山線で錦州方面に出動した

私は一面坡で產れ、滿洲語を其處で習ひました、日本語は陣中のあいまに戰友の兄さん達から教へられましたので今では不自由はありません

さ流調に日本語を語るが金少年は既に三角地帶及び東邊道の匪賊討伐には矢張り○工兵隊の通譯さして第一線に立ち皇軍のために少年ながらも一廉の御用を勤めたのである、五尺に足らぬ金少年は軍から支給された大人の軍服に身を固めて雪上行軍の場合における眼を患はぬための防射眼鏡をかけ再び熱河方面に從軍し雄々しくも皇軍のために通譯生とし活動することになつた、陣中の少年さして將卒は彼を弟のやうに可愛がつてゐる隊長は特に彼を愛し將來立派な通譯生さして立つこさのできるやう面倒をみてやるさいふ軍國の春にふさはしい物語だ、金少年の前途は幸福に滿ちてゐる、彼は

滿洲建國のためそして日本軍に私の言葉でお勤めするこさは何さもいへぬ

さ感謝の言葉を殘して出發した(寫眞は金少年)

人身賣買の虎口を逃れた二人の女性
危いところを助かる

【奉天】人身賣買の虎口から脫した二女性……岩手縣西磐井郡生れ市內橘立町東カフエーの女給伊藤あや子及び鈴木うめ子(二〇)の兩名は郷里から女給稼ぎのため山形縣生れ高橋大八(四〇)なるものにつれられて來奉したもの、豫て高橋は他に賣る目的なので百方

手を　つくし醜業婦に賣り飛ばさんさしたがあや子が奉天驛前派出所に走り込み急を屆け出たので漸く救はれ高橋はそのまゝ行方を晦ました

そこで兩名は奉天のカフエーで女給さして働き旅費を作つて懐しい郷里に歸るとになつてゐたがこの兩名はその以前女給さして働くため大江某につれられて郷里を立つたが鳴戶、平壤等の內地から思ひもよらぬ朝鮮につれられて來り平壤で前記高橋なるものに引渡され奉天までやつて來た、そして高橋は或カフエーに周旋するさ

稱し　驛前大平旅館に泊りこみその間柳町料理店に賣り飛ばさんさして果さず、更に東支東部線寧古塔の朝鮮料理店金城館東安東赫(三七)に人身賣買の契約をなし差引あや子には百十二圓七十六錢、うめ子には七十八圓八十六錢で話が纏つた、しかし高橋は之に失敗したので早速この兩名に對する抱込み及び前記金額の一切權利を委任する勝手な委任狀を作つて安に渡しそのまゝ所在を晦ました

それさは知らず安はこの委任狀通り履行方を兩名に迫つたがその通りには行かず

この　金が支拂へたら兎も角もそれでないさ本人をつれて行くそれが出來なければ告訴するさいきまいてゐた、しかし係官から其の無法を懇々說諭され自分も高橋なるものに欺されたのであるから考へ直してお金は全部棒引にするさいふことになつたので二十一日午後あや子、うめ子の兩名を本署に呼び出し一切の解決をなし旅費が出來るまで働いてそれから歸國することになり、內地から朝鮮奉天吏に遠く寧古塔料理店にまで賣り飛ばされんさした兩名も係官さ安東赫さの同情により危ふく虎口から逃れ無事歸國が出來るやうになつて嬉し涙にくれてゐる

在滿領事會議に大臣の訓示

一、滿洲事變以來貴官等が未だ曾て見ざる重大時局に處し治安維持居留民保護對外交涉等の爲愼重且臨機の行動に出で克く其の任務を全うせられたるは本大臣の衷心感謝する所にして特に此間に於ける各位の勞苦を深く多さす

一、客年九月日滿議定書の締結の結果帝國は滿洲國を獨立國さして承認すると同時に兩國共同して國家の防衞に當るこさゝなりたる次第にて今や日滿兩國は相倚り相輔けて東洋平和の確立に資するこさゝなれり貴官等は須らく右議定書の精神を充分に體得し獨立國さしての新興滿洲國の健全なる發展に出來得る限りの助力を與へらるゝさ共に內在滿帝國各機關さの聯絡協調を密にし又在留邦人を指導して克く此の新事態に適應せしめ以て日滿人相互間は勿論在留外國人さの和親融和に遺憾なからしむる樣努められんこさを切望す

一、聯盟に於ける滿洲問題に就ては御承知の如き經過を辿りつゝあり政府は此の上共最善の努力を致す所存なるが事態の推移如何に依ては更に新たなる局面に遭遇するに至るやも計られず、此の間に於て帝國官民一致協力して一層奮勵の要あるは勿論滿洲國が益々健全なる發達を遂げ以て同國の獨立維持が東洋平和確保の唯一最善の方法なりさする帝國政府の見解を同國官民さ協力し中外に徹底せしむる樣此の上共努めざるべからず

一、今次の領事會議は滿洲國成立後に於ける第一回の會議にして前述の次第にも鑑み其の意義極めて重要なり、本省提出議案中には此の際至急適當の結論を得たきものあり又各位の現地に於ける實際經驗上より得られたる意見を基さし將來の方針確立に資せんさするものもあり其の他各館提出の議案に付ても本省に於て充分の考慮を拂ひ至急實行を要するものに付ては出來得る限り之が實現に努力すべきを以て時間の許す範圍に於て充分審議を盡されんこさを望む

製鋼所の新設で膨れる鞍山
人口七萬人に達せん

【鞍山】昭和製鋼所問題に關して某方面からの消息によれば政府の獎勵金問題も既に解決し製鐵所分離問題の如きに至つては前山本總裁時代一度分離を承認された事實もあつた位にて結局議會開會中ではあり一製鋼所問題にかゝつて居る暇なく認可指令の捺印に至るまいさのことであるが、然し製鐵所から製鋼所に移る者の外更に製鋼所で採用する從事員は約二千名にて其內三分の一即ち七百名が邦人にて結局一千六百名位の見當にて之による人口の增加は邦人約四千名製鋼所事業開始さ共に附帶的に目下計畫されてゐる工場さしては

一、針、釘類製品工場　約五萬噸使用
一、鍍金工場　鋼鐵約六萬噸使用
一、ワイヤロープ工場　約五萬噸使用

其他噸に上つてゐる新設希望工場も五、六ケ所あり之に市中に殖える人口を加へて日本人現在の三倍即ち二萬人、滿洲人現在の四倍約四萬人合計七萬人さ滿鐵本社某係に於て概算し之によつて種々の計畫が進められつゝある模樣だ

空からみたハルビンの思出
飛行第○○隊長　小林大尉手記

(3)

明けて二月三日快晴、一日飛行しないと情況全く不明さいふ有樣だ田中中尉廣田中尉の搭乘機は早朝凍つた雪を蹴立てゝ直路ハルビンへ

見下すハルビンには異狀もなさそうだつたのでホツさ安堵の胸を撫で下したがハルビンから鐵道線路に沿うて南進中の敵約八百その先頭は水發屯附近に達してゐる

「好餌御座んなれ」

さ二人は顏見合せてニツコリ、ハルビンの町にもきこえたであらう遠雷の響の樣にまるで競爭する樣に、飛行機から飛び出した爆彈は美しい彈道を描いて流星の樣に落ちてゆく二ツ四ツ……八ツ……見事見事、本部か司令部か一番えらさうに見える列のさころへドドーン

ヘツさ思ふ間に飛行機の頭が急角度に下に向く、タツ〳〵〳〵機關銃は火を吐く、眞白な雪の上に黑い死體がばら〳〵さ殘つてゐる爆彈も機關銃彈も全部打ち盡して早朝から北へ〳〵さいそがしく飛つて飛ぶ

始めて寒さが身に沁みる、大西大尉、神崎中尉もこれさ引き續いて出發、負けず劣らず目覺しい活躍によつて一機毎に双城に前進してゐる第○○團司令部に有利な報告をなする

此の日反吉林軍が阿城に出てきて此の方面に居た吉林軍が退却してしまつた、意氣地なし奴さ憤慨もして見たが、然し然し日本軍はそんなことなどおかまひなく午後から前進を起した、誰も彼もが待ちに待つた前進だ、二月四日、あゝ今日こそハルビン邦人が救はれるか否かの日であるまいか、うまくゆけば今日の正午頃にはハルビンに雪崩の樣に進入する皇軍の勇ましい姿が見られるだらう

「翦へ翦へ今日の一日たゝきつぶせ憎むべき奴」

今日は双城に着陸してこゝを前進飛行場さして活躍するのだ(太田中尉、熊田軍曹)(今川大尉、古谷大尉)(大西大尉、神崎中尉)(平田少佐、成富大尉)さいふ組合せで双城から飛んでは歸り飛んでは歸りして逃るさころで敵をたゝきつけ追かけまはして存分に活躍した

新市街の陣地によつて居る敵に對して幾度も爆擊したから居留民各位の耳にも定めし強く響いたこさだらう、そうしてどうなることかさこゝろ細かつたこさだらう

此の日の午後になるさハルビン南方の敵は著しく動搖を始めた、陣地に向つて出てゆく部隊、ハルビンに向つて退却する部隊、馬家溝を右往左往する者

「あの町の中に居る奴をドーンさやつたら」

さ思ひながらうらめしそうに偵察する、傅家甸はゴツタ返しの大混雜だ、松花江を渡つて北に避難する者が引きも切らぬ

顧鄉屯附近の橋は燃えてゐる、敵はハルビンさして雪崩込んでゐる

「ハルビンの危機迫る、地上軍隊よ一刻も早く汝の銃劍をもつて敵の背をたゝけ」

さいら〳〵しい思ひでどの飛行機も飛行機も、敵は退却を開始した前の陣地には少數の敵しか居らない、さ報告通報を投下するが飛行機から見えぬさころからうつ敵彈に妨げられてか地上軍隊は容易に進まない、太陽は興安嶺の彼方に沈む、飛行機は心配しながらも歸つてゆく、神よ〳〵さ祈りつゝ

二月五日、不安の夜も明けぬ中から飛行場では轟々たるエンヂンの音暗に光る排氣の炎、眞暗な空を衝いて矢の樣に北に飛んだのは神崎中尉廣田中尉の搭乘する第九四號機であつた、一刻も早くハルビンの樣子を知りたいからだ

(平田少佐、多田特務曹長)(今川大尉、大西大尉)(成富大尉熊田軍曹)(古谷大尉、大田中尉)の搭乘機四臺も引き續いて先づ双城に出發した、神崎機は猛鷲の樣にハルビン上空に來た、見れば意外、意外、友軍はまだ昨夕附近に停止し敵は依然さして南端の陣地によつて相對時してゐる

街は……街は……大した變化はなそうだ

「生意氣なつ」

湧然さして起る敵愾心、給水塔西方の陣地から盛然射擊、蠅の巢をつみつぶした樣に飛び出た奴に機關銃の釣瓶うち、バラ〳〵さ算を亂して退却する敵、これについて突擊する皇軍、時正に午前八時五十分(つゞく)

春なればこそ？
女給を渡り歩く男

【奉天】春は訪れた……大連日滿某社監査役今井時夫(三七)は同地カフエー女給ひふみ(二二)さ戀仲さなり、遂に昨年二月內縁關係を結んだが人の手前を恥ぢて大連には居られず今井は奉天に來り千代田通に居住し同年六月ひふみを呼び寄せて同棲し兩人の間には二歲になる滿さいふ男の子までなした、しかも今井は奉天のカフエーを遊び廻つてゐる內琴平町某カフエーの女給さし子(二二)さ情を結び結局はひふみを捨いてさし子さ千代田通りの某館に新に愛の巢を作りひふみを一向顧みないばかりか身なさいげて今井のため働いて來た彼女に對し虐待し離別するさ強く當りひふみは悲嘆の涙に暮れてゐるが美貌のさし子の許を離れないので彼女の運命や果してどう開けるこさか

岡田警部補

【蘇家屯】關東廳警官今回の人事異動につき蘇家屯警察署司法主任岡田警部補は公主嶺警察署に榮轉することになつた、氏は開署以來精勵恪勤の模範者さして公私共に蘇家屯に盡瘁し衆望厚く今回蘇家屯さして氏の離蘇は多大な損害であるさ痛惜されて居る

奉天各小學校聯合模擬體操

【奉天】奉天附近の各小學校聯合模擬體操は來る廿六日奉天春日小學校講堂に於て擧行の筈であるが時局の關係で數日前延期されるやも知れぬさ

旅順放送

▲前山關東長官秘書官小坂隆雄氏は一月十五日附ロンドン發吾が支社宛通信し來つたがそれによるさ十二月二日神戶發一萬二千餘浬の大航海後同地に同日着テームス河溯航中の便である、氏は主さしてロンドン滯在時々歐洲大陸歷遊米國經由歸朝の筈だ

▲觀世流正謡會第二十六回月例謡曲會は廿五日午後五時から朝日町同會に於て開催當日の番組は△素謡　嵐山、忠友、吉野夫人△獨吟　竹生島(古澤治子)小袖曾我(古川しか子)楠ノ露(坂本登)籠(阿部源吉)攝待(川原常之助)草子洗小町(高木美喜子)夜討曾我(須知康)△仕舞　敦盛(阿部かなめ)玉の段(古澤治子)蟬丸(高木美喜子)△番外　雲林院(稻木新右衞門)

▲田家屯果樹組合支部では十九日午前九時から同地猶㕧咀分敎場に於て開催湯田農務主任は「今後に於ける果樹經營に就て」中田指導員は「果樹收穫統計に就て」難波指導員は「藥劑散布に就て」の講演あり終つて昭和六八年度の決算豫算を可決し午後一時散會した

▲生れは山形縣山北村、籍は東京杉並區、成宗の高橋倉之助養子高橋定吉(三二)と云ふ男は大正十五年中央大學法科を出て臺灣に渡り交通局通信部又は專賣局に勤務中尻が落つかず昭和七年來旅中村町の知人方に寄食中數日前から松金、コンバル、一カ防長館、瓢興樓等から約九十圓程の無錢飲食や詐取を行つた

▲吉野町六ノ一二長澤三代吉氏方では七日二女順子さんが出生

▲忠海町二二吉弘弟氏方では十一日六男吉國君が出生

會と催し

▲遼陽ピンポン大會【遼陽】遼陽滿鐵社員倶樂部ピンポン部の發起で廿六日午前九時から小學校附屬幼稚園に於てピンポン大會を催すさ競技はA團體(五人一組)B個人の二種で優勝團體にはカツプを個人優勝者には一等から十等迄賞品を授與するこさになつて居るさ參加希望者は二十三日迄に地方事務所又は驛に申込れたしさ

▲谷本警部送別會【遼陽】警察署の幹部、新聞記者團、敬神會の有志連は安東署に榮轉した谷本警部の送別會を二十一日午後五時から正酒家で開催した因みに同警部は二十三日午後七時十八分發列車で赴任すさ

全滿に華工不足し 各方面に懸念さる
解氷工事期を控へて

【撫順】滿洲事變及び滿洲國建國を一大契機として滿洲國經濟事情は全く一變し、各種工業の勃興、鐵道、道路の建設等々によつて全滿洲における華工は著るしき不足を生じるに至つたが、從來滿洲に於て使役される華工はその關係をたどりて把頭に引率來滿せる出稼苦力であるが、打續く不況に祟られて苦力の過剩を來して出稼苦力の移入は激減し、しかも事變後に於ける工事界は非常の活況を呈し所謂

一、滿洲國當局の滿人奬勵策
一、支那官憲の壓迫
一、匪擾乃至匪賊に對する脅威

等によつて全く不足を訴へることになり、こゝに於て地方的に賃銀の協定その他の對策が講究されたが遂に效果を期待なし得ず醜い工人の爭奪戰が演出され時には血さへみる慘事を呈するに至つたものである、本年度は前記の如く昨年度よりも一層華工の需要爭奪は激しかるべく關係方面をなやましてゐる、斯の如き勞働力の不足は

一、工賃の急激なる騰貴
一、企業豫定の變更
一、損失

等を招來し企業者も關係者も等しく苦杯を舐めそこには何等の利益もなく今や解氷工事期を控へて成行如何は非常に關係方面に懸念されるに至つた

華工の爭奪に 募集員潛入
撫順での募集不可能

【撫順】全滿的に勞働力の非常な不足を生じ隨所に爭奪募集戰が演ぜられつゝあるが、特に滿洲に於ける最大な勞働市場たる撫順には各方面から募集員が潛入し甘言を以て華工を外部に誘ひ出してゐる事實がある、撫順は昨年の事變以來殆ど過剩勞働力なく募集員は目的を達し得ず引揚げて行く有樣であるが、尙撫順炭礦の華工施設は全滿何れの土地よりも良くその收入の如きも亦種々なる施設等の點に於ても全滿に冠たるものがあり多くの華工は全く撫順に對し限りなき愛着心を持ち他方からの募集は全く不可能であるとみられてゐる

鴨綠江下流に 匪賊襲擊頻々

【安東】鴨綠江下流渾水泡西方約三十支里の長泡子に宿營中の公安隊第一、二、四、五中隊三百餘名は二十日部麻子の率ふる約三百名の匪團の襲擊を受け激戰を交へたがその後の消息はなほ不明である、また海蛟の匪團約八十名も去る十五日以來長泡子附近に出沒して農民に對して穀類の搬出を禁止して強制徵收する等の暴狀を逞しうしてゐる

安東朝鮮人會

【安東】安東青年同志會の創設に刺戟された在安東鮮人中堅靑年は國家非常時に際し相互修養を目的とする安東朝鮮人會を組織し二十一日夜保育園において創立總會を開催した

連續三軒を襲ふ
四人組滿人拳銃强盜 瀋陽第六管內を荒す

【奉天】二十一日午前二時頃瀋陽警察廳第六分署管內民富街雜貨商張富良方に四人組の滿人拳銃强盜が侵入し家人を脅迫し大洋八十元衣類十數點を强奪し更に隣家の王福明方に侵入して王を脅迫し金錢を强要したるも王が應じなかつたので賊の一名は突然短刀を王の大腿部に突きさしたので王はその痛みに堪へかねて大洋二百四十元を提供するや賊はそれを强奪し悠々と立ち去り更に附近の姚重許方に侵入し同樣手段を以て大洋六十元を强奪して逃走したので目下滿洲國側警察で犯人嚴探中である

銀行窓口で 一千圓紛失

【奉天】二十日午前十時四十五分頃新城子親和洋行店員が市內瀋速通り滿洲銀行支店の現金係において預金のため一千圓を窓口に置き一寸脇見をした間にその金が紛失したので屆出により奉天署から犯人の搜査に着手したがその巧妙なやり方には何れも驚嘆してゐた

黑龍江省に 春耕資金を融通
死活の岐路に立つ省民三百萬 省長の努力に救はる

【チチハル】水害と匪賊の害とを受けて黑龍江省民三百萬は今眞に死活の岐路に立つて居る、春が來ても蒔付けが出來ないと云ふ悲慘な狀態である、省長韓雲階氏は右につき島總務廳長、中澤民政廳總務科長その他數名の省政府要人を帶同して中央政府に春耕資金の融通を懇請したが、中央政府の春耕資金豫算は合計一千二百萬圓の國幣に過ぎない、所へ黑龍江省からの融通懇請額は大枚一千萬圓國幣と云ふので中央では全く相手にして吳れない、と云つて三百萬の江省農民を見殺しには出來ないので韓省長は島廳長以下帶同連日連夜鄭國務總理を始め中央の要人連を歷訪して黑龍江省內に於ける目下の窮狀を訴へ殊に財政總務司に實狀を披瀝した結果、遂に中央政府を

動かし

政府保證の下に中央銀行が國幣一千萬圓を限度として春耕資金の融通をなす事に決定したので韓省長は勿論江省三百萬の農民は遂に疲弊困憊のドン底から救ひ上げられた歡喜に浴する事が出來る事となつた

北山城子火事

【奉天】十六日午後十時半北山城子東大街路北滿洲國人雜貨商劉故國方より失火、日本人田代勝彥氏經營の錢舖に類燒し滿洲人理髮店を半燒して鎭火したが、滿日取次店大同洋行方は幸ひ憲兵隊、領事館、在留邦人の努力により火勢を喰ひ止め無事なるを得たと

遼陽警察署の 劍道練習

【遼陽】遼陽警察署に今回劍道教師清水廣三郎氏が配置されたので武德會支部でも同氏を教師に囑託し毎日午後四時から警察署振武館に於て練習を開始することになつた

区警察方面に出張王道精神其の他に就て宣傳講演をなしたが、一般村民非常に感激し盛會であつたと

丁超氏來吉

【吉林】曩に新京にて歸順裁判に執政より特赦の榮を賜り王道の惠光に感激の念を抱き今次滿洲國發展のために努力を誓つた丁超氏はその後引續き新京に滯在中であつたが十七日午前十一時半着列車にて物靜かに來吉人目をさけて直に熙洽氏の南公館に落ついたが各官衙要人のみ歷訪し他は一切病と稱して面會謝絕し十八日午後四時より吉林省警備司令官吉興氏の吉林俱樂部における招宴に列席不日新京に向ふ害にて來吉の用件不明である

ハイラルに日文電報
漸次滿洲里にも延長の計畫 二十日より事務開始

【チチハル】ハルビン電政管理局にては今回日文電報局をハイラル滿洲里方面にまで延長して在留邦人の交通の便を計る事に決定したが、先づハイラルに同局の開設をなし漸次滿洲里にも及ぼす計畫にて、ハイラルは愈々二十日より事務を開始し局長には當齊々哈爾日文電報局員畑中藏三郎氏が拔擢任命されたので同氏は十八日午後六時家族同伴急遽赴任の途についた

隱匿阿片沒收

【奉天】山東省生れ松島町六番地張振財(四)外三名は平安通り公合棧に阿片多量を隱匿してゐるとの密告により奉天署から二十日午後八時頃現場に踏みこみ阿片數貫を沒收して引揚げた目下張等につき嚴重取調中である

夏撫順縣知事

【撫順】夏撫順縣知事は十九日于秘書以下巡警十名を引率して第四邊劃、聯合會第一回幹事田中幸英

モヒ密造會社 發覺檢擧さる

奉天小西關中林寅右衞門（假名）は豫て高田某と資本金三千五百圓の合資組織を以てモヒ密造會社を設立して大量のモヒを密造し之を奉山沿線に賣捌いてゐた事を領警司法係の探知する所となり二十一日午前三時證據物件と共に檢擧された

（遼陽）……だので同好の士はなるべく多數出場されたしと大連、奉天其の他でダンス排擊武道鼓吹の聲漸く擡頭しつゝある今日頗る有意義の擧だと云はれて居る

鄧鐵梅蠢動
李子榮と合流

【安東】勢力挽回にもがいてゐる三角地帶の匪魁鄧鐵梅は鳳城縣大湯溝において某々重大計畫を策してゐたが部下の一部約五百を龍王廟、大孤山方面に移動せしめた、多分李子榮(李春潤の實弟)と合流して大孤山襲擊を目的とするもの

鞍山西方でも 四人組强盜

【鞍山】二十一日午前零時半ごろ遼陽縣第七區鞍山西方一里の馬圈子村呂紹明方に各自モーゼル拳銃所持の四人組强盜が侵入し家人を

御下賜品拜受の光榮

【チチハル】チチハル滿鐵事務所員が滿洲事變に際し、種々軍事行動援助に顯著なるにより、畏くも 聖上陛下より御下賜の御煙草を拜受する事となつた人々は左記八名である

太田雅夫、山本一市、佐藤龍鑑人、松本多賀男、松野正一、布谷竹生、田尻末四郎、溝上信吉の諸氏

皆々聖恩の優渥なるに感泣してゐる

日滿合同で 盛大な記念行事
鐵嶺の祝賀方法決定

【鐵嶺】來る三月一日の滿洲建國祝賀行事に就き二十一日地方事務所において各界代表者の協議會を開催したるが滿洲側では

當日午前九時城內縣立中學校庭に於て祝典、同十一時より同校講堂において祝賀宴、宴後學生官民一萬人合同の旗行列、高脚蹻、龍燈等の遊行、各學校では記念演說會、演藝會淸樂茶園、宣公所では民衆の爲に餘興演藝國旗長旗の揭揚

等々の行事が決定したので日本側では滿洲側の行事を一層盛大ならしむべく援助し且つ日本側としても

記念ポスターの貼示、官民合同旗行列（神社集合、忠魂碑參拜後滿洲側行列に合流）記念講演會、記念演藝會、日滿合同祝賀宴（公會堂に於て會費一人一圓五十錢）市中の電飾

等附屬地居留地一帶に亘り盛大な記念行事を催すに決定したが細部に亘つては更に協議會を開いて決定する筈なるが今度の記念日は滿日兩國民共に共存共榮の精神から各行事も盛大に催す意向である

滿鐵社員會が 積極的活動開始
新たに各部長を推薦

【四平街】四平街滿鐵社員會では去る十八日午後一時より地方事務所樓上に於て過般選出の評議員會を開催し八年度に於ける諸種の事業並に方針につき協議する處があつたが、從來の樣な姑息的な存在でなく能動的な社員會たらしめ一大飛躍を試みることに意見の一致を見、新しく左記部長を推薦し各方面に向つて華々しく活動を開始することゝなり三時散會した出席者は田中幸英、鯉沼兵士郎外十氏である

運動部長岩井寅彥、修養部長鯉沼兵士郎、相談部長岩永唯一、婦人部長井上章、會計部長田部

阿片專賣小賣人
安東の猛烈な競爭

【安東】奉天阿片專賣支署は副支署長に竹內元平氏が任命せられ近く滿洲國人の支署長も決定することになつて居り錦州、遼陽、遼源、安東その他各縣に分署を設置し卸小賣人の決定次第業務を開始する筈であるが安東には卸賣人一名、小賣人三十名を指定許可するに內定し過般來日滿人間に指定を得べく猛烈な競爭が行はれてゐたが卸賣人には滿洲國人梁聘三氏が指定され二十日頃から營業を開始する筈である、小賣人は今尙ほ競爭激烈で決定までに至らない、なほ安東縣內の阿片の消費量は年額約八十萬兩（八千貫）である

學齡兒童減る

【四平街】昭和八年度の小學校兒童並に幼稚園兒の入學園申込は二十日現在に於て小學校一一〇名、幼稚園九五名にて定員に對し十名乃至十五名の減少を來してゐるがこれを昨年度のそれを參考とする豫想數に比較すると二十名內外の減少を示し人口增加に反比例した此の現象に係員は首を傾けてゐる

借地契約書替

【鐵嶺】當地方事務所土地係では過般の地區改正に伴ひ宅地貸借契約書を書替への必要あるにつき借地契約者は至急に契約書を土地係に提出し書替手續きを執られたし

各地片々

◇奉天　奉天彌生と敷島の兩小學校では三月一日の建國一周年記念に兒童の作品展覽會を開催するので協和會では建國關係のポスターその他宣傳文を貸與すると

◇奉天　市內春日町六番地佐藤廣濟堂主佐藤菊次郎氏は奉天神社に金一千圓を獻進したが今回當地局にては同氏に對し褒狀を奉天署に送つて來たので廿一日午前十一時半から警務室で傳達式を行つた

◇遼陽　遼陽東本願寺町野布教師と遼陽神社平井神職は步兵第十六聯隊が遼陽駐劄中同隊の戰死者遺骨が內地へ歸還の際越後新發田まで奉送した關係から今回小泉同聯隊長から兩氏へ感謝狀を送り越した

◇遼陽　遼陽縣成澤參事官は今回滿洲國民政部の電命で熱河方面の政治工作を行ふ事になり二十一日出發した

建國一周年の喜び 各種一等當選の作品

【新京】建國周年中央委員會に於て審査の結果當選せる宣傳標語、ポスター、詩、俗謠、作文、意見書の各種作品中一等當選作品は次の通りである

標語

東省特別區民衆教育館　周子彬

三月一日是我們三千萬民衆的復活節

詩

雙城縣西北隅劉族長前院宋宅院內　郭熙祿

春

繁探和煦的金陽
還地撒着和平之光
悲群溫柔的東風
又把殘秋的衰草吹青
聽！鳥聲燕語……
看！滿地春融

俗謠

新京羽衣町四結家幾次郎方　古溪生

滿洲國建國頌歌
——豪壯、莊重に——

一、亞細亞のたましひふたゝびこゝに、めざめし、よろこび、あふれてひさに、雄々しく、あけなり、さきのこゑ、大滿洲國、生れぬ、かくて。

二、いのちにひあたる、敎をひらき、仁義と慈悲との、まことのひかり、王道立國、新天地、大滿洲國、東亞の、樂土

三、亞細亞のあめつち、わかつきあけて、起ちたる、正義、五族の、大間、おろがみふさせぬ、西の海、大滿洲國、榮へよ、永久に。

作文

吉林永吉縣立女子第二小學校生　武秀卿

民族協和四海昇平

積民族而爲國民不能離族索居則民族不可不協和矣蓋能團結協和則知愛其類然後同舉相應同氣相求守望相助疾病相扶持庶民族可永存於大地之上而四海昇平矣天我滿洲國建立以來如旭日之東昇知有樂之直上仁風將及海海同讓此固由於王道之施行然欲長治久安之策則必須民族愛力以團結也不然同室操戈同舟相忌兄弟鬩墻各不相恤害恐坐收漁翁之利者大有人焉失折一矢易而折十矢難一人親一舟則遲十人親一舟則速苟能合作必見成功滿國之成立以有民族民族協和由於愛力是故農與農相愛則通力合作而農事興矣商與商相愛則合資貿遷而商業盛矣工與工相愛則居肆成事而工業進矣士與士相愛則集思廣益學業精矣官與民相愛則開弊減稅以通其物產之銷路將士與民相愛則保護防禦以杜外寇之侵凌合全國上下各以愛力相團結相見以誠相輔以善相勉以義相助以力邁進今突互補救群策群力萬衆一心此之謂民族之大協和而可以無敵於天下將見東亞建設之光明正爲世界和平之先導舉凡閉發利源豐厚民生之道次第施行然則我民族之協和不亦致四海永慶昇平之基乎

意見書

滿蒙同志協進會吉林市分會々員
吉林省滿民　祖繩武

陳•管見•建設法定省縣鎭鄉•民會上下亦通•祛除隔閡以固國本而裕民生文

竊維君主爲元首臣民爲股肱民會則爲筋脈無元首則無以負責任無臣民則無以盡義務無民會則無以爲接觸聯絡之機關是民會誠爲立國之要素治民之基礎也書曰民爲邦本本固邦寧欲固國本必先從辦理民會着手考東西各國皆有之雖僑民寄寓人國尙有居留之民會爲 皇清之法定農工商會惟民會闕如思欲以自治代之迨至民國成立袁氏專橫摧殘輿論對於民會尤忌之繼則諸軍閥專權祇以養兵樹黨爲務捨本逐末議院議會皆廢之更無以民會爲重也以致人心散渙國士分崩我 皇祖所創之大好中華竟於民國現幾已不國矣良以無民會齊一民心之故耳何幸東鄰仗義我臣民擁護滿洲建國一年於玆矣 執政本堯舜之心以王道治國努力建設百務更新政教法令無一不與吾民有密切之關係然徒善不足以爲政徒法不能以自行有治法須有治人倘仍舊貫不設民會以交際之則上下之隔闔不通人民之後援不絕縱令法令文告之至善不過官之國門登諸報章事過情遷徒之高閣存案而已逈一般人民未能皆淸明瞭朝夕觀覽無所遵守自必謨視將何以昭郅治而謀人民之福利也刻値國家初創時局多艱非定上下共守之法不足以挽衰頹非進君民一體之情不足以伸疾苦無請由由國務院提議於各省建設法定省縣鎭鄉民會以優秀人民爲會員以省縣官長爲監督將國家之一切政治法令均令行省民會立案轉飭縣鎭鄉會民衆一體遵知無所隱蔽尤必須切實講求認眞指導務使志無不通政無不舉各發忠君愛國之義合都進化之唯大權統自 朝廷庶政公諸輿論君臣同德紳民合力休戚相關安危與共以發皇光大我東亞細亞民族共存共榮之主義唐熙皞之風不難再見於今日也哉況滿洲地大物博財阜民族將來門戶開放民與民相接事尤繁遠有民會以調濟之規仁善隣障礙可除國之寶也且徵兵之事以滿洲民氣之强戶口之衆舊臣宿將雄効情殷若由民會調査戶籍挑選國軍則熊羆之士更無叛變之虞此建設民會有百利而無一害者也如蒙 採納請交國務院核議法定則國家幸甚人民幸甚爲此陳述意見謹呈

大日本帝國萬歲
大滿洲國執政萬歲
大滿洲國建國紀念委員萬歲

吉林省滿民　祖繩武

軟風を痛撃して舌端火を吐く

―銃後の緊張を忘るゝ勿れ―

ダンス排撃演説會

非常時日本を思へ！この烽火のもとに敢然起つたダンス排撃學生聯盟は大連教化團體聯盟と提携、二十二日午後六時より市内敷島町青年會館ホールにおいてダンス排撃大演説會を開催した

非常時を

よそに踊り狂ふ者への痛打である、定刻前より聽衆が續々詰めかけ、瞬く間に會場は滿員、廊下に貼られたポスターに氣勢が揚る、曰く累卵の危きに踊るものを誡めてゐる、曰く我等の勇士の頭上にステップを踏む不ら[ち]者を教へてゐる、かくて先づ法政學院學友會梶原寛氏、同學生岡田定行君交互の司會の下に滿堂の拍手に迎へられ小野實雄氏の開會の辭によりこの演説會の幕は切つて落された、熱と火と純情のこの集まりは辯士の口を藉つて聽衆に強い何物かを投げかけて行く、ダンス時局

滿蒙維新

の曉鐘を撞くもの、我等のダンス觀、この日ダンスはあらゆる角度から解剖しつくされる、かくて「未曾有の非常時に際し我等は外に滿洲淨化を叫ぶと共に内に學園の神聖を保ちて國難に當らん事を宣誓す」と滿洲學生聯盟の名において宣誓、割れる樣な拍手と賞讃の嵐を浴びる、かくて登壇する辯士十餘名、聽衆に

深い感動

をあたへて午後十時法政學院學友會田中通徳氏の閉會の辭あり意義深い演説會を大成功裡に散會した

非常時ステップ

火の消えたホール

學生聯盟によつて火の手をあげられたダンス排撃運動、その演説會のあつた二十二日夜のダンスホールは正に非常時ダンスホールだ、恒例の社交舞踊會を皮肉にも遼東ホテルは「今日都合により中止」ペロケ、東亞會館、大連會館、三業ホール、睨まれたこれ等の各ホールは淺春の夜空にむなしくジャズの音を高鳴らしてゐる「この運動が起きてからメッキリ客足の無くなつた事は事實です、今日はまだ早いからハッキリ解りませんが演説會はかなり應へてゐます、自分達も考へなくちやいけません」營業者はさう云つてゐる、街頭を流れる二十餘名一團の學生の示威行進の唄聲が一しきり賑やかだ

純鹽を發明

魚一貫につき八十匁で見事な鹽藏物が出來る

【東京特電廿二日發】東京中野區元園町一三元專賣局屬伊佐倉響吉氏は遂に海水から簡單に滷水を分離する方法を發明、特許權を得たが、續いて純鹽製法並びに鹽藏の新方法を研究、この純鹽による魚類鹽藏方法を發明し各方面の注目を惹いた、現在日本沿海の魚類中大部分を占める鰯、鰊の八割は肥料にされ全體の五分の二が食用その他に供されてゐるが、この伊佐倉氏の發明によれば簡易安價に食料用として保存され大陸北米等に對しても新鮮のまゝ輸出することが出來る、從來魚一貫目に對し一貫から六百匁の鹽を必要としたものが、この新方法によれば僅かに八十匁で足り、全國的に實用化されゝば三百萬噸の鹽を三十萬以下の消費に引下げることが出來非常に經濟となるとのことである、この方法は先づ濃度二十五度五分の飽和鹹水に魚類の内臟をとつたものを二十四時間平均つけてゐるもので肌も目色も變色しない、完全な防腐力をそれによつて持つことが出來試驗濟みである

滿博の競技大會盛大に催す

具體案を作り再協議

大連市催滿洲大博覽會は人氣百パーセントで日本全國は勿論各植民地をも刺戟し、その絶讃を博しつゝあるが更にこの人氣へ拍車をかけ錦上花を添ふべく二十二日午後零時半在滿スポーツ界のエキスパート岡部、林田、安藤、淺見、由良、高橋の諸氏は市役所に小川、岡野正副會長、品田事務長を訪問し博覽會の開催期間中にマニラ、ハルビン、日本内地、朝鮮、滿洲國より一流の運動選手を招聘し博覽會主催として新興亞細亞大運動會を催したらと相談を持ち込んだこれには小川、岡野正副會長、品田事務長も經費の許す範圍内なら乘り氣になつたが大體に於て運動の種目は

陸上競技、野球、硬球、ア式蹴球、バスケットボール、バレー、相撲、柔道、劍道、拳鬪

として改めて經費豫算に關する具體案を作成し再協議を行ふ事として同三時會見を終つた、博覽會側に於ては經費關係もあるので協贊會とも打合せる手筈である

裏日本航路船賃

大連汽船では裏日本航路開拓の第一歩として今回同社優秀貨物船河北丸を新潟、敦賀、伏木方面に就航せしめたが成績頗るよく裏日本各地より歡迎されてゐるが、更にサービスの萬全を期する意味で船内の模樣を一部變更船室をつくり船客を乘せる事となり次の如く賃銀が決定した

一等大連敦賀(三十五圓)大連伏木(三十八圓)大連新潟(四十圓)
三等大連敦賀(十五圓)大連伏木(十七圓)大連新潟(十八圓)

成層圏

一人携帶の爆藥筒

久留米工兵第十八大隊では上海事變の廟行鎭鐵條網爆破に於て絶大な效力を奏した爆藥筒が餘りに長大で且つ重く數人共同でなくては携帶されぬので、更に少量且つ輕く一人携帶の爆藥筒作製に就き過般來研究を行ひ今回理想的のものを得たのでその效力を試驗するため同隊作業場に於て實驗し鐵條網及陣地に對して之が投擲作業を行つた所何れも木ッ端微塵に爆破し猛烈なる威力を發揮したので軍部では大喜びであつたが、今後之が實戰に使用されるに於ては一人で更に廟行鎭以上の好成績を收めるべく將來恐るべき武器として賞讃されて居る

絶對に破れぬ硝子

ピストルで射撃しても―大きな衝撃を與へても絶對に破損せぬと云ふ無色透明な鐵板の樣な强靱な硝子が發明された、發明者は秋葉要、鈴木臣志兩氏、兩氏はこの研究に携はつてから既に十年この間あらゆる苦心艱難を越えて最近完成を見るに至つたもので、これが普及に隨つてテロ横行時代に於ける自動車の窓等には勿論の事、防火扉用ガラスとしても家庭用食器類またはガラス戸にも使用出來、燒切强盜等の防衛にも非常な效果があるものとして、高橋藏相の自動車が先づトップを切つてこの防彈裝置をなした

笑へぬ農民秘史

百年前の天保の大飢饉に土を食べみゝずの生活をしたことを立證する珍奇な古文書が發見された、滋賀縣彦根町史の編纂調査に際し今回彦根町字北組、舊彦根藩權大職川村儀介氏令弟山中鎌造氏所藏の具足櫃から興味深い天保大飢饉の慘狀を物語る書類が現れた、それによると食料難のため當時は松皮や藁、土等を食つたことが窺はれる、土劑製造法として土一升に水四升樋に入れてかきまぜ砂石を去り煉の粉を水飛すると同じ如くして柔かい土をとり、その中へ栗や大根を切り込み煮たものを一日三合から五合食へば五穀は食はずとも身體强健だと詳しく記されてあり、農業秘史たる一面に笑へぬ食料問題の貴重な資料とされてゐる

詐欺罪へ入營

鶴岡驛發の列車で旭川師團に入營する一人の青年が驛頭に爆發する萬歳に送られて出發していつた―どうも少しおかしいところがあるといふので後で調べて見ると、この男は同市新町甲六七大工五十嵐吉雄(二三)とて事變を種に一儲けせんと思ひ立ち僞造の召集令狀を持つて……

埠頭玄關口に女兒死體遺棄

二十二日早曉東洋一を誇る大連埠頭の玄關口へ支那人四歳位の女兒の死體を遺棄、石地藏のかけておいた飛んでもない惡戯者があり、屆出に接した水上署員はこの奇拔な死體遺棄に吃驚直に犯人の捜査に當つたが、廿二日何れからか持ちはこびそのまゝ早朝出帆の船で龍口邊りに行つた形跡がある、尚同死體は病死らしく水上署では……

履歴書の洪水

教員を志願して内地から滿鐵へ

然し採用餘地がない

新學期を控へたこのごろ内地から教員志願の履歴書が洪水の如く滿鐵學務課に殺到して來る、有賀學務課長の手許に舞ひ込む履歴書の數が毎日十三、四通、既に三百通餘の履歴書が机上に山積してゐるが二十二日も十數通の就職依頼書のうち四國某縣下の某より左記の如き生々しい血書の願書が林總裁宛て送られて來て學務課長を驚かした

教育者として滿洲に働きたい是非採用下さい、知現兵にも行けなかつたことを苦しむ

何しろ最近内地各縣下では中等初等とも教員の供給過多は義務年限のある師範學校卒業生の配置にも困るといふ有樣で、有資格者でも四十歳過ぎるともう首が危ない、在職中のものでも農村不況で俸給も貰へないといふ慘狀だから滿洲景氣といふ呼聲は僻陬の孤村にさへ枯渇した生活神經をピリリと刺戟する、八年度滿鐵では始めて教育研究所の養成科學生を二十五名募集することゝしこれが推薦を内地各縣知事に依頼したが、東北地方ではどう間違つたのか滿洲國が小學教員二千名を滿鐵を通じて採用するなど傳へられて就職依頼書が來るといふ有樣で學務課も大面喰ひの態だ、尤も本年は沿線小學校では十九學級増加されるが之には教研修了の二十九名の新訓導が……

ダンス排撃演説會（二十二日夜大連青年會館にて）

海軍滿期者を滿洲國で採用

佐世保鎭守府の斡旋

海軍々人にして滿期除隊者に對しては今回滿洲國航職員に採用される事となり、佐世保鎭守府が斡旋には……

滿鐵社員功績申請者部別數

滿鐵の時局による功績調査が完了したことは既報のごとくであるが各部別に見る時は左表のごとく第一線に立つた鐵道部が斷然多いのが目につく

	日本人社員
總務部	三六二
監理部	一四
經理部	一四
鐵道部	二、五三〇
地方部	九〇〇
商事部	一六五
技術局	三一
東京支社	一一
奉天事務所	二四七

飛機『滿洲號』を海軍にも獻納

近く寄附募集に着手

在滿邦人は寄つて醵金し合ひ關東軍に對し飛行機滿洲號を獻納したが、國家非常時のこの際海軍側にもわれ等の飛行機滿洲號を獻納すべく計畫中である、この計畫は海軍協會大連支部が中心となり關東廳、滿鐵、大連市役所その他各方面を歴訪その諒解を求めつゝあつたものが漸く表面化したもので近く前例に鑑み海軍協會支部、在郷軍人聯合分會、滿鐵、市役所商工會議所、大連、滿日兩新聞社等を主催者とし寄附募集に着手する豫定である

大連港の胃袋

一ケ月にどの位の人を呑吐するか

關東廳調査課の一月中における大連港上陸及乘船人員に關する統計によると上陸した人員は二萬百九十八人で前月に比し六千三百八十一人の減、これを前年同月に比すると二千百廿五人の増加である

上陸人員をその國籍に分つと最も多いのは支那人の一萬四千七百一人で總數の七割三分を占め日本人は五千百五十七人で二割六分、外國人は僅かに一分に過ぎない、之を前月に比すると日本人三百七十七人、支那人五千九百六十八人、外國人四十四人を何れも減少、又これを前年同月に比較すると日本人千八百七十六名、支那人二百七名、外國人四十二名をいづれも増加してゐる、上陸人員を職業別によつて見ると最も多いのはその他の有業者の一萬三千五百七十七人で總數の六割七分を占め商業二千五百七十二人で一割三分、無職業二千六十人で一割、公務自由業一千四百四十四人で七分の順位で殘餘の三分(五百九十五名)は農業、水産業、鑛業、工業、交通業、家事使用人である

一方大連港の一月中の大連港から乘船離滿した人員は五萬二千百五十八人で之を前月に比すると九千二百六十四人を、更に前年同月に比すると八千六百五十九人の増加である

乘船人員をその國籍によつて分つと最も多いのは依然として支那人で四萬九千九十名即ち總數の九割二分を占め日本人三千七百七十八名で七分、外國人二百九十八名で一分の割合、これを前月に比せば支那人のみは九千九百四十名の増加であるが日本人は六百廿七人、外國人は四十九人を何れも減少した、更にこれを前年四月に比較すると外國人十五人を減少したのみで日本人千八十七人、支那人七千五百八十七人を激增した、これを職業別に見ると上陸人員と同樣首位を占むるものは依然として其他の有業者で四萬六千七百六十五人であつて總數の八割八分を占め商業三千二百五人六分、無職業千四百九十六人三分、公務自由業千一百二十九人二分で殘餘の一分は其他の職業である

手當り次第に取込む女給

情夫の先妻の衣類も賣飛ばす

市内濱町カフエーパリーの女給後藤イト(二二)は二十二日午後二時ごろ大連署河野刑事に引致され特別室で取調べを受けてゐたが、午後四時迄に數件の大膽極まる窃盜の事實を自白し身柄を留置され……

住友夫人葬儀

けふ旅順で

二十二日午前十時四十五分關東廳旅順醫院において死去した元關東軍司令官本庄中將の專屬副官であつた住友大尉夫人ひさ子(二五)さんの葬儀は二十三日午後二時旅順東本願寺に於て執行さる、因に遺骸は旅順醫院に於て解剖に附し刀圭界に多大の貢獻をなした

大連醫學會例會

大連醫學會は二十四日(金曜日)午後四時より大連醫院に於て例會開催左の講演がある

一、溺死體内に於ける溺水の存在時間に就て　孟天成
一、赤痢アメーバ(チステ)の檢出法に就て及其の標本供覽　柘植幸雄
一、乳兒テタニーの一症例　森田良雄
一、「モルヒネ」過皿に對する「ルミナール」「ウエロナール」の作用及其生理的意義に就て　立川義彦
一、小腸筋生理補遺(實驗的研究)　塚本寛

繪畫頒布會

昭和滿鐵の中堅、山口錦洲滿鐵社員は今回滿鮮行脚を志して來連、目下市内兒玉町滿鐵社員玉井氏方に滯在中であるが、これを機會に市内有力者が贊助發起人となり滿伯の作品を頒布することゝなり申込希望者は大連商工會議所猪谷勇一氏宛(電四五四六)申込まれたい

安樂椅子

廿二日夜のダンス排撃演説會、非常時日本を想起させるにふさはしい眞劍な集まり、聽衆約千三百餘、萬一を慮つた警官の佩劍がガチャリ〳〵鳴つて一抹の殺氣が漲り物々しい、論者は往々に純情な學生諸君、一言發する毎に火の樣な情熱が聽衆に打つかつて行く、何時の間にか廊下まで文字通り立錐の餘地なしといふ盛況ぶり

……◇……

しかるにその盛況さにも増して更に騷々しいのが辯士の控室に飛んだ飛び入りの雄辯家までが現れて「あゝでもない、かうでもない」と嚙みつきさうな勢ひだ、その餘波はダンスもいけない、カフエー、飲み屋は持つての外だ、流行歌を吹き込んだレコードもいけないと當業者が聞いたらちぢみ上るような氣焔

……◇……

ところがそのとたんヒョイと机上を見ると實に怪しからん○○と置かれてゐる、こうなると總まらない今迄の緊張した空氣の中に妙な曲者が發見されたわけだ「誰だこのマッチの持主は？」愈々騷々しくなる、するとダンスホールのマッチがチョンと置かれてゐる……

海と空と (119)

高杉晉一郎作
橋本淸史畫

明暗 (七)

眠ケ浦を越えて黒石礁から小平島へかゝる頃の自動車のスピードは素晴らしいものだつた。

左に時折うそ寒く白波の襞を見せる海を見ては、ついついとそれが岬や丘の脊で切れる。右は山と云ふほどの山もないが、まんぢうの様な丘、切株だけを殘した高粱畠、不毛の野原、その間へ點々と低い粘土壁の支那農家があつた。

運轉臺はセルロイドの幌でぴつたり閉つてあるが、それでも寒風がその隙間をはた〳〵と鳴らして運轉手の顔へ當つて來た。鷲銀が餘程たんまり約束されてなければこんな物好きのお相手は出來るものではなかつた。だが路は、素晴らしいアスファルトが旅順迄の十三里餘を坦々と續いてゐるので、車體には何の動搖もなく滑るやうだつた。

車内の會話はもう大分緊ごくなつてゐた。寒いと云つて瑞枝は影山の方へぴつたり身體をくつつけて來た。影山は後のクッションへ倚りかゝつて軽く右手を瑞枝の肩へ廻してゐた。瑞枝は別にそれを拂はうともしなかつた。影山は姿勢だけゆつたりとしたものだつたが、もう心中は出掛けの頃のやうに落着いてはゐなかつた。

「どうしてそんな根もない事を云ふんです」

「根もない事ぢやありませんわ。ルーシユでも、星ケ浦でも、私何本か根を拾ひましたわ」

「そりや邪推ですよ。證據にはならんぢやないですか。第一ボールなんて全然念頭にのぼつた事さへないのに、疑はれるなんて甚だ心外ですね」

「いえ、駄目。あの時の貴方のボールさんを見てゐた眼と云つたら鏡をひよいとつきつけてあげたい程だつたわ」

「かう云ふ風に?」

影山はぐつと右手をしめて、瑞枝の顔の前に自分のを近附けた。

「駄目つたら駄目よ。これでも私、唇だつて誰にも許したことないんですのよ。さう簡單に上げられませんわ」

さう云ひながら彼女は力を入れられゝばぐつたりと影山の肩へ自分の肩を靡れるまゝに任せてゐるのだつた。影山はこんなに瑞枝が崩れてくるのは豫定以上だつた。

「ぢやどうすればいゝんです」

「駄目。貴方には絶對に駄目。そんな、女を持つてる人なんかには」

「さうぢやないと云つてるのに、此の人は分らない人だな」

もう有無を云つてゐる必要はないと思つた。ここまで崩れてくれば後は唯此方が踏み込むだけで女は何も云はないものだと思つた。と思ふと同時に、瑞枝はひよいと今飽れかゝつてゐた身體を起した。肩にかゝつてゐる影山の腕は軽くはねられた。

「まあ綺麗だわ。此の入江の砂、眞黒ぢやありませんか。何て云ふ處でせう」

いまいましい。影山は身體中で血が戸惑ひしてゐるのを感じた。

「さあ、何と云ふのか知りませんね」

「もう少し機嫌よく答へて下さいな」

「機嫌よくしてゐられますか、これで」

「ゐられませんか?」

「ゐられません」

ぶつと瑞枝は噴き出した。然し影山はもう笑へなくなつて、少しむきにさへなつてゐた。瑞枝はまた一寸彼へもたれかゝつて來た。

「機嫌よくしてゐなくちや面白くないぢやありませんか。折角のドライヴが」

「僕は君を本當に愛してゐるんですよ。僕がこんなに眞面目な事は未だ曾て無いんですよ。それをどうして信じて貰へないんですかれ」

「そりや貴方が無理ですわ」

「まだボールのことですか」

「えゝ、さうよ」

自動車はやゝ急な傾斜を登り始めた。

御斷り 挿畫を二十二日と二十三日と組違へましたからお斷りいたします

第十七回 滿日特選碁戰

先 中川新一(三段)
竹中幸太郎(初段)

—【8】—

日本棋院審査會評

◇黒九は普通の如く(い)に頂けて居ても差支へ無い。

◇白十四は二十五或は十八に締つて打つも廣い布石である。

◇白二十二は之を二十三に抑へ黒二十七、白二十六、黒二十五となつた時白(ろ)に頂けて打つも一策である。

◇黒三十一は(は)に詰めて居るが良い。

◇黒三十五にても猶(は)に詰めて居るが良い。

◇黒四十三以下四十七迄は甚だ緩い。之が爲に大勢に遅れるに至つた。黒四十三を以て六十七に打ち白六十八、黒四十七、白四十四となつた時(に)の要點を占めるが良い。

◇黒五十一は百三十一に應じて居る所であらう。

◇黒七十三はやはり定石の如く七十六に伸びて居るが良い。

◇黒八十五は大場ではあるが此の場合八十八又は八十六に白を取り切つて居るが一層急務である。其の時白八十五ならば、以下黒(ほ)白(へ)黒(と)白(ち)黒(り)と生きて居るのである。

◇要するに本局は黒の活氣乏しく爲に白に充分打ち廻されたのである。

新刊紹介

▲日滿評論(二月號)定價五十錢、發行所東京市本郷區三組町八十一番地日滿評論社

▲石楠(新年號)定價五十錢、發行所東京市中野區西町四〇番地石楠社

▲大乘(二月號)滿洲國の將來(定價四十五錢、發行所京都市伏見桃山三夜莊大乘社)

けふの放送 大連 JQAK

二月二十三日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 ラヂオ體操第一
▲午後六時 ニユース
▲講話(六時三十分)「第一回旅順港口閉鎖」旅順大坪要三郎(以下内地中繼七時)
▲チエロと管絃樂(新交響樂團練習所より)(一)チエロ獨奏(管絃樂伴奏)ロココ風の主題による變奏曲、チヤイコフスキー作曲、(二)管絃樂、交響詩禿山の一夜、ムソルグスキー作曲、チエロ獨奏小澤弘、日本放送交響樂團指揮ニコライ・シフエルブラット
▲清元(七時三十五分)「〆能色相圖神田祭」淨るり清元小喜久太夫、同梅美太夫、同津家太夫三味線和佐三、上調子喜久太郎
▲ラヂオドラマ(七時五十五分)「日曜日」關口次郎作、場景、ある家の座敷、父親(森英二郎)母親(初瀬浪子)、長男(小堀彰夫)、長女(喜多島貞子)、次男(坂東慶三)次女(飯島あや子)
(以下大連放送局より八時卅一分)
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

滿洲日報
二月二十二日發行

不當の處置を排撃し 聯盟機構の缺陷指摘

脱退聲明書の腹案骨子

【東京二十二日發】政府は來るべき聯盟總會において勸告報告書が採擇されたる場合、急速に脱退を決行すべき時の來ることを必定なりとして、事務局に對し脱退通告をなすと同時に、帝國政府の脱退聲明を中外に發表するに決し、外務當局の聲明腹案左の如く、聯盟の不當の措置を排撃し聯盟機構の根本的缺陷を指摘することに略決してゐる

一、聯盟は何等超國家的裁判機關に非ず、然るに滿洲問題に對する聯盟の措置はこの本旨に反き極めて越權的偏執行爲にして之を看過し得ぬ

一、聯盟の國際紛爭解決に對する原則は當事國の主張を尊重し實情に立脚するに在るが、現實に反し抽象的論議に立脚してゐる

一、支那は組織なき國家にして斯かる國家の紛爭に對しては規約は伸縮的に適用せられざるべからず、聯盟の失敗はこの伸縮的措置を加へざるにあり、日本としては將來斯くの如き聯盟との間に滿洲問題を討議することを希望し得ざるものである

廿四日一日で終幕か

【ジユネーヴ廿一日發】廿四日の總會は午前十時半開會の豫定で報告採擇にあたつては日支以外別に演說はなさぬ模様である

報告書の採擇は 聯盟の目的に背馳す

わが代表部の聲明內容

【ジユネーヴ廿一日發】廿四日の總會は午前十時半から開會の豫定だが多分午後も會議續行、一日を以て會議を終了することゝなるらしい、問題は熱河討伐であるが、これがどの程度まで討議されるかによつて決まるが、今のところでは日支以外に發言する國は無い模様である

【ジユネーヴ廿一日發】我代表部は本日の總會に提出された報告に對する日本の聲明書を主要各國代表に手交すると共に、口頭を以て我立場を說明した、卽ち松岡代表はイーマンス議長、エデン英代表、ドラモンド總長、ベネツシユ代表に、長岡代表はマシグリ代表、フオンケラー代表に、佐藤代表はイタリー代表、スイス代表に、伊藤帝國事務次長はスエーデン代表に、澤田局長は參考のためアメリカ代表に、夫々手交し更に午後六時之を一般に公表した大要左の如し

一、日本代表部は報告書草案に對し同意し得ざるを發見、之を遺憾とす、右報告中には日本が事實の敍述と見做し得ざる多數の點あり、右報告は支那調査委員の報告に基いたもので日本政府は既に調査委員の報告に意見書を提出した

二、現在の日支紛爭は支那に權威ある中央政府が存在しない事に依るものである、九・一八事件前の事態を齎したのは國民黨國民政府の排外運動殊に排日運動に依る挑發的行動である

三、日本が一九三一年九月十八日に執つた軍事行動は自衞行動であり、それ以後の行動は同日調印された日滿議定書に基くものである

四、滿洲國における日本の政策は同國の秩序維持及び外敵侵略に對する安全保障を援助し、以て日本の權益保護を確保するにある

五、滿洲國は建國以來着々進歩の道程を辿り、學良軍の殘黨と成る抗敵分子は殆んど鎭定され僅かに熱河省に反抗運動を繼續するのみとなつた

六、學良は最近に至り省境、省內に軍隊を集結してゐる、日本は滿洲國との條約により終始傍觀する事を得ない、若し學良が軍隊を長城以南に撤退するならば一切の軍事行動は必要なきに至るだらう、然るに委員會が報告を採擇する結果、我代表の態度を硬化せしめ、斯くして日本の避けんとする事態の惡化を齎すであらう、この點に關しては去る二月二十日聯盟に通告したところである

七、報告書は滿洲の主權は支那に屬すと述べてゐるが、これ日本の見解と相容れない、報告書は日本軍の撤收を勸告してゐるが、この點に關しては一九三一年十二月十日の決議採擇に當り留保宣言を附した(宣言內容略)若し日本軍が撤收するが如き事あれば、國內は忽ち匪賊と學良軍の跳梁に委ねられ、無秩序狀態を誘致するだらう、聯盟は果して斯かる事態に對し責任を取る用意ありや、報告書草案は滿洲における現政權の維持承認が問題の解決にあらずと主張し、聯盟國その他諸國に現政權を承認せざらん事を提議してゐる、これ聯盟の越權行爲である

八、報告書は支那に對し平和の爲の交涉を拒否し、解決を回避する事を慫慂するものだ、報告書の採擇は聯盟が達成せんとする目的と反對の結果を齎すであらう

九、日本は滿洲國の堅實なる發展を援助する意向である、日本の目的は隣邦の恒久的平和である

十、日本代表部は總會における諸國代表に對し、總ての事實から歷史的背景に關する充分なる知識を有してゐるか確信ありやを問はんとするものである、報告書草案はリットン報告に基いたものであるが、リットン委員會は滿洲に數週間支那に十五週間を過し、大部分は北平で過されたものである、我々はリットン報告書に多大の賞議を拂ふものなるも、それが事件の最終的裁斷を下し得べき文書でないと聲明する權利ありと感ずるものである、日本代表部は總會に對しその決定をなすに先立ち更に再考されんことを傳へるものである

聯盟總會第一日

議長、紛爭處置經過を報告

【ジユネーヴ二十一日發】聯盟總會は委員會館で開會、傍聽席は滿員、イーマンス議長開會を宣すると共に、第一議題たる事務局長後任問題その他を議場に諮り直に日支紛爭事件審理に入り紛爭處置の經過を報告して曰く

昨年十二月九日總會の決議案と理由書草案に對しては兩當事國を含む總會の滿場一致の表決が必要で日支の受諾を確保せずしてこれを總會に提出するとも何等有效なる役をなさぬと思惟する、日支兩國代表はこの決議理由書草案に何れも修正を提出し殊に日本は原案に對し根本的變更を含む修正案を提出した、その結果委員會は全會一致の見込ある決議案を作成する事は困難と認むるに至つた、委員會は日本に對し新修正案を提出するに必要な時間を與へんため一月十六日迄會議を休會し、日本代表との折衝を續け得るやう取圖らつたのである、一月初め山海關占領並びに熱河占領の危險の報道により事態惡化したが、委員會は最後の決定を延期し和協の努力は未だ失敗に終つたと見做さぬに決した、しかるに十八日日本の出した新提案は支那のみならず委員會にも受諾し得ないものであつた

次いでイーマンス議長は引續き行はれた日本側との交涉經過を述べ「第四項による報告書起草に着手した理由」を說き、その後も日本より交涉委員會の權限範圍の重要提案があつた、しかしこれに對し委員會は二月八日日本に對し確然たる質問を提出したが、日本の回答は遺憾ながら和協手續き達成の努力が盡きたものと思惟する外なきに至つた、以上が聯盟が日支紛爭事件に關し今日直面してる情勢である、和協手續きの扉は總會が報告書を採擇する迄は未だ閉ぢたものとはいはれないが、和協手續き達成には單に總會の受諾し得る新提案がなされる事が必要なるのみならず、現在の事態が惡化されず、新たな軍事行動にあらざる保障を必要とす、余は總會が本日報告書案を審議すべき事を提案するものでない、斯かる重大な時機にあたり、各國政府も自國代表に訓令を與へるだけの時間の餘裕を與へるべきである、從つて總會は二十三日迄休會、二十四日報告書案の審議を開始すべき事を提案すると述べ報告を終る、時に午後四時十分であつた

十九國委員會は存續に決定

熱河問題對策は未定

【ジユネーヴ二十一日發】二十一日の十九國委員會では報告書が採擇された後も、總會はその任を繼續すべきか否かの問題が討議され委員會はその存續に贊成するに決した、更に支那が今熱河問題を持出した場合には如何にすべきかといふ問題も討議されたが、結局之は更に二十三日の同委員會で愼重討議の上決定することゝなつた、なほ本委員會でスイス代表モッタ大統領は日支紛爭が更に局面轉換を爲したことに不滿と遺憾の意を表し、長廣舌を揮ひ、盛んに總會に演說を許すやう主張したが結局皆に說服されて渋々納得した、尚報告書は廿四日夕刻採擇される筈

松岡代表語る

【ジユネーヴ廿一日發】總會第一日散會後松岡代表は左の如く語る

今日は三番叟だつたね、日本の聲明書は議場で既にエデン次官、ベネッシユ外相に渡した、勸告案を通過させれば日本は脱退の外はないといつて置いた、ベネッシユ外相は何とか良い方法は見つからぬものかといつてゐた、議長の演說は穩健だつたが、日本軍が東三省を占領したといふ言葉を使つてゐたのには憤慨した

交涉委員會

英佛等十二國で構成

土國、カナダも參加

【ジユネーヴ二十一日發】總會直後開かれた十九國委員會は報告第四部勸告に規定されてる交涉委員會構成はドイツ、イタリー、フランス、イギリス、スペイン、アイルランド、チエツコ、ベルギー、ポルトガル、オランダの十ケ國とすることに決定した

【ジユネーヴ二十一日發】交涉委員會は既報十國に決したが更にトルコ、カナダが參加することゝなつた

『聯盟脱退による 時局重大化座談會』(2)

▲場所 大連ヤマトホテル ▲日時 二月二十日、▲出席者 上島慶篤、石村誠一、築島信司、田村羊三、入江正太郎、高田友吉、古田藏三郎、高柳保太郎、山崎元幹、岩井勘六諸氏(順序不同)本社側松山社長、細野編輯局長、佐藤幹事、和泉記者

高柳 經濟封鎖は恐るゝに足らぬことは大體明らかとなつた、しかし聯盟規約第十六條には戰爭行爲に訴へたと看做した國に對する制裁として、聯盟は加入國の全部はもとより非加入國との一切の交通を阻止することを規定してゐる、こゝで最惡の場合について、研究して見ることにしよう、そしてその場合も敢て恐るゝに足らぬとすれば、日本はいよ〜安んじて自分の途を歩むことが出來るわけである、まづ私自身の體驗を申上げれば、私は歐洲大戰の直後ロシアに居つたが、ロシアが聯合國の意に反して單獨講和した時は四面皆敵で、事實上經濟封鎖されたやうなものであつた、長い戰爭の後で物資ことに食料品が缺乏し燃料もパンもしかも制限されて供給されたものであるが、ほとんど苦痛を感じなかつた、今日本が經濟封鎖されても滿洲に十分の食料品があるから當時のロシアの如く食料難に陷ることなくこの點は憂ふるに足らぬ、ロシアは日用品にも困つて跣足で歩くやうなことになつたがそれでも左程苦痛とは感ぜられなかつた、衣類その他は二三年位は現在のもので何とか間に合ふもので、この點も心配ない、當時のロシアは工業が發達してゐなかつたので、軍需品には苦しんだが、現代の日本では既に理化學工業が發達して居り、それにいよ〜となれば色々の發明も起り、必要に迫られて進歩もするから、あらゆるものが出來るやうになりこれまた心配はいらぬ、卽ちあれ程惡い條件にあつたロシアでも經濟封鎖の下に生きてゐたのだから、況んや現代の日本は世界を擧げて徹底的封鎖をしても恐るゝに足らぬと信ずる、しかしそれでもいよ〜退つ引きならぬ狀態になつたら日本から開戰してもよい、その時はまづお隣の支那が捲き込まれるから支那が第一に悲鳴をあげ出し、そこから物資を輸入する途も自から開けて來る

築島 私は今後日本が滿洲の獨立と治安の維持、產業の開發に專心し、この限度に止つて積極的に攻勢に出れば戰爭になどはならぬと思ふ、戰爭になれば日本は日滿を一つにした經濟圈を漸次開發しつゝ、いよ〜強くなることが出來る、ところが反對にこの際さばかりそれより以上の事を望んで侵略的に出ると徒らに事端を醸すのみで、國家のためでないと思ふ

田村 同感、こゝで何もかも一遍に解決してしまはうと調子に乘つて積極的に攻勢に出て行くのはドイツの二の舞を演ずるもので深く戒めねばならぬ、防禦的にさへやつてゐれば經濟封鎖は決して恐るゝに足らぬものである

上島 しかし一部分にはこの際徹底的にやりたいといふやうな氣が見えるのは心配に堪へぬ

高田 私は高柳將軍がいはれた事を別の方面から論じて見たい、まづ食料からいふと豆腐の味噌汁と鰯とは最も榮養價が高いとの事であるが、鰯、鰊、秋刀魚等日本の沿海で勞せずして撈ることが出來る、も味噌豆腐の原料たるべき大豆は滿洲に多量にあるから大丈夫、鹽も米も心配はないから戰時のドイツのように食料難に陷る懸念はない、次に衣服類も一年間は從來の物で滿足して居ればよし、その間に棉花を遼東半島や朝鮮に廣く栽培すれば二年目からはあまり不自由せずに濟む、その他生糸や綿を衣類とすることも考へるやうにならう、かく考へると封鎖されても日本國民はそれ程不自由はすまい、たゞ完全な經濟封鎖を受ければ、同時に戰爭と見ればならぬが、その際はアメリカが戰時中にやつたやうに物資の管理制度を設けて統制すればよい

司會者 輸入品が來なくても心配ないことは判つたが、滿洲大豆や生糸などの輸出を主とするものが輸出不可能となる場合はどうだらう

田村 生糸は毛類の代用品とし相當國內に消費出來るし、他方桑園をつぶして他の農作物に替へるから供給過剩に困るやうなことはない、大豆は歐洲市場を主たる顧客として居り、且つ急に他の作物に改めることが出來ないから、萬一歐洲に輸出し得なくなつた時如何にすべきやについて私たちも相當研究したが、かゝる場合でも十分消費の途があることを發見した、まづ抽出粕を粉にして高粱粉と一緒にすれば小麥粉と同じやうなものが出來、しかも榮養價は却てよい方である、多少風味は劣るが飢に迫るやうな時なれば誰でも恐らく喜んで食べよう、大豆から抽出した油は試驗的だが石油の代用品となし得ることが試驗濟みであり、更にアルコールと一緒にすればむしろ石油より進んだ燃料が得らるゝのではないかとの空想さへなされてゐる、卽ち滿洲の農民は戰時でも平時と同じやうな作物を作つて平和な生活を維持出來るわけで、一歩進めていふと滿洲の資源は戰時にこそ最もよくその力を發揮するともいひ得る、いはんや結局支那の原料も利用は出來るだらうし、支那市場も日本商品で獨占し得るし、輸出入とも全部東洋の內輪で遣り繰りが出來るわけだから、この點はドイツやロシアとは比較にならぬ程樂である、殊に日本人は貧しい生活に堪へ得る素質があるのでこれは經濟封鎖など受けた時の日本の國民經濟を維持する上に大きなファクターとなる

日銀參與會

財界動向協議

【東京二十二日發】日銀參與會は二十一日午後一時より本店に開催聯盟脱退と財界今後の動向に關し種々意見交換し三時半散會した

全滿領事會議

昨日より新京大使館で開催(寫眞正面が武藤大使)

米國務長官 ハル氏受諾

【ニューヨーク廿一日發】次期大統領ルーズヴエルト氏はその新政府の閣員中、最重要地位を占むる國務長官として上院議員ハル氏を、財務長官としてニューヨークのウデイン氏を任命するに決し兩氏共に之を受諾した旨聲明した

うらる丸の船客

【門司特電二十日二發】二十四日大連入港豫定のうらる丸主なる船客諸氏

大阪府內務部長泊武次、日本電池入江源藏、實業家由下清秀、工業家吉田房次郎、商業家上野由人、三井物產淺野令二、石佐々布武、騎兵中尉、永島雄吾、中村元治、宮川清、佐藤雄二

人事

▲羽田公司氏(滿鐵鐵道部長)二十二日入港あめりか丸にて歸連
▲佐藤應次郎氏(滿鐵鐵道部技師)同上
▲石原重高氏(滿鐵鐵道部參事)同上
▲常深隆二氏(實業家)同上
▲岡崎虎雄氏(國際運輸取締役)同上
▲池田光雄氏(大日本角力協會主事)同上來連
▲下山琢磨氏(參謀本部附歩兵少佐)同上
▲村上辰治氏(東洋棉花會社員)同上
▲田島守保氏(日本電線會社員)同上
▲早川竹太郎氏(報知新聞飛行士)同上
▲安田亞毅氏(同機關士)同上

蛙角

◇「街の紳士」の一種に「一株主」若しくは「總會屋」と稱するのがある。

◇各會社の總會毎に押掛けて株主としての權利を惡用する。それがいやなら「一封寄越せ」と詰めかける。

◇悲運の會社、落ち目の會社はこの「總會屋」に荒される。

◇「小國」といふ「街の紳士」にリードされ、荒されつゝある「聯盟會社」の前途知るべきのみ。

◇「賢明な株主」なら早く見切りをつける、日本は今その「賢明な株主」にならうとして居る。

◇それで結構、狡猾な「街の紳士」などは早く絶縁するに限る。

◇尾崎行雄氏を襲うた者がある。多分尾崎氏の思想なり、主張なりの提灯を持つたためだらう。

林總裁 けさ出發上京

林滿鐵總裁は東京における株主總會に出席の爲め西脇秘書役、島崎秘書係を隨行、二十二日午前七時周水子飛行場より旅客機にて東上したが、山崎理事、石本總務部長、林庶務課長は飛行場まで見送つた

河本理事歸任

河本滿鐵理事は二十二日飛行機にて奉天より新義州に赴き上京途次にある林總裁を迎へて重要懇談をなした後、直に飛行機にて同日午前十時半大連に歸任した

東天紅 (2)

田中純作
林一三書

ライラックの夜(二)

青年の姿が、再び停車場前の明るみの中に現れたのは、それから三十分ばかりの後だつた。彼は、相變らず、例の小さいバスケットを抱へてゐたが、別に宿屋に就くやうな樣子もなく、しばらく、あたりの食べ物店を見廻つた末に、ゆつくりと、カフエー、ライラックの明るい窓の方へ近づいて行つた。

それはもう、夜の十一時にも近い頃であつたが、カフエーではまだ宵の口らしく、溢れるやうな電飾の洪水の中で、浮き立つやうなジヤヅの爆音が、渦巻いてゐた。

「おい、入つても好いのかい?」

その賑やかさに引き込まれるやうに、ふら〜と入口に近づいて行つた青年は、しばらく內部を覗いてゐてから、通りがかりの女給に聲をかけた。

「いらつしやいまし。どうぞこちらへ」

女給がすぐに、愛想笑ひを浮べて、奥まつた卓子の一つに案內して行つた。

「何か出來るのかい?」

青年は、何處か悠然たる調子で腰をおろしながら、さう言つた。

「お召し上りものでございますか」

「うむ」

「さあ」と、女給は、ちよつと輕蔑したやうに微笑して「こちらはカフエーでございますから、お料理は出來ないのでございますが」

「さうか」と、しかし、青年は平然たるものだつた。「では酒だ」

「お酒は、おビールでございますか、ウキスキイでございますか」

「ウキスキイ」

青年は、恐らく、かうした家に入るのは初めての樣子だつたが、それにも拘らず、彼の態度は、落着き拂つてゐた。彼は悠々とあたりを見廻してから、やがて、すぱ〜と、美味さうに煙草を喫ひ始めた。

「お待ち遠さま」

女給がウキスキイを運んで來た。それを待ち構へてゐたやうに、青年は、すぐに、盃を取り上げて、ぐいと一口、苦さうに飲み下すと、

「おい、何處かに宿屋はないか」

と言つた。

「宿屋ならば幾らでもございますわ」

女給が、そばの椅子に腰かけながら答へた。

「何と言ふ家が好いんだ」

「一番好いのは、やつぱり海濱ホテルでございますが」

「ホテル?、そいつあ駄目だ。木賃宿はないか、木賃宿は?」

「木賃宿でございますか?」

女給は、ちよつとあつけに取られた樣子だつたが、すぐに職業的の愛嬌顏に返つて、

「さあ、鎌倉に木賃宿があるなんて、聞いたこともございませんですが」

「ふゝん、木賃宿がないとすると、今夜はまた野宿だが、鎌倉にはたしか何とか言ふ海岸があつた筈だな」

「はあ。由井ケ濱でございますか?」

「うむ、さう、由井ケ濱」

青年は安心したやうに、ぐいと殘つた盃を飲み干すと、默つて女給に差し出した。

「ウキスキイでございますか?」

「さう」

女給は何か言ひたげに、ちよつとの間、男の顏を見つめてゐたが青年の相變らず悠々として居る樣子を見ると、何も言へなくなつたものらしい、彼女は、何となく不安らしい影を顏に浮べながら、默つて、帳場の方へ引きさがつて行つた。

鐵道省から選拔きの新採用者四百五十名
家族を合せて千六百名が期待されて滿鐵へ

滿鐵々道部の社業發展に伴ひ現場從業員の不足を感ずるに至つたので滿鐵では日本鐵道省從業員より補充すべく同省を通じて希望者を募り、これが詮衡のため羽田鐵道部長が上京してゐたが、全部採用の決定を見たので同部長は二十二日のあめりか丸にて歸連した、今次の採用は滿鐵では空前の事で恐らく絶後さもいふべく採用者數四百五十名その家族を合すれば千六百名に達し事變以來の最大の移民團さして注目されてゐる

採用者の條件は鐵道省に四、五年以上勤務し年齡も四十歳以下の身體强健、思想堅固なものに限り、最も仕事に油の乘つた盛りの者が多いので來滿後は日本最近の鐵道技術さ**訓練**さをもつて滿鐵々道從業員に好個の刺戟さなるべく滿鐵でもこの點に最も期待をかけてゐる

なほ採用地は仙臺さ札幌の兩鐵道局勤務員に限つたので、寒地の仕事に慣れてゐるのが長所であるが、全部東北人なので九州人の多い滿鐵々道部内にズーズー辯が俄然優勢になるわけでこれも時局が齎した好ましい景物の一つである右について二十二日歸任した羽田鐵道部長は語る

目下日本には滿洲熱が非常なもので從つて滿鐵轉勤の希望者も二、三倍に達する**盛況**を呈した、これらはいづれも鐵道省内でも優秀な人たちでそれを大臣はじめ省幹部が誠心誠意をもつて選拔してくれたので私も仙臺まで詮衡に行つたが一切鐵道省に信頼して採つて來た、採用者は技術者が多いがどんな方面へでも働いて貰へる人が多く我々も非常に期待してゐる

十五館に上る各地特設館
滿博に集る凄い人氣

大連市催滿洲大博覽會は各方面より驚異的人氣を以て歡迎され特設館の設置や出品申込み殺到し係員はこれが配置、整理に目の廻るやうな多忙を極めてゐるが廿二日まで確定した全國主要地の特設館は東京（五〇〇坪）大阪（四〇〇坪）京都（二〇〇坪）兵庫（三〇〇坪）名古屋（二五〇坪）福岡（二五〇坪）靜岡（二〇〇坪）岡山（一〇〇坪）廣島（一五〇坪）奈良（一〇〇坪）朝鮮（二〇〇坪）北海道（一〇〇坪）臺灣（二〇〇坪）關東廳（二〇〇坪）滿鐵（二〇〇坪）の十五館に達しそれに私設特設館も二十館以上に及ぶ可く宛然特設館オンパレードの感あり、內地各府縣に於て開催された博覽會にも曾て見ざる盛況を呈するものと今から期待されてゐる

新京に國技館も建設したい希望
大日本相撲協會が滿洲支部設立準備

大日本相撲協會主事池田光雄氏は滿洲支部設立に關し各方面と打合せ旁々下調査のため二十二日入港のあめりか丸で來連した、船中語る

滿洲に支部を作ると云ふのは懸案であり時局柄士氣の鼓舞、日本精神の高揚と云ふ點からも隨分多方面から援助贊成を得た樣なわけだ、今度來たのはその下準備の爲で軍部方面でも後援して下さるがどの程度のものかを伺つて見たいと思つてゐる、滿洲國及び滿鐵にも援助願ひたいと思つてゐる、尙ほこの機會に國技館を滿洲にも造つてはとの說もあるのでその打合せもしたいと思つてゐる、國技館を造るとしたら無論新京だ、この國技館の建設は新京の都市計畫に是非入れて貰ひたいと協會のものは一同希望してゐる、約二週間の豫定で新京奉天と廻つて歸る

全滿領事會議

【新京電話】二十二日の全滿領事會議は左の如き項目を審議する筈で出席者は武藤大使、大使館員、領事館員

一、情報關係事務に關する件
二、滿洲經濟發展狀況
三、門戶開放機會均等を嚴守してゐることを世界に示すこと
四、職業紹介所設置の件

以上午前で午後は司法領事、軍の法務部、關東廳、法院關係者を加へて滿洲國側における新制度組織に伴ふ我が省令官令その他法規改正に關する件、治外法權撤廢に關する件を協議する

「日本外交の秘密」を沒收

【ニューヨーク二十一日發】司法省官吏は今日「日本外交の秘密」と題しハーバート・ヤードリー氏の新著を沒收し軍法會議に出頭すべき旨を命令した

ヤードリー氏は歐洲大戰中アメリカ秘密暗號局長として活躍し曩に「ブラックチエンバー」を著はしアメリカ暗號解讀の內幕を暴露し全世界に異常なセンセイションを捲き起したのであるが今次の著書が如何なる點で當局の忌諱に觸れて沒收されたかその理由は未だ明にされてゐない

熱河の義勇軍正規兵の間に內訌
張學良の力では調停ならず日々に惡化し來る

【新京電話】積極抗日を前にして表面一致團結した如く見えた熱河における義勇軍正規兵の間に早くも內訌を生じ既に收拾すべからざる情勢を釀してゐる、卽ち熱河省首席湯玉麟と朱霽靑の兩巨頭間の不和は最近聯盟の空氣と國內の激勵に氣を好くした張學良をして兩者の調停に立つべく承德に赴かしめるに至つたが兩者の不和は到底學良の力をもつてするも如何ともする能はず朱霽靑派は湯が地盤維持のため專念するも既に全滿の人望を失墜しある點を指摘すれば湯玉麟派は朱が救國軍に名を藉り莫大なる義捐金を騙取せりと應酬して相讓らず學良とともに李盛瀛も極力その調停に努めつゝあるも兩派の關係は日々に惡化して居り抗日を前に內部的に破滅せんとする情勢を示すに至つてゐる

兵匪一掃後に縣制を施行
王道精神を徹底さす

【奉天電話】滿洲國政府にては熱河における反滿軍匪賊の一掃を待ち朝陽赤峰其の他熱河省內の主要都市二十餘ケ所に縣制を施行し、奉天其他と同樣の省縣統治策をもつて地方の行政に當る計劃で省の構成も亦他の省同樣に組織し主として實業廳の活動により產業の開發と民心の安定を基調として王道精神の徹底を期することに決定したさ

尙中央銀行では承德又は赤峰に中央銀行分行を開設し國幣による通貨の統一を計る方針で熱河の政治と財政確立について中央では慎重準備を進めつゝあり、匪賊一掃後の治安維持に關しては國防軍を駐

熱河住民を施療救濟
設治員が先發

【奉天電話】熱河討伐後の政治工作に當るため滿洲政府は今回承德、赤峰、朝陽、錦州の四ケ所に國務院直轄の辦事處を設け、更に凌源と建平にその聯絡處を設置することに決定しその任に當る特派設治員十三名は二十二日午前八時三十分發來奉したがヤマトホテルに一泊の後二十三日午前八時五十分發奉山線列車で錦州に一泊一行は直に任地に向ひ一般住民の施療救濟を行ひ民心の安定を計るとゝもに王道精神の普及に力むることになつた

滿洲國警察官の徽章を改正

【新京電話】民政部警務司ではかねて警察官徽章を改めることになり、廣くこれが意匠を募集中のところ、今回大連の服部滑雄氏の新興滿洲を表象せるデザイン當選と決定、當局は目下盛んに徽章作製を急がせてゐる、これによつて新國家成立以來三民主義を象徵せる現在の警察官の徽章は全滿より近く影を消すことゝなつた

非常時に直面して故國に歸るは無念
白衣の勇士武昌丸でけさ宇品に向け凱旋

二十二日午前十時半甲埠頭九番バースより御用船武昌丸によつて戶村中尉以下五十名の榮譽ある戰傷病者が宇品に凱旋したいづれも白衣を身につけて軍帽をしつかり握つて見送りの市民に感謝の意を表してゐる、先づ見送人を代表して小川市長は感謝の意をこめた送辭を述べ、これに對して戶村中尉は去り行く一同に代り

「國家非常時に直面し乍らそれを後に故國に傷き歸る事は如何にも殘念だ、自分達は速かに全快して再び滿洲の野に馳騁したいと希つてゐる」

と元氣なところを見せ最後に小川市長の音頭で萬歲が三唱される、かくて無數に掛けられたテープに名殘をこめながら白衣の勇士等は一路宇品に向つた（寫眞は武昌丸に乘込む白衣の勇士）

筆記合格者發表
滿鐵の中等學校出採用試驗

滿鐵の八年度中等學校出身者の採用筆記試驗は十九日に行はれその後採點中のところ廿二日午後一時協和會館にて筆記試驗合格者氏名を發表した、合格者は受驗者三百五十八名中百九十七名といふ好成績だつたので、これを更に三組に分け二十四日より三日間社員俱樂部にて口答試問を行ひ最終の決定をなす筈（寫眞は發表に集まつた受驗者）

市民の反省決意を促す時局大會
二十六日滿俱球場で

國家非常時に際し市民の反省と決意を促し擧國一致の一大覺悟を中外に闡明せんとする在滿日本人時局後援會主催の時局大會開催に關する準備委員會は二十二日午前十一時から市役所會議室に於て開かれた、出席者二十餘名、小川會長議長席につき種々協議したがその結果時局大會は二十六日午後零時半より中央公園滿俱球場において開催、小川市長の挨拶に次いで日滿兩國の代表者各一名づゝ登壇、非常時局に對する國民の認識を强調し全市民に一致協力の第一聲を呼びかけその總意により宣言、決議をなしこれを日滿政府の要路に打電、萬歲を三唱後更に同二時から日本側は滿鐵協和會館、滿洲側は靑年會館で各演說會を開き氣勢を揚げ開催の目的を貫徹する事に決定同一時散會した

父島要塞地帶で英人怪行動

【東京二十二日發】太平洋上我國防の第一線である小笠原父島では曩に赤露の捕鯨船三隻が官憲の許可なくして入港し問題を起したが、又今度は英人男女二名が父島附近要塞地帶を調査せんとしつゝある嫌疑で父島憲兵分遣所から退去を命ぜられた、右英人は上海に居住するウヰリアム・ミルン夫妻で魚釣りと稱し要塞地調査の怪行動を執つたものである

空家から朝火事
愛宕町の一角を全燒

二十二日午前五時二十分ころ市內愛宕町十六番地の空家（同町富屋所有家屋）から出火し大連消防署では全市の消防全力を驅けて消火に努めたが、木造建のこととて火の廻りが早く、忽ち同町一角を猛火で包み住宅十四戶、空家一戶、倉庫一棟を全燒同七時十分漸く鎭火した

原因に就いては所轄大連署司法係小川部長が火災現場に出張檢證中であるが、數ケ月も人の住まぬ空家から出火したのは不審とされ或はルンペンか支那人乞食が宿り込み煙草の火から延燒したものではないかと見られてゐる

なほ罹災家屋の殆ど全部は富屋質店の所有にかゝり損害約一萬圓の見込みであるが保險金は一萬五千圓附してある、また罹災者中に消防組員德本增一氏があり、同氏は出火と共に我家の類燒を顧みず消防に努め其の犧牲的精神は大いに賞揚されてゐるが今井消防署長は取敢ず見舞として金一封を贈呈した、また罹災者中の藤沼氏は二階より飛降り足首を捻挫した

飛んだ無理心中
奉天柳町の珍事件を大連地方法院で裁く

奉天琴平町十番地日本生命保險外交員生田清二郎（二七）は昨年十一月二十九日鞍山の料亭開花で三十八圓餘遊興したが懷中無一文から支拂ひ出來ずその不行跡を深く恥じた結果、自殺を決意し場所を奉天柳町四番地飲食店明石こと前田玄之助方に定め同日午前十一時明石方を訪れ、雇人古川ツイ（二三）を相手に種々談笑して双方合意で關係し清二郎はこれを因緣にツイと無理心中をする覺悟をなしツイに對し「君は僕の昔の戀人によく似てゐる」と甘く持ちかけて女を抱きしめるや、林檎皮剝用の小刀を右手に持つて女の頸部めがけて突き刺し悲鳴をあげて女が階下に轉げ落ちるを見て返す刃で自分の頸部を刺したが死に切れず遂に奉天署に取押へられたもので、この變態性犯者は二十三日午前十時から大連地方法院長島裁判長係で裁かれることゝなつた

銀座のネオンに咲いた妖花檢擧
通稱松井伯爵夫人を

【東京二十二日發】警視廳刑事が二十一日午前十時頃銀座街を巡回中四丁目を横行する貴夫人風の毛皮ぐるみの一女性が嫌て手配中の通稱松井伯爵夫人に似て居るので其場から同行を求め同日は留置し取調べ中

右は千葉縣野田町中野臺一〇三九野田醬油會社々員松井義勝氏の妹俊子（二四）で亡父修德は元宮內省式部官を勤め又東宮家の別當を勤めたこともあり、正四位勳三等を賜つてゐた

俊子は麴町區永田町の官舍に生れ九段の精華高女より東京女學館高等科に入學、美貌と才と金に惠まれて絢爛一ぱいの華やかな生活を送つて居た、此頃から俊子は溺愛の母堂ます子（六七）の眼を逃れて銀座に集まる若人をお伴とし美女の誇りに醉つてゐた、勿論母から貰ふ小遣で足る筈が無く遂に昭和三年母の大事な一萬七千圓の預金通帳を持出し毎日のやうに引出し、母の扶助料まで擔保に四千圓を借入れ遂には友人を騙り歩き忌まはしい詐欺の罪名の下に檢擧されたものである

千山丸の再審理
證人を申請

大汽千山丸の坐礁事件は再審理といふ海事審判界の珍しい例を開いて廿二日午前十時より埠頭ビル海員審判室において岡本委員長、關根、江原兩委員、木村理事千奥のもとに開かれた、被審人橫山船長、大塚、松本兩補佐人も定刻出頭、審判室は海事關係者多數つめかけ緊張したが木村理事より被審人の事件當時離船時間に關し新に證人を申請する事となり約三十分で閉廷來る三月三日午前十時より判決の言渡しを見る筈

天氣豫報

廿三日　南の風（晴）時々曇

各地溫度　廿二日午前十一時
大連 零下四　奉天 零下一〇
旅順 同一　新京 同一一
營口 同七　新義州 同六

けふの滿洲市場（正午）
金百圓は一二六圓六五錢

住友大尉夫人

關東廳旅順醫院に入院中であつた前關東軍司令官本庄中將專屬副官住友大尉夫人あさ子（三四）さんは二十二日午前十時四十五分死去した

大社教分院

出雲大社教分院は近く中央公園の一角羽衣町に移轉新營の工事に着手することになつたので二十一日午後六時より遼東ホテルに各關係者を招待した

父河村與三郎儀鄉里宇治町に於て病氣療養中の處藥石無効十九日午前七時死去致候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候
追て本葬の儀は二十三日鄉里に於て施行仕候同日午後一時當大連明照寺に於て追弔會相營可候
昭和八年二月二十二日
男 與次　弟 清水啓正　親戚總代 袋布要太郎　三　友人總代 河合美雄　三浦俊造　植田龍藏

家庭

今春入學するお子達のメンタル・テスト
ごく眞面目に靜かな場所で

これは六歲から八歲まで位のお子達のメンタルテスト資料です、このテストをする時には、お母さんと子供は極く眞面目でなくてはなりません、他人がまはりに大ぜいゐてはいけません、靜かな場所で、極くおだやかに、そして正確に行はなければ役にたちません

▼…一、左右の區別が判つてゐますか
あなたの右の手は？左の脚は？お茶碗をもつ手は右ですか、左ですか？（この內正しい返事が二つ出來れば合格）

▼…二、數の觀念に就ての調査
（イ）お母さんが机を叩きますから、それだけの數をこの碁石で並べて下さい、と云つて碁石を出して六つ叩く、次に十一、次に十三（二答正しければ可）
（ロ）廿までの數が云へますか
（ハ）四、八、五、六、九と一度唱へて見せて次に子供に反唱させて見る、それが出來たら三一、七、五、九、次に四、二、三八、五、次に九、八、一、七六（このうち二つ正しく出來た子は數の觀念に於ては優良兒）
（ニ）二十から一まで逆に唱へさせる（四十秒內に限る、自分で云ひ直したのは合格に入る）

▼…三、一錢、五錢、十錢、五十錢の四種の金を出してその名稱をいはしめる。一錢銅貨、五錢白銅、十錢白銅、五十錢銀貨と答へれば正し

▼…四、今はお午まへですか、おひるすぎですか。

▼…五、定義を問ふ。たとへば椅子は何にするものですか、ペンは何にするもの？（三問）

▼…六、三角形を二つに切つて與へ、もとの形につくらせる。

▼…七、言語の障害を調べる。ラ行、ハ行、パ行、ダ行、シヤ、シイ、シユ、シエ、シヨ、エンピツ、ラツパ、キシヤ、ランプ、サシミ、ポンプ、カタナ、ヒノデ、ハサミ、シヤシンといはせて見る。

▼…八、菱形の手本を見せて書かせて見る。
これは左右平等で上下は鋭角、兩側鈍角、上下の對角線が左右の角線より長いもの合格

▼…九、文章の反唱（二つ正しければ可し）
「昨日はお休みでございました太郎さんは公園へ遊びに行きました」
「明日は運動會です、兄さんは新しい帽子を買ひました」
「お母さんはお仕事で忙しいのです、私は人形と遊びました」

▼…九、了解の程度をきく。
「もしあなたが學校へ行く途中で遲刻するかも知れないと思つた時はどうしますか？」（かけ出すといふ意味の返辭合格）
「もしあなたが人の物をこわした時はどうしますか」（謝るといふ意味の返辭なら合格）
「もしお友達があなたの足をふんだ時はどうしますか」（勘忍してやるといふ意味の返辭なら可）

▼…十、判斷の程度を調べるに次の問を出す。
「もし他所へ行かうと思つた時雨がふつて來たらどうするの」
「もしあなたの家が火事になつて燒けてゐるのを見たらどうしますか？」
「どこかへ行かうとする時、汽車にのりおくれたらどうしますか」

▼…十一、次の誤りが分るか、
「昨日は學校へ行くつもり」
「明日は伯母さんが來ました」

▼…十二、赤、黄、青、綠の色の名を辨へてゐるか
青と綠とは間ちがひやすいから後でよく教へます

▼…十三、物の差違について質問する
たとへば「木とガラス」「馬と牛」「卵と石」

▼…十四、命令と實行について調べる
たとへば「この鉛筆をあの机の上におき、林檎を二つもつて來て下さい」
「その戸を開けて、植木を入れあとをしめなさい」

▼…十五、美人と醜婦の繪を順々に三組見せて、どちらがきれいですかと問ふ

▼…十六、コップはふせてありそれに水を注がうとしてゐる繪、釘を打つ金鎚の尖つた方が下をむいてゐる繪、日が出てゐて影が反對にうつつてゐる繪、メガネのつるが三本になつてゐる繪ハサミの刃が片方外側をむいてゐる繪等を見せてその誤りを見つけさせる（各繪を三秒間だけ見せて答へさせる）

▼…十七、迷ひ込んだら容易に出られない迷路の圖を書いて入口から出口までを辿らせる。

▼…十八、一週間の曜日が云へますか
それが出來たら「金曜の次は何ですか？」「木曜の前は何ですか？」

▼…十九、道端で大ぜいが新聞を讀んでゐる繪、停車場で人が混雜してゐる繪、裁縫してゐる母親のそばで人形遊びをしながら泣いてゐる子供のゐる繪等を見せてその內容を聞く。列擧でなく敍述であり、繪に暗示された想像や出鱈目でなく說明であればよい

家庭顧問

眼の冴える方法はないか

【問】二十三歲の人妻で一二年前までは明瞭な謳はれた位に澄んでゐた眼が、近頃では白眼の部分が黄色く濁つてだるい樣な感じがします。睡眠、讀書等にも充分注意してゐるつもりですが一向なほりません、何か內臟の疾患からでも來てゐるのでせうか、眼の冴えるよい方法を御教へ下さいませ（旅順、まさ子）

歲をとるに連れて濁るのが普通です

【答】子供の時には誰でも眼が澄んでゐますが段々歲をとるに連れて濁つて來るのが普通です。殊に姙娠したりお產したりしますと白眼が濁り易くこれはちよつと手當の法がありません、又今まで家にばかりゐた人が急に外出勝になつたりしますと白眼の色が變ります、結膜炎やトラホームの場合にも眼が濁りますし內科的の病氣ここに肝臟疾患（黄疸等）でも著しく濁ります。食物では蜜柑を過食したりしますとひどく黄色くなりますがこれは一時的のものですからその食物を禁すれば直ぐなほります、眼科或は內科的疾患の爲に來るものは醫療によつて先づその原因から除去することが必要です（三根辰一）

瀬戸物使用のコツ

◇…新しく求めた瀬戸物は使ふ前に一度鹽水で煮てその湯が冷えるまでその儘つけて置くと大變丈夫になります、土瓶や土鍋などを火にかける時には火のあたる部分（即ち底の方）の水氣をすつかり拭きとつてから火にかけないと長くもたないばかりか時には割れることがあります、土瓶の中などが水垢できたなくなりましたら海綿に石鹸水を含ませて洗へばよいのですが、それでも綺麗にならないやうでしたら灰汁で煮ますと忽ち新しい物のやうにきれいになります。

◇…瀬戸物を拭く布巾は必ずよく乾いた布を用ふることです、濡れた布で拭きますと水氣がよくとれないばかりでなく瀬戸物特有の艶が無くなりすぐ水垢がついて汚くなります。

滿洲國熱河省 ㊄
靜寂の町・ラマ僧房

西藏風の建築樣式を多分にとり入れた喇嘛廟の周圍には、これに附屬したラマの僧房が建ちならび、こゝには幾千といふ獨身苦行のラマ僧が沙漠の中にふさはしい生活をしてゐるのです、見るからに寂滅の感が深いではありませんか

ミツタントポンコ
センソウノマキ
橋本清史案並繪 (25)

セイネンタチノオウチカラ、デテニホンゴウハ、ヒロイ、イケチ、カツソウシ、ハジメマシタ。コレカラソラヘ、アガルノデス。ミゴトナミツタンノ、ウデマヘ。

ニホンゴウハソラヘアガリマシタ フジサンガ、ハルカカナタニ、ミエマス。ポンコガ、ソレテ、ミツケテサワイデキマス。ニホントモシバラク、オワカレダ。

モウ、マツタク、ニホンガ、ミエナクナリマシタ。ミエルモノハ、クモトソラトウミダケ。ミツタンハ、カナシクナリマシタ。ポンコハ、カナグサメテキマス。

「ナイテキルンジヤナイヨ。メカラアセガデタダケダヨ」「エイユウ、ナミダオホシデスカ」ソノトキ、モノスゴイカゼガニホンゴウチ、フキアゲマシタ。

フジサン フジサン
NIHONGO
ニホントモ シバラク オワカレダ
ミツタン ナイチヤ ダメデスヨネ
ニホンガ ミエナクナツタヨ
ワーツ モノスゴイ カゼダ
アツ

佳木斯を語る（下）
氷に閉された土地の富源と自然情景
難波生

前記の說明は單に佳木斯事情の片鱗に過ぎないが、依つて以て略大體の富源を想像することが出來ませう、而してそれは獨り同地の狀態のみでなく、松花沿岸に於ける各地の自然狀況であります、佳木斯から東北十數邦里の下流に樺川鎭があり、更に二十數邦里下つて富錦があります、人口十萬を抱擁する都會であるが、その對岸に綏東あり更に東北松花江と黑龍江との合流點近くに同江があつて、夙に露支各地からの移住者が入植して居るさうです、富錦に就て記者が思ひ起すのは、曾て知り合の米國人ベエレイ氏が、大農式農具を應用して開墾に從事して居たが十數年前馬賊の來襲に依つて殺害されたことです、ベエレイ氏は日韓併合前義州、安東などの稅關に勤めて居たが、退官後北滿農業に志し、富錦に廣大な土地開墾を企てた人であります、不幸半途にして右の奇禍に斃れましたが、記者が大連で面會したのは明治の末年で、溫厚綿心な好紳士で、北滿農業や、開墾準備に就ての意見には少からず啓發されたのであります

聊か話は外れましたが、この思出に依つても、農耕地としての松花江下流が、如何に早くからその價値を認められて居たかゞ判りませう

★

かうした佳木斯の移民地建設であります、それに携はる人々の前途に懷く希望は輝かしい者であるが、また同時に一方ならぬ苦心が要ると考へます、前に述べたベエレイ氏の實例もあり、更に最近事變後の治安問題を概觀しても自衞策には相當の準備が必要です、武裝移民の名は聊か不穩らしく聞えるが、先住良民もまた既に經驗し且つ日常痛感してゐる處であつて切言すれば土着人も新來者も、自衞問題には同じ立場に置かれてゐるのであります、唯直言したいのは武裝移民は戰爭移民ではありません、平和な農業開發が主で、戰爭行爲は右の目的を達するための自家擁護です、一見同じことであるやうだが、そこにデリケートな考慮點があります、何故なれば農事工作は平等的であり、戰爭行爲には階級意識が強くなり易いからで、この點について佳木斯屯墾隊の統率者が如何に人知れぬ苦心をなしつゝあるかには、滿腔の同情を吝みません、不言の裡に衆と共に寢食勞作して、その間些かの不滿を懷かせまいとの思ひ遣りがアリアリと判ります

★

之まで南滿地方で企てられた農業移民地の停頓は、その原因は決して單純でなかつたが、指導者側に存在する或る階級觀念、若くはそれから出たと誤解される移民との隔たりが、知らず識らず深い溝を作つたやうに思はれます、それを作爲に依つて揉み直さうとしても、却て無理な徒勞に終ります、佳木斯の指導者が深くこの先蹤に鑑み、非常な克己心に燃えて居る姿を、私が感歎するのはこれが爲であります

★

また今後の問題に言語慣習の相互理解に依る周圍との親和があります、大衆の自警組織を促すべき精神的教養があります、警察保健に對し、智識向上に就ての啓發法があります、かうした事項に關しては、ややもすれば機關組織の設備を主張しますが、それよりも先立つものは個人であります、醫師自體が移民であり、教育者、宗教家が自ら植民地細胞となつてこそ建設の基礎は確立し得られるのであります、醫學を學び、宗教心に燃え、而して暗黑アフリカの探險に邁進した處に、リーヴィングストンの人格があります、かうした意見を今の功利偏重時代に持出すのは、聊か時代錯誤の譏りを免れないが、併し銘々離れ離れの意見で、部分的移民團を計畫しようとしたがる世間です、それよりは宗教家も、醫師も、共に移民地の細胞となつて建設の缺點を補足することが初期の試驗に最も肝腎であります、アマゾンの未開地などでは、ゼスイト派の僧侶が繩帶を纏つた跣足姿で、說教もやれば醫者もやり、子女教育にも當るといつた奉仕振を續けて居ます、色々と皮肉な批評はないでもないが、初期の移民地にはさうした協同が必要であつて、佳木斯の將來も蓋しこの種の人々の、內面的努力に負ふ所甚だ多いことを考へさせられます

★

又移民事業の成否は風土氣候に馴れることゝ否とに依つて決定します、佳木斯の如きは殊にこの點に多大の關心が有たれます、氣候の感化は一時の旅行者には容易に判らない、否永住して見れば、難易の程度は自覺されぬのであります、前に述べた松花江上の魚釣りにしても、零下三十度必ずしも驚くに足らぬが、それを朝から晚まで平氣で繰返すとなれば、我慢以上の習慣性が必要であります、何といつても初めての者には手袋なしでは鉛眞操縱すら出來ぬ、それを土着人は素手で、へ繩を手繰つて居ます、土地の自然が生んだ人の習慣力には飛入りではチョットは眞似の出來ない强さがある、それは賢愚の問題でなく訓練の問題であります、風土關係に就いて考へさせられるのは、人ばかりでなく他の生物にも同樣であります、最近右の魚釣り見物に出懸け、三尺許りの大鯰を買取つて宿舍まで十數町ブラ提て歸りました、無論その間に生きた鯰はカチ〳〵に凍つた、床の上に投出してもカランと音を立てた位です、處がそれを料理すべく微溫湯に浸したが、ナンと驚く勿れ、鰭が緩むと鯰は息を吹き返して泳ぎ出すといふ騷ぎ、實に強い抵抗力ではありませんか、この自然への適應性を體得するまでの執着が如何か、愈々三月から現地の部署に附く移民達の、最も大なる根本的試錬であり、第三者また長い眼を以て結果を觀すべき要點でもあります

滿日各地版

熱河の戰雲に 奉天の神經尖銳化
街頭を掩ふ緊張味
道路にもカフエーにも

【奉天電話】風雨まさに至らんとする待機の靜けさを破つて反滿軍の總攻撃令から俄然最近熱河の風雲は急角度に險惡化し戰雲いよ〳〵急を告げ、今や熱河の戰機は極度に迫つて來たが、熱河情報の焦點地

奉天 は尖銳化せる熱河的神經のアンテナを緊張させ、今や異常な決意と昂奮に沸きかへつてゐる、凍結した雪の街頭には緊張した神經が間斷なく交錯し、通りすがりの人々の面も異樣な街頭の緊張に眼を見張つてゐる

一度國家非常時の警鐘が亂打されるや、奉天ダンスホール街の喧噪もピタリと鳴りをひそめ窒息した音響がかすかな餘韻をひいてゐる、だがカフエーだけは反動的に非常な賑ひだ、滿洲國の軍服姿が其處此處にビールの泡を飛ばしその中にまじつて

朗か な爆笑を飛ばしてゐるわが兵士の元氣な姿こそは軍國風景を點綴するユーモラスな情景である

奉天全市の旅館は何れも滿員、氾濫した旅行者が一夜の宿に窮する有樣だ、二十日から開始された鐵州奉天間の旅客空輸は客車連絡の不便をおぎなひ非常に好成績をさめてゐる

出材漸く活況

【吉林】吉敦沿線及び新線各方面に於ける滿鐵枕木の冬出作業は入寒以來降雪皆無と貨車不足其の他匪賊の橫行暴害に依つて一時は誠に前途憂慮され木材商人の悉くは空を眺めて嘆息の有樣なりしが最近稍多量の降雪に惠まれたる結果一部契約の半數さへ出材の不可能を憂慮された場所も大いに活氣を呈し匪賊も亦四散したる事とて一般木材商の喜びは一方ならず數日前より各驛頭にはポツリ〳〵と出材の好景を見せ日を追つて材木屋の懷はホク〳〵と溫まつて來た、目下動搖中の出材數は單方木約十三萬本で連方木も相當な數に上つて居るから現在の好況で進んで行くならば大體に於て無事に進展して行くものと思はれて居る尚右出材に依つて去る十七日より檢收が開始され木が金に變るも遠からずと見られて居る

東邊道の調査

【安東】安東縣公署では日滿合同の東邊道經濟調査班に參加して安東、寬甸、輯安、桓仁、通化、興京、撫順の各縣に亙る商品輸入徑路、一般生計狀態、商工、金融、產業、交通各機關、特產出廻狀況、教育狀態等を調査することになり目下縣公署、總商會、教育、土木實業各局等の關係方面で準備中

國家の非常時に 謠言を取締る
金谷安東憲兵分隊長聲明

【安東】金谷安東憲兵分隊長は時局の緊張に鑑み二十日特に國際聯盟に對する帝國の態度は國民の確乎たる信念に依つて旣定方針に直進するに確定して居り、滿洲國々民も亦確たる決意を爲してゐるが僻地においては種々の謠言を放つて人心を不安ならしめその影響が經濟界に波及せんとする傾向があるのでこの際日滿官民は一致結束して滿洲國の健全なる發達と日本の國策遂行に邁進するやうに自覺されたい、若し謠言を爲す者があれば斷乎たる處分を加へると警告的聲明を發した

大滿洲正義團誓盃式

【奉天】大滿洲正義團では二十一日午後一時より警務廳講堂に於て滿洲國人七百名に對する新入團の誓盃式を盛大に擧行し、午後三時過終了したが入團者は酒井主盟と神前に於て正義の杯を交し正義の實踐躬行民族和平王道盡忠の同團の綱領を宣誓した(寫眞は誓盃式)

少年鼓手を思はす
勇ましい… 少年通譯
出動した金振東君

【奉天】ナポレオン軍の遠征にアルプスの天嶮に先頭した少年鼓手の勇ましい情況を想ひ出す—陣中の少年通譯—金振東君彼は滿洲國の產れである、東支鐵道東部線の一驛一面坡で呱々の聲をあげて十七有年、學校は滿洲國の小學校を卒業してゐるので滿洲國少年と少しも變らない通譯としては立派な有資格である、二十一日少年金通譯は工兵○隊の軍屬として勇士等と共に午前十時半の奉山線で錦州方面に出動した

私は一面坡で產れ、滿洲語を其處で習ひました、日本語は陣中のあいまに戰友の兄さん達から敎へられましたので今では不自由はありません

と流暢に日本語を語るが金少年は旣に三角地帶及び東邊道の匪賊討伐には矢張り○工兵隊の通譯として第一線に立ち皇軍のために少年ながらも一臂の御用を勤めたのである、五尺に足らぬ金少年は軍から支給された大人の軍服に身を固めて雪上行軍の場合における眼をまもるための防雪眼鏡をかけ再び熱河方面に從軍し雄々しくも皇軍のために通譯生とし活動することになつた、陣中の少年として將卒は彼を弟のやうに可愛がつてゐる隊長は特に彼を愛し將來立派な通譯生として立つことのできるやう面倒をみてやるといふ軍國の春にふさはしい物語だ、金少年の前途は幸福に滿ちてゐる、彼は

滿洲建國のためそして日本軍に私の言葉でお勤めすることは何ともいへぬ

と感謝の言葉を殘して出發した(寫眞は金少年)

人身賣買の虎口を 逃れた二人の女性
危いところを助かる

【奉天】人身賣買の虎口から脫した二女性……岩手縣西磐井郡生れ市內橋立町東カフエーの女給伊藤あや子及び鈴木うめ子(二〇)の兩名は鄕里から女給稼ぎのため山形縣生れ高橋大八(四三)なるものにつれられて來奉したもの、豫て高橋は他に賣る目的なので百方

手を つくし醜婦に賣り飛ばさんとしたがあや子が奉天驛前派出所に走り込み急を屆け出たので漸く救はれ高橋はそのまゝ行方を晦ました

そこで兩名は奉天のカフエーで女給として働き旅費を作つて懷しい鄕里に歸ることになつてゐたがこの兩名はその以前女給として働くため大江某につれられて鄕里を立つたが鳴戶、平壤等の內地から思ひもよらぬ朝鮮につれられて來り平壤で前記高橋なるものに引渡され奉天まで連れて來た、そして高橋は或カフエーに周旋すると

稱し 驛前大平旅館に泊りこみその間柳町料理店に賣り飛ばさんとして果さず、更に東支東部線寧古塔の朝鮮料理店金城館東安秉赫(三七)に人身賣買の契約をなし差引あや子には百十二圓七十六錢、うめ子には七十八圓八十六錢で話が纒つた、しかし高橋は之に失敗したので早速この兩名に對する抱込み及び前記金額の一切權利を委任する勝手な委任狀を作つて安に渡しそのまゝ所在を晦ました

それとは知らず安はこの委任狀通り履行方を兩名に迫つたがその通りには行かず

この 金が支拂へたら兎も角もそれでないと本人をつれて行くそれが出來なければ告訴するといきまいてゐた、しかし係官からその無法な態々說論され自分も高橋なるものに欺されたのであるから考へ直してお金は全部棒引にするといふことになつたので二十一日午後あや子、うめ子の兩名を本署に呼び出し一切の解決をなし旅費が出來るまで働いてそれから歸國することになり、內地から朝鮮奉天更に遠く寧古塔料理店にまで賣り飛ばされんとした兩名も係官と安東赫との同情により危ふく虎口から逃れ無事歸國が出來るやうになつて嬉し淚にくれてゐる

在滿領事會議に 大臣の訓示

一、滿洲事變以來貴官等が未だ曾て見ざる重大時局に處し治安維持居留民保護對外交涉等の爲慣重且臨機の行動に出で克く其の任務を全うせられたるは本大臣の衷心感謝する所にして特に此間に於ける各位の勞苦を深く多とす

一、客年九月日滿議定書の締結の結果帝國は滿洲國を獨立國として承認すると同時に兩國共同して國家の防衞に當ることゝなりたる次第にて今や日滿兩國は相倚り相輔けて東洋平和の確立に貢することゝなれり貴官等は須らく右議定書の精神を充分に體得し獨立國としての新興滿洲國の健全なる發展に出來得る限りの助力を與へらるゝと共に內在滿帝國各機關との聯絡協調を密にし又在留邦人を指導して克く此の新事態に適應せしめ以て日滿人相互間は勿論在留外國人との和親融和に遺憾なからしむる樣努められんことを切望す

一、聯盟に於ける滿洲問題に就ては御承知の如き經過を辿りつゝあり政府は此の上共最善の努力を致す所存なるが事態の推移如何に依ては更に新たなる局面に遭遇するに至るやも計られず、此の間に於て帝國官民一致協力して一層奮勵の要あるは勿論滿洲國が益々健全なる發達を遂げ以て同國の獨立維持が東洋平和確保の唯一最善の方法なりとする帝國政府の見解を同國官民と協力し中外に徹底せしむる樣此の上共努めざるべからず

一、今次の領事會議は滿洲國成立後に於ける第一回の會議にして前述の次第にも鑑み其の意義極めて重要なり、本省提出議案中には此の際至急適當の結論を得たきものあり又各位の現地に於ける實際經驗上より得られたる意見を基とし將來の方針確立に資せんとするものあり其の他各館提出の議案に付ても本省に於て充分の考慮を拂ひ至急實行を要するものに付ては出來得る限り之が實現に努力すべきを以て時間の許す範圍に於て充分審議を盡されんことを望む

空からみた ハルビンの思出
飛行第○○隊長　小林大尉手記

(3)

明けて二月三日快晴、一日飛行しないと情況全く不明といふ有樣だ田中中尉廣田中尉の搭乘機は早朝凍つた雪を蹴立てゝ直路ハルピンへ

見下すハルピンには異狀もなささうだつたのでホツと安堵の胸を撫で下したがハルピンから鐵道線路に沿うて南進中の敵約八百その先頭は米麥屯附近に達してゐる「好餌御座んなれ」と二人は顏見合せてニツコリ、や

ルビンの町にもきこえたであらう遠雷の響の樣にまるで競爭する樣に、飛行機から飛び出した爆彈は美しい彈道を描いて流星の樣に落ちてゆく二ツ四ツ……八ツ……見事見事、本部か司令部か一番えらさうに見える列のところへドーン

ハツと思ふ間に飛行機の頭が急角度に下に向く、タツ〳〵〳〵機關銃は火を吐く、眞白な雪の上に黑い死體がばら〳〵と殘つてゐる爆彈も機關銃彈も全部打ち盡して早暢から北へ〳〵といそがしく歸つて飛ぶ

始めて寒さが身に沁みる、大西大尉、神崎中尉もこれと引き續いて出發、貢けず劣らず目覺しい活躍によつて一機每に双城に前進してゐる第○○團司令部に有利な報告をする

此の日反吉林軍が阿城に出てきてしまつた、意氣地なし奴と憤慨して見たが、然し然し日本軍はそんなことなどおかまひなく午後から前進を起した、誰も彼もが待ちに待つた前進だ、二月四日、あゝ今日こそハルピン邦人が救はれるか否かの日であるまいか、うまくゆけば今日の正午頃にはハルビンに雪崩の樣に進入する皇軍の勇ましい姿が見られるだらう

「飢へ奮へ今日の一日だ、きつぷせ憎むべき奴」と早暢から北へ〳〵といそがしく

今日は双城に着陸してこゝを前進飛行場として活躍するのだ(太田中尉、熊田軍曹)(今川大尉、古谷大尉)(大西大尉、神崎中尉)(平田少佐、成富大尉)といふ組合せで双城から飛んでは歸り飛んでは歸りして逃るところで敵をたゝきつけ追かけまはして存分に活躍した

新市街の陣地によつて居る敵に對して猛烈に攻撃したから居留民各位の耳にも定めし強く響いたことだらう、そうしてそうなるこころ纒かつたことだらう

此の日の午後になるとハルビン南方の敵は著しく動搖を始めた、陣地に向つて出てゆく部隊、ハルビンに向つて退却する部隊、馬家溝を右往左往する者

「あの町の中に居る奴をドーウンとやつたら」

と思ひながらうらめしさうに偵察する、傅家甸はゴツタ返しの大混雜だ、松花江を渡つて北に避難する者が引きも切らぬ

鄕蝿屯附近の橋は燃えてゐる、敵はハルピンをさして雪崩込んでゐる

「ハルビンの危機迫る、地上軍隊よ一刻も早く汝の鋭鋒をもつて敵の背をたゝけ」

さいら〳〵しい思ひでこの飛行機も飛行機も、敵は退却を開始した機から見えぬところからうつ敵彈に妨げられてか地上軍隊は容易に進まない、太陽は與安嶺の彼方に沈む、飛行機は心配しながら歸つてゆく、禱よ〳〵と祈りつゝ二月五日、不安の夜も明けぬ中から飛行機は轟々たるエンヂンの音暗に光る排氣の炎、眞暗な空を衝いて矢の樣に北に飛んだのは神崎中尉廣田中尉の搭乘する第九四號機であつた、一刻も早くハルビンの樣子を知りたいからだ(平田少佐、多田特務曹長)(今川大尉、大西大尉)(成富大尉、大田中尉、熊田軍曹)(古谷大尉、大田中尉)の搭乘機四臺も引き續いて先づ城に出發した、神崎機は猛然ハルビン上空に來た、見れば意外、意外、友軍はまだ昨夕附近に停止し敵は依然として南端の陣地によつて相對峙してゐる

街は……街は……大した變化はなさうだ

「生意氣なつ」

湧然として起る敵愾心、給水西方の陣地を蠢然爆擊、蟻の集るをみつぶした樣に飛び出た奴に機關銃の釣瓶うち、バラ〳〵と算を亂して退却する敵、これについて突擊する皇軍、時正に午前八時五十分(つゞく)

製鋼所の新設で 膨れる鞍山
人口七萬人に達せん

【鞍山】昭和製鋼所問題に關して某方面からの消息によれば政府の獎勵金問題も旣に解決し製鋼所分離問題の如きに至つては前山本總裁時代一度分離を承認された事實もあつた位にて結局議會開會中ではあり一製鋼所問題にかゝつて居る暇なく認可指令の捺印に至るまいとのことであるが、然し製鋼所から製鋼所に移る者の外更に製鋼所で採用する從事員は約二千名にて其內三分の一卽ち七百名が邦人にて結局一千六百名位の見當にてこれによる人口の增加は邦人約四千名に上る、更に製鋼所事業開始と共に附帶的に目下計畫されてゐる工場としては

一、針、釘類製品工場　約五萬噸使用

一、鍍金工場　鋼線約六萬噸使用

一、ワイヤロープ工場　約五萬噸使用

其他噂に上つてゐる新設希望工場も五、六ヶ所あり之に市中に殖える人口を加へて日本人現在の三倍卽ち二萬人、滿洲人現在の四倍約四萬人合計七萬人と滿鐵本社某係に於て概算し之によつて種々の計畫が進められつゝある模樣だと

奉天各小學校 聯合模擬體操

【奉天】奉天附近の各小學校聯合模擬體操は來る廿六日奉天春日小學校講堂に於て擧行の筈であるが時局の關係で數日前延期されるやも知れぬと

春なればこそ? 女給を渡り歩く男

【奉天】春は訪れた……大連日滿某社監查役今井時夫(三)は同地カフエー女給ひふみ(二)と戀仲となり遂に昨年二月內緣關係を結んだが人の手前を恥ぢて大連には居られず今井は奉天に來り千代田通に居住し同年六月ひふみを呼び寄せて同棲し兩人の間には二歲になる滿さいふ男の子まで成した、しかも今井は奉天のカフエーを遊び廻つてゐる內奉平町某カフエーの女給とし子(二)と懇な結び結局はひふみを置いてとし子と千代田通りの某館に新に愛の巢を作りひふみを一向顧みないばかりか身をさゝげて今井のため働いて來た彼女に對し慶係し離別すると強く當り美貌のとし子の許を離れないのでひふみは悲嘆の淚に暮れてゐるが彼女の運命や果してどう開けることか

岡田警部補

【蘇家屯】關東廳警官今回の人事異動につき蘇家屯警察署司法主任岡田警部補は公主嶺警察署に榮轉することになつた、氏は開署以來精勵恪勤の模範者として公私共に蘇家屯に驗聲と衆望厚く今回榮轉となつて氏の離蘇は多大な損害であると痛惜されて居る

旅順放送

▲前山關東長官秘書官小坂隆雄氏は一月十五日附ロンドン發の支社宛通信し來つたがそれによると十二月二日神戶發一萬二千餘噸の大航海後同地に同日着テームス河濟航中の便である、氏は主としてロンドン滯在後歐洲大陸歷遊米國經由歸朝の筈だ

▲觀世流正謠會第二十六回月例曲會は廿五日午後五時から朝日町同會に於て開催當日の番組は△素謠 嵐山、忠友、吉野夫人△獨吟 竹生島(古澤治子)楠ノ露(坂本登)(古川しか子)楠ノ露(坂本登)鵜(阿部源吉)攝待(川原常之助)草子洗小町(高木美喜子)夜討曾我(須知康)△仕舞 敦盛(阿部かなめ)玉の段(古澤治子)蟬丸(高木美喜子)△番外 雲林院(稻木新右衞門)

▲田家屯果樹組合支部では十九日午前九時から同地驛吧哩分敎場に於て開催湯田農務主任は「今後に於ける果樹經營に就て」中田指導員は「果樹收穫統計に就て」難波指導員は「藥劑散布に就て」の講演あり終つて昭和八年度の決算豫算を可決し午後一時散會した

▲生れは山形縣山北村、籍は東京杉並區、成宗の高橋倉之助養子高橋定吉(三二)と云ふ男は大正十五年中央大學法科を出て臺灣に渡り交通局遞信部又は專賣局に勤務中尻が落つかず昭和七年來旅中村町の知人方に寄食中日前から松金、コンパル、一力防長館、福興樓等から約九十圓程の無錢飲食や詐取を行つた

▲吉野町六ノ二長澤三代吉氏方では七日二女順子さんが出生

▲忠海町二二吉弘弟氏方では十一日六男吉國君が出生

會と催し

●遼陽ピンポン大會【遼陽】遼陽滿鐵社員俱樂部ピンポン部の發起で廿六日午前九時から小學校附屬幼稚園に於てピンポン大會を催すと競技はA團體(五人一組)B個人の二種で優勝團體にはカツプを個人優勝者には一等から十等迄賞品を授與することになつて居ると參加希望者は二十三日迄に地方事務所又は驛に申込れたしと

●谷本警部送別會【遼陽】警察署の幹部、新聞記者團、敬神會有志連は安東署に榮轉した谷本部の送別會を二十一日午後五時から正遞家で開催した因みに同警部は二十三日午後七時十八分發列車で赴任すると

（日刊）滿洲日報

世界の中軸は遂に搖ぐ

帝國、降魔の劍を撫し 日支紛爭事件終幕へ

聯盟特別總會開かる

【ジュネーヴ二十一日發】**聯盟臨時總會は本日午後三時四十三分**（滿洲時間午後十時四十三分）**開會された**

【ジュネーヴ廿一日發】聯盟臨時總會が開會さるゝや傍聴席は滿員でイーマンス議長まづ開會を宣し第一議題たる事務局長の後任問題を議場にはかりいよいよ日支紛爭事件に移るイ議長は聯盟に於ける同事件處理の經過を報告して曰く「客臘十二月九日の會議に於ける決議案と理由書草案を當事國に對して有效ならしむる爲には滿場一致の表決が必要であるのみならず特に**日支兩國の受諾を確保せずして**これを總會に提出するとも何等有效ならずと思惟する云々」。かくてイーマンス議長の報告は同四時七分に終り次回は廿四日再開すべく異議なければその通り決すべしと述べ閉會した、總會は廿四日午前午後二回に開會この日一日だけにて終る形勢である

【ジュネーヴ二十一日發】臨時總會は審議二十七分で**午後四時十五分**（滿洲時間午後十一時十五分）**散會した、**次回は二十四日再開に決定したなほ總會後十九國委員會が開かれた

交渉委員會參加國詮衡

【ジュネーヴ廿一日發】本日の十九國委員會々議は報告書採擇となり交渉委員會成立の場合右委員會參加受諾國を決定せんがためである

勞働會議には引續き參加

內務省社會局の意見

【東京二十二日發】聯盟脫退後國際勞働會議に對し如何なる態度に出るを至當とするかは、內務省社會局において目下研究中である、首腦部の意向としては勞働會議は國際產業平和を目的とした社會的文化的施設にして、國際間の政治紛議に捲き込まれる如き性質のものでなく、且一九二六年にブラジルが脫退したに拘らず勞働會議には引續き參加せる前例もあるので我國も脫退と同時に慌てゝ勞働會議も脫退の要なしとし六月の第十七回勞働總會にも各代表を派遣する筈である

御諮詢の場合 脫盟と樞府

滿場一致承認せん

【東京二十二日發】內田外相は二十二日樞府に對し聯盟總會で勸告案が採擇された場合直に聯盟脫退の件を閣議で正式決定し右事項たるやベルサイユ條約に依る我國外交史上特筆すべき極めて重大な國際事項なるを以て速かに樞府御諮詢奏請の手續を採る旨を言明し諒解を求むるところあつたが樞府でも別段異議なく滿場一致脫退を承認するものと見らる

首、外相より樞府に報告

政府の決意披瀝

【東京廿二日發】政府は廿二日樞府定例參集日を機會に樞府に對しても聯盟の經過、帝國の最後的決意を報告、諒解を求むる事となり午前十時半各顧問官が宮中東溜の間に參集するや首相、外相、堀切長官、谷亞細亞局長參列、先づ首相より勸告案が聯盟總會で採擇さるゝに至つた場合帝國としては斷じて之を默視する事出來ざるを以て去る二十日の臨時閣議で愼重協議の結果脫退の決意をなすに至つた事情を述べ、政府の根本方針を披瀝し諒解を求め、次いで外相は第四項に基く勸告案作成に至る迄の詳細報告、勸告案を審議決定すべき最終總會では我代表をして堂々反對宣言をなさしめ採決に當つては反對の一票を投じ然る後潔く脫退する段取である、なほ政府は脫退後の外交政策に關しても萬遺憾無き準備の用意と努力を有すると約一時間に亘つて詳細說明後各顧問官との間に質問應答を重ね午後一時散會した

質疑應答

軍縮代表は引揚げず

【東京廿二日發】廿二日の樞府定例本會議における樞府政府間の質疑應答左の如し

問　最後の總會で脫退聲明するや

答　まだ代表部と打合せを了せぬが脫退の意思を言外に含めることにならう

問　正式脫退は代表の歸朝を待つてなすや

答　代表引揚げとは別途に脫退通告をなし得るからその歸趨を待つ必要なし

問　脫退と共に軍縮會議參加を中止する意向なりや

答　陸軍代表は引揚げたき意向の如きも政府は目下引揚げは考慮してゐない

問　委任統治地は脫退後も日本の領地と思ふが如何

答　南洋は永久に日本の所屬と思惟す

問　脫退に對し樞府に諮詢する時期如何

答　周圍の情勢に依るから明言出來ぬ

尙熱河問題に就き二三問答あり、樞府は政府の方針を是認し勸告案一蹴に邁進せんことを進言した

御諮詢後の 樞府審查順序

聯盟脫退事項

【東京二十二日發】聯盟脫退の件は總會で勸告案が採擇された場合なるべく速かに政府より御諮詢奏請の手續を執る旨二十二日樞府に對し內田外相より言明したが樞府では御諮詢を待ちその議案極めて重大なる國際事項なるに鑑み九名の審查委員を指名し審查に附する筈で委員長は平沼副議長、伊東巳代治伯、金子堅太郎子の內より指名さるべく結局委員會並に本會議とも何等異議なく滿場一致脫退を承認するものと見られる

兩元帥宮 御參內

【東京廿一日發】閑院參謀總長宮、伏見軍令部長宮兩殿下には二十一日午後二時四十五分相前後して御參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ同三時五十分御退下遊ばされた

脫盟勸告

【東京特電二十一日發】鈴木莊六大將は在鄉軍人會を代表し今日午前九時荒木陸相を官邸に訪問し全國三百萬の在鄉軍人を代表して橫暴非禮なる國際聯盟に對して今後とも斷乎一歩も讓らず強硬に日本の立場を承認せしむるため努力し總會において不當なる勸告案通過の場合は斷乎脫退されたしと激勵的意見を述べ辭去した

聯盟脫退に伴つて 關稅改正範圍縮小

列國の關稅引上豫想

【東京廿二日發】今議會に提出せらるべき關稅改正案は砂糖、人絹、綿絲、パルプ等主要品目の三割五分關稅撤廢が殆ど沙汰止みとなり極小範圍の事務的のものゝみに止まる形勢にあつたが、聯盟脫退方針決定によつて愈々關稅改正が小範圍に局限されることが確實となつた、注目すべきは更に一歩進んで藏相に關稅引上げの廣汎なる權限を委任する立法すら必要とする意見が大藏省內に擡頭してゐる、卽ち脫退したなら只ですら猜疑妄のため世界各國の關稅引上げの目標となつてゐる日本品は、愈々無遠慮な關稅引上げを受ける恐れが多い、日本としてはこの際外國の關稅引上げ輸入制限等の一種の經濟封鎖を刺戟する態度は避ける要あるが、それに對する準備は必要である、故に今關稅を下げるのは特別の理由なき限り見合せ成行きを見るべきである、諸外國の無遠慮な關稅引上げ續行に對する手段を臨時緊急に講ずるために藏相に引上げの權限を委任して置くのは一方法である、この引上權委任法は一議論としても關稅改正案は全く申譯的のものである

熱河抗日義勇軍主力 劉桂堂軍が歸順

通電と共に反張行動

【新京電話】熱河義勇軍第四軍團長として兵一萬五千を有し一大勢力をなしてゐた劉桂堂は最近における學良一派の不正不義に愛想をつかし滿洲國の王道政治を謳歌してゐたが歸順の意を表するに決定しわが軍を訪問せしめ誠意を披瀝し同時に各方面に對し通電を發し直に反張行動を開始した、劉桂堂の右の通電は張學良を始め熱河抗日軍隊の全く意表に出たもので非常なセンセーションを捲き起し殊に劉桂堂軍の頑強を賴んでゐた抗日軍は全く志氣沮喪し戰はずして省內引揚げを要求する有樣にて困亂狀態に陷つてしまつた、劉桂堂のほか義勇軍中相當張學良の態度に不滿を抱くものも少くないから劉桂堂の例に倣ひ相次いで歸順するものゝ續出するやうで熱河軍は周章狼狽策に腐心してゐる、因に劉桂堂は昨年六月山東警備長として山東高唐にゐたが韓復榘との間に不和を生じ同地を去り山西察哈爾を經て熱河省北に移動、張學良と連絡をとり部下一萬五千を有し、義勇軍中の一大勢力であつたものである

には支那兵らしきものもなく、朝陽附近の陣地にも小數の支那兵散在し安民寨附近では二十日正午頃十二發の砲聲聞えまた秦皇島附近でも二十一日午後六時砲聲轟き山海關海岸の第百十五師及び百二十師

英大使 有田次官訪問

【東京二十二日發】駐日英大使リンドレー氏は二十二日午前十一時半外務省に有田次官を訪問し會議二十分に亘り重要會見を遂げたが日支紛爭に關する聯盟の最終會議を目前に控へての本日の會談は頗る重視されてゐる

決議案 思想教育

政民兩派協議

【東京二十二日發】民政黨提唱にかゝる思想並びに教育兩決議案に關しては嚮て民政黨の前田、山桝兩氏政友會の濱田、安藤兩氏との間に折衝中で、此間政友側では教育の改善については本年度文部豫算中教育制度調査費が計上されてゐるから、此際決議案の提出は見合せては如何との異論もあつたが結局思想、教育兩決議案を一の決議案に纏め、兩三日中に政友側から原案を作成し民政側に交渉することになつた、よつて民政黨も大體之に同意を表し近く正式に兩派協議の上提案する運びとなつた

ポーランド 參加を拒絶

交渉委員會で

【ジュネーヴ二十一日發】交渉委員會委員としてポーランドは招請されたが同代表は右招請を拒絶すべき旨の訓令を受けたので同國は參加しないことゝなつた

熱河から學良軍を撤退せしめよ

わが政府學良に警告

【東京廿二日發】外務省は近く南京政府及學良に對し學良軍をして熱河より撤退せしむべき旨の警告を發することゝなつた

兩軍熱河侵入

【奉天電話】山海關西側に相對峙してゐた何柱國の第百十五師及び繆澂流の百二十師の兩軍は義院口界嶺口附近長城より大擧して熱河侵入を開始した、一說には既にこの一部は北進中であると傳へられてゐる

乾溝鎭中心に 主力を配置

綏中を狙ふ熱河軍

【奉天電話】熱河反滿軍の省境にある第一線は葉柏樹、大城子、北章營子、乾溝鎭で北は百三十師、中部は百十九師、南部は百十六師駐屯し堅固なる陣地を構築してゐるがこの程情報によれば北票附近は漸次北進しつゝあり學良は乾溝鎭に主力を置き同地を死守すべしと命令してゐる

【奉天電話】第十六旅凌南乾溝鎭の間に當り堅固なる陣地を構築中で綏中方面に向つて攻擊せんものと氣勢をあげ盛んに戰備を整へてゐると

軍事會議を開き 抗日通電を發す

熱河にある張學良

【奉天電話】張學良は宋子文、張作相、朱慶瀾等と共に飛行機で熱河に赴き湯玉麟以下北支那の將領二十八名と共に軍事會議の結果去る十八日宣戰布告ともみるべき左の如き通電を全國に發した

滿洲事變發生以來既に十六ケ月國土は奪はれ民は亡び損失數へ難し、困難な見、憂憤に堪へず事變起るや誓約を尊重し平和を維持せんとする見地より國際聯盟の裁判に提出し正義の主張をもつて公正の判決を得んとせりはからざりき日本人は貪慾にしてすを得て尺を進む、吾等正義を壽すれば彼は強使を恃みわれは愈々讓りて彼愈々昂じ時と共に益々狂烈なり、近來狂暴を擅にし山海關を奪取し熱河に侵入す、日本はわれの堅忍をもつて怯惰となし一切の條約をみること反古の如し、事茲に至りては忍びんとするも忍び得ず、たゞ武力自衛あるのみ、身を捨てゝ奮鬪し國家の垳きを謀らん、現に中央の作成したる方針に從ひ司旅を率ゐ積極的に出で奮鬪のため戰はん、時局切迫せり、奮鬪するにあらざれば活路を求め得ず、犧牲を顧みず一兵一卒にいたるまで奮鬪し成功せば山河を回收し恥を雪ぐを得、若し不幸にして成功せざるもわが軍の名譽を高め民族精神を發揚すべし、今回宋院長と同行し熱河に來り軍隊を檢閱し訓戒せるに皆慷慨して啼泣し救國を誓へり、今回の國難は全國の存亡に關係す、卽ち熱河を守れよ、失はゞ北支に波及し北支動搖せば全國に影響す、一髮千鈞これより甚しきはなし、全國の同胞とともに國難に赴き一致奮起し有力なる援助を與へられ最後の勝利を得んことを期せられたし

戰債問題折衝

【ニューヨーク二十一日發】新內閣の國務長官に決定したハル氏及び財政長官ウディン氏は來月四日の正式就任を待たず直に在米外國使臣と折衝を開始し、戰債問題一般世界經濟問題の解決に邁進することゝなつた

議會風景

【東京二十一日發】控室から廊下から委員室からそれこそ掃いて去つたやうに議員は本會議場に集められ鍵詰された形で堅く閉ざされたドアの內では聯盟脫退の決意といふ歷史的な報告說明が首相外相より國民代表になされつゝあるのだ▲密閉一時間にして秘密會を解かれた議場は張天井まで充滿した熱氣の內に議員の興奮がまだ渦卷いてゐる▲首相も重大事を國民の代表に報告しその支援を確認し得た緊張と氣安さとの複雜な表情で無心に兩腕を机の上で組んで指を動かしてゐる▲外相は兩頰を眞赤に上氣させ傍には荒木陸相が林の如く靜かに決意既に成れる如く端坐▲各大臣もそれぞれ感慨の面持ちである▲次の瞬間政府に對し信任を與へ激勵すべく議事進行の名で島田俊雄君が演壇に立つ▲「先づ昨日の豫算總會に於ける私の質問に對する答辯の意味で」と言外に今日の秘密會の報告は自分が引出したのださいはんばかり▲到頭「あまり廣告するな」の彌次が飛出してしまつた▲島田君の演說が終る頃は拍手に交つて民政席から怒號多く飛び此の處少くとも島田君の演說に關しては國論一致してゐないことを示す▲此頃國同控室では議場から代議士ドヤドヤ戾つて來て異常な興奮「何たる醜態だ」とたゞならぬ空氣▲聞いてみると今日の秘密會は議員からは一切質問しないと申合せてゐたのに何を思つたか小山谷藏君突如發言を求め「政府は今迄樂觀論を吹いてゐたのに今日斷末魔に陷つたのは」とやつたので議場沸騰し▲政民兩派から取消せ取消せと迫られ小山君も遂に取消したが▲斯の如き場合に混亂の因を作り又失言した事は全く黨の體面を汚したものだ▲當の小山君此のため控室にも戾れず唯一人議席に殘つてゐたが他の面々容易に納まらぬ▲そこへ加藤總務「マア任せてくれ」と八方を宥め漸く鎭まつた

省城の特別警戒

奉天省境各縣緊張 匪賊の潛入に備へ

【奉天電話】臧式毅省長は熱河地方における匪賊討伐により奉天省が熱河の隣接省であるため省五十八縣のうち特に熱河省境の縣長及び參事官に對し縣の治安維持上無斷旅行し現職を移動することを禁じ若し違反するものは嚴罰に處する旨命令し各縣の警察隊をもつて警備の萬全を期するよう通達した、省長以下各縣長は非常に緊張してゐる、なほ省警務廳は各縣の警備を嚴重にするよう訓令と同時に二十三日から省城の特別警戒を實施し後方擾亂のため潛動する匪賊の警戒に當り近く特別實地警備會議を開催し各省との打合せを行ふ筈である

朝陽に騎馬隊

【奉天電話】熱河省の反滿軍は朝陽に騎馬隊を配備し頑強に滿洲軍の進擊を阻止せん作戰である

朝陽の反滿匪

【奉天電話】朝陽にある東北第百七師は同地の西北方七道泉子に司令部を移したと

貴族院豫算總會

【東京二十三日發】貴族院豫算總會は午前十時廿五分開會質疑續行

大森佳一男（公正）　時局に見るも地方行政財政の確立を必要とする現在の制度は餘りに中央集權に過ぎることこの弊を除いては如何

山本內相　その必要を認め目下研究してゐる

大森男　劃一行政の弊を除き數府縣聯合しては如何

內相　大體必要と思ふが云ふべくして行ひ難い

野村德七氏（同和）　（一）時局匡救費は九年度に於て何程殘るか（二）滿洲事變費は九年度は八年度と大差ないか（三）九年度以降三年に亘り二億二千六百萬圓が本豫算に計上されてる九年度に於ては繼續を繰上げ使用するか等の質問あり內相の答辯後

荒木陸相　滿洲事件費は今日の情勢よりして九年度は八年度より增さずやつて行き度い

大角海相　二億二千六百萬圓は既定繼續費で繰上げ使用に就いては第二次補充計畫の時考慮する

野村氏　艦船維持費は八年度は大部增してゐるが九年度は如何にするか

海相　艦船改裝費は九年度も必要である

これにて正午一旦休憩

貴院豫算總會

府縣廢合問答

【東京二十一日發】午後四時十九分開會質疑續行、森平兵衛氏（研）物價政策と俸給生活者の關係、物價騰貴抑壓につき問ふ

高橋藏相　俸給生活者の生活困難なる際は俸給手當を增額する、物價騰貴抑壓についても考慮してゐる

森氏　內相は府縣廢合をなすか又市町村會議員選擧法改正の意思ありや

山本內相　何れも確定的答辯は出來ぬが考へて居る

森氏　都制案の急速實施を必要とせぬか

內相　目下研究中であるが內容は今いへぬ又都市の長は官選が良いと思ふが之も研究して決する

岩倉道俱男（公正）　我石油の大部分は外國から供給されてゐる聯盟關係惡化し經濟封鎖のことあつた場合燃料に心配はいらぬかと質問し、午後三時三十四分他の質疑を中止し陸相、海相、外相より右に對し詳細なる答辯あり、終つて四時一分散會

米穀部擴張

統制實施の結果

【東京二十二日發】米穀統制法案は農相二十一日の言明により本年十一月一日より實施の豫定であるが、右實施につき現在農林省米穀部の能力では充分でないので最近その擴張を要し、之が準備に着手しその經費を追加豫算に計上し議會の協贊を得ることゝなつた、擴張案を實現するためには當然現行米穀部官制を廢止し新官制を制定すると共に分課規定においても相當改正をなす筈

可決

追加豫算案 衆議院豫算總會

【東京二十二日發】衆議院豫算總會は二十二日午前十時三十五分開會、山崎委員長質問終了を宣し討論に入り、青木精一君（政）、西脇晋君（民）よりそれぞれ原案贊成の旨を述べ討論を終り

一、昭和七年度歲入歲出總豫算追加案

一、昭和七年度各特別會計歲入歲出豫算追加案

の兩案を一括採決の結果全會一致之を可決し十一時卅八分散會した

六年度決算

衆議院に提出

【東京二十一日發】政府は二十一日衆議院に六年度歲入出總決算書を提出したが大綱左の如し（單位千圓）

歲入	經常部	一、三一四、九一一
	臨時部	二一六、一七〇
	計	一、五三一、〇八二
歲出	經常部	一、一一一、八二四
	臨時部	三五五、〇五一
	計	一、四六六、八七五

帝國海事協會

滿洲船舶檢查

【東京二十二日發】帝國海事協會では二十七日丸の內工業俱樂部で定時總會を開き豫算決算の外事業報告をなす豫定であるが今回滿洲國政府より同國に船籍を有する船舶の積量噸吃水の決定檢查權附與の許可を與へられたので今後準備の出來次第業務に着手する方針なる旨報告することゝなつてゐる、同協會は從來遞信省の委託に依り本邦船舶の檢查をしてゐたが滿洲國でも經費其他の關係で同協會に檢査を依賴するに至つたものである

内閣更迭は四月ごろだらう
池田長康男奉天で語る

【奉天電話】貴族院議員男爵池田長康氏は二十二日午後一時安奉線で來奉ヤマトホテルに投宿、中央政局の推移と熱河問題に關し語る

このまゝ順調に進むならば内閣の更迭は四月には實現するだらうと思ふ、齋藤内閣は過去の實績につきこの非常時日本を背負つて行くには餘りにも微力であることを實證してゐる、形式的にしてもさきに新年宴會における齋藤首相の重大なる失態があり、また赤化司法官の出現による司法大臣の責任並びに柴田書記官長の子息の赤化問題等からしても當然内閣引責の原因は潛んでゐるが、既に内閣の内部的方面にも高橋大藏大臣の健康による辭意の表明等かあり、これ等は當然議會の重大問題となるべきであるがこれが表面に出ないのは軍費の非常時豫算及び國際關係の重大性に鑑みたのであるから、この時期を通過したなら直に責任をとるすべく暗默の内に諒解が出來てゐるものと見るべきであらう、そこで次に來るべき内閣は如何なるものであるかといふにそれは非常にデリケートな問題であるが、これは議會を無視する内閣であるか或は議會を無視しない内閣であるかの二つに岐れるが、現下の狀勢より豫想するならば議會を無視するファッショ内閣の實現は種々の點に困難な條件が潛んでゐる、ファッショ内閣が斷の一字によつて能く國内の統一をつけるなら問題は別であるが、斯かる強力なる人物と組織と統制のあるファッショ内閣が望み得るであらうか、●の點について元老、重臣の間には少からぬ開きと反對が起つてゐる、然らば矢張り既存の機構を尊重した議會統制の出來得る内閣の實現することは豫想し得るところであらう

事變關係者 滿鐵行賞
申告二萬二千

滿洲事變における滿鐵社員の功績に對し日本政府より表彰することゝなり、これが該當者を申告すべき通牒を受けたので滿鐵では臨時功績調査委員會を設け、更に人事課内に臨時功績調査係を置き昨年十月より調査を開始した、最初は政府の希望で年内に褒賞を行ふため十一月末までに全部の申告をなす豫定であつたが、滿鐵社員の一人々々について精密な調査を要するため意外に手間取り、遂に二箇月半以上を遷延して二月二十一日漸く決定、同日の重役會議にかけて決裁を得た、これによれば總數二二、一四三人(日本人一五、七七三人、外國人六、三七〇人)の内

勳功	(勳章)	一、〇九一人
勳勞	(同上)	四、四一一人
功勞	(一時賜金)	四、四三一人
慰勞金		一二、二一〇人

で、さらにこれを階級別に見ると

佐官相當者(參事技師)	二一四人
尉官相當者(事務員技術員)	六一四人
下士相當者(雇員)	四、五三三人
兵相當者(傭人)	一六、七八二人

となり、この外に將官相當者(前職制による次長以上および重役)と傍系會社、工事請負人があるが前者は二十一日重役會議後、林總裁と山崎臨功調査委員長との間で決定を見、後者は更に功績調査係において調査に着手する筈、なほ今次の論功行賞は第一線に立つて直接危險に身を曝した者を最も重く見、以下これに準じたが何分滿鐵は事變の渦中にあつただけに大なり小なり功績のない者はなく遂に二萬二千人といふ多數に上つたものでかゝる多數の社員が行賞されることは空前絶後の事で今後滿鐵には有勳者が激增する譯である

飛機『滿洲號』を海軍にも獻納
近く寄附募集に着手

在滿邦人は醵つて醵金し合ひ關東軍に對し飛行機滿洲號を獻納したが、國家非常時のこの際海軍側にもわれ等の飛行機滿洲號を獻納すべく計畫中である、この計畫は海軍協會大連支部が中心となり關東廳、滿鐵、大連市役所その他各方面を歴訪その諒解を求めつゝあつたものが漸く表面化したもので近く前例に鑑み海軍協會支部、在郷軍人聯合分會、滿鐵、市役所、商工會議所、大連、滿日兩新聞社等を主催者とし寄附募集に着手する豫定である

滿鐵社員功績申請者部別數

滿鐵の時局による功績調査が完了したことは既報のごとくであるが各部別に見る時は左表のごとくで第一線に立つた鐵道部が斷然多いのが目につく

日本人社員

部別	人數
總務部	三六二
監理部	一四
經理部	一四
鐵道部	一一、五三〇
地方部	九〇〇
商事部	一六五
技術局	三一
東京支社	一一
奉天事務所(鐵道課所屬を除く)	一四七
哈爾濱事務所	八一
撫順炭礦	二、〇二二
鞍山製鐵所	四九一
合計	一五、七七三

外國人社員

部別	人數
總務部	三二
鐵道部	六、一〇八
地方部	三二
哈爾濱事務所	一
撫順炭礦	一四八
鞍山製鐵所	四九
合計	六、三七〇

なほ功績申請者の總社員中の比率は日本人は總人員二四、五九四人(昨年九月末現在)中申請者一五八〇二人で六四%、外國人は總人員一四、五〇二人中、六、五三七一人四三、七%である

成層圏

一人携帶の爆藥筒

久留米工兵第十八大隊では上海事變の廟行鎭鐵條網爆破に於て絶大な功力を奏した爆藥筒が餘りに長大で且つ重く數人共同でなくては携帶されぬので、更に少量且つ輕く一人携帶の爆藥筒作製に就き過般來研究を行ひ今回理想的のものを得たのでその效力を試驗するため同隊作業場に於て實驗し鐵條網及障碍地に對して之が投擲作業を行つた所何れも木ッ葉微塵に爆碎し猛烈なる威力を發揮したので軍部では大喜びであつたが、今後之が實戰に使用されるに於ては一人でも廟行鎭以上の好成績を納めるべく將來恐るべき兵器として賞讃されて居る

絶對に破れぬ硝子

ピストルで射撃しても——大きな衝撃を與へても絶對に破損せぬと云ふ無色透明な鐵板の樣な強靭な硝子が發明された、發明者は秋葉要、鈴木臣志兩氏、兩氏はこの研究に携はつてから既に十年この間あらゆる苦心艱難を越えて最近完成を見るに至つたもので、これが普及に隨つてテロ横行時代に於ける自動車の窓等には勿論の事、防火扉用ガラスとしても家庭用食器類またはガラス戸にも使用出來、燒切強盜等の防衛にも非常な效果があるものとして、高橋藏相の自動車が先づトップを切つてこの防彈裝置をした

笑へぬ農民秘史

百年前の天保の大飢饉に土を食べみゝずの生活をしたことを立證する珍奇な古文書が發見された、滋賀縣彦根町史の編纂調査に際し今回彦根町字北組、舊彦根藩權大職川村儀介氏令弟山中鎌造氏所藏の具足櫃から興味深い天保大飢饉の慘狀を物語る書籍が現れた、それによると食料難のため當時は松皮や藁、土等を食つたことが窺はれ土粥製造法として土一升に水四升桶に入れてかきまぜ砂石を去り葛の粉を水飛すると同じ如くして柔かい土をとり、その中へ菜や大根を切り込み煮たものを一日三合から五合食へば五穀は食はずとも身體強健だと詳しく記されてあり、農業秘史たる一面に笑へぬ食料問題の貴重な資料とされてゐる

詐欺罪へ入營

これは御念の入つた詐欺漢——鶴岡驛發の列車で旭川師團に入營する一人の青年が驛頭に爆發する萬歳に送られて出發していつた——どうも少しをかしいところがあるといふので後で調べて見ると、この男は同市新町中六七大工五十嵐吉雄(二五)とて事變を種に一儲けせんと思ひ立ち僞造の召集令狀を持ち廻つて親戚、在郷軍人、青年團員をすつかり丸め込み盛大な送別會をさせた上、多額の餞別で懷を温かくして萬歳を叫ぶ人達に汽車の煙をふつかけて煙に卷いたといふわけ……

雪が描く悲喜劇

雪が描く悲喜劇一つ——東京深川區平久町の「働く會」峰田一歩方人夫相原銀次(三五)クンと小竹正(四〇)クンは「明日は雪で一儲け出來るから一杯やらう」と附近のバーに押かけ、飲む程に喰ふ程に夜の十時に及んだが突然小竹が棍棒を以て矢庭に相原をポカンとやつたので俄然大立廻りとなつたが事の起りは「雪は何故白いか」といふ問題。

教員を志願して内地から滿鐵へ
然し採用餘地がない

履歴書の洪水

新學期を控へたこのごろ内地から教員志願の履歴書が洪水の如く滿鐵學務課に殺到して來る、有賀學務課長の手許に舞ひ込む履歴書の數が毎日十三、四通、既に三百通餘の履歴書が机上に山積してゐるが二十二日も十數通の就職依賴書のうち四國某縣下の某より左記の如き生々しい血書の願書が林總裁宛て送られて來て學務課長を驚かした

教育者として滿洲に働きたい是非採用下さい、短現兵にも行けなかつたことを苦しむ

何しろ最近内地各縣下では中等教員を始め小學校でも教員の供給過多は義務年限のある師範學校卒業生の配置にも困るといふ有樣で、有資格者でも四十歳過ぎるともう職が危ない、在職中のものでも農村不況で俸給も貰へないといふ慘狀だから滿洲景氣といふ呼聲は饑饉の孤村にさへ枯渇した生活線をピリリと刺戟する、八年度滿鐵では始めて教育研究所の養成科學生を二十五名募集することゝしこれが推薦を内地各縣知事に依賴したが、東北地方ではどう間違つたのか滿洲國が小學教員二千名を滿鐵を通じて採用するなど傳へられて就職依賴書が來るといふ有樣で學務課も大面喰ひの態だ、尤も本年は沿線小學校では十九學級增加されるが之には教研修了の二十九名の新訓導が控へて居り内地からは殆ど採用の餘地なんかない

滿博の競技大會盛大に催す
具體案を作り再協議

大連市催滿洲大博覽會は人氣百パーセントで日本全國は勿論各植民地をも刺戟し、その絶讚を博しつゝあるが更にこの人氣へ拍車をかけ錦上花を添ふべく二十二日午後零時半在滿スポーツ界のエキスパート岡部、林田、安藤、淺見、由良、高橋の諸氏は市役所に小川、岡野正副會長、品田事務長を訪問し博覽會の開催期間中にマニラ、ハルビン、日本内地、朝鮮、滿洲國より一流の運動選手を招聘し博覽會主催として新興亞細亞大運動會を催したらと相談を持ち込んだ、これには小川、岡野正副會長、品田事務長も經費の許す範圍内なら乘り氣になつたが大體に於て運動の種目は

陸上競技、野球、硬球、ア式蹴球、バスケットボール、バレー、相撲、柔道、劍道、拳鬪

とし改めて經費豫算に關する具體案を作成し再協議を行ふ事として同三時會見を終つた、博覽會側に於ては經費關係もあるので協贊會とも打合せる手筈である

ダンス排撃演說會　二十二日夜大連青年會館にて

大連港の胃袋
一ヶ月にどの位の人を呑吐するか

關東廳調査課の一月中における大連港上陸及乘船人員に關する統計によると上陸した人員は二萬百九十八人で前月に比し六千三百八十一人の激減、これを前年同月に比すると二千百廿五人の增加である

上陸人員をその國籍に分つと最も多いのは支那人の一萬四千七百一人で總數の七割三分を占め日本人は五千百五十七人で二割六分、外國人は僅かに一分に過ぎない、之を前月に比すると日本人三百七十七人、支那人五千九百六十八人、外國人四十四人を何れも減少、又これを前年同月に比較すると日本人千八百七十六名、支那人二百七名、外國人四十二名をいづれも增加してゐる、上陸人員を職業別によつて見ると最も多いのはその他の有業者の一萬三千五百七十七人で總數の六割七分を占め商業二千五百七十二人で一割三分、無職業二千六十八人で一割、公務自由業一千四百四十四人で七分の順位で殘餘の三分(五百九十五名)は農業、水產業、鑛業、工業、交通業、家事使用人である

一方大連港乘船人員について見ると、一月中の大連港から乘船した人員は五萬三千百五十八人で之を前月に比すると九千二百六十四人を、更に前年同月に比すると八千六百五十九人の增加である

乘船人員をその國籍によつて分つと最も多いのは依然として支那人で四萬九千九十名即ち總數の九割二分を占め日本人三千七百七十人で七分、外國人二百九十八名で一分の割合、これを前月に比せば支那人のみは九千九百四十名の增加であるが日本人は六百廿七人、外國人は四十九人を何れも減少した、更にこれを前年同月に比較すると外國人十五人を減少したのみで日本人千八十七人、支那人七千五百八十七人を激增した、これを職業別に見ると上陸人員と同樣首位を占むるものは依然として其他の有業者で總數四萬六千七百六十五人であつて總數の八割八分を占め商業三千二百五人六分、無職業千四百九十六人三分、公務自由業千二百二十九人二分で殘餘の一分は其他の職業である

手當り次第に取込む女給
情夫の先妻の衣類も賣飛ばす

市内濱町カフエーバリーの女給後藤イト(二三)は二十二日午後二時ごろ大連署河野刑事に引致され特別室で取調べを受けてゐたが、午後四時遂に數件の大膽極まる竊盜の事實を自白し身柄を留置された、彼女は昨年十月ライオン、銀鈴兩カフエーで竊盜を働いて檢擧、檢察局で不起訴處分に附されたが再び虛榮のため惡心を起しミチル、ブラジル、パリーの各カフエーへ住み込んで朋輩の所持品を片ッ端しから盜んでは入質してゐたが、更に驚くべきはカフエーバリーで働く當時繁々と同女の許に通つて來る某醫師の財布から百圓紙幣一枚を拔取つたこともあり、また某常設館の音樂師と同棲中先妻の衣類を持ち出して賣飛ばすなど凄腕の女白浪で、餘罪多數の見込みである

純鹽を發明
魚一貫につき八十匁で見事な鹽藏物が出來る

【東京特電廿二日發】東京中野區元園町一三元專賣局雇伊佐倉豐吉氏は曩に海水から簡單に淸水を分離する方法を發明、特許權を得たが、續いて純鹽製法並びにこの純鹽による魚類鹽藏方法を研究、この新方法を發明し各方面の注目を惹いた、現在日本沿海の魚類中大部分を占める鰯、鰊の八割は肥料にされ全體の五分の二が食用その他に供されてゐるが、この伊佐倉氏の發明によれば簡易安價に食料用として保存され大陸北米等に對しても新鮮のまゝ輸出することが出來る、從來魚一貫目に對し一貫から六百匁の鹽を必要としたものが、この新方法によれば僅かに八十匁で足り、全國的に實用化されゝば三百萬噸の鹽を三十萬以下の消費に引下げることが出來非常に經濟となるのである、この方法は先づ濃度二十五度五分の飽和鹹水に魚類の內臟をとつたものを二十四時間平均つけてゐるもので肌も目色も變色しない、完全な防腐力をそれによつて持つことが出來試驗濟みである

色めき亘る土建界
新京驛の擴張

今春解氷と共に新京の土木建築界は異常な活況を呈すべく期待されて一年間に新京驛に到着する建築材料のみで三十萬噸、多い日は百車に達するものと見られてゐる、これに對し現在の新京驛の貨物ホームは著しく狹隘となり、いづれはこのまゝでは到底これら大量の土木建築材料を捌き得ぬことが明瞭となつた、よつて滿鐵々道部では至急解氷までに同驛の貨物ホームの擴張をなすことゝなり二十日工務課より新京鐵道事務所に工事指令を發するところがあつた、擴張計畫は現在の機關庫の裏に接して新しくレール二本を敷設して土建材料の專用ホームとし四十輛位の貨車を一時に操車し得る設備とする筈である

本子孃葬儀

【東京特電二十一日發】家庭爭議の犧牲となつて春を待たず散つた德川本子孃の葬儀は二十一日午後二時麻布鳥居坂メソジスト教會でしめやかに行はれた、この日各方面から送られた花環は街道一面を埋め、宮澤牧師司會の下に若き乙女の御靈安かれと讚美歌も歌はれ聖書も讀まれたが父辰郎氏は父として犯した罪を吾美しき子の靈前に詫びて參列者を泣かしめた、葬儀委員長木村拓務參與官、賴母木民政總務、伯父幸雄氏其の他朝野の名士多數の告別あり、母明枝夫人は喪服に身を包み目を泣きはらしてゐた

安樂椅子

關東廳新京出張所の藤原秘書課長、久下浴監察官始め所員一同事變直後諸般の事務や警備連絡に早朝から深夜まで活動を續けた爲、昨今不眠症に陷つたとある ◇ この報に接した本廳では吃驚仰天、就中、三位一體の中軸たる藤原氏の健康に支障を來しては一大事と智慧を絞つた揚句、出張所内に弓の道場を造り、これにより心氣の轉換と運動不足を補ふに一決 ◇ 千田囑託は此ため森本警務課長の命を含んで二十一日新京へ向つたが、激務のため擧行のゴルフ道具を部屋の一隅に寢かしてゐた藤原秘書課長もこれで大いに助かるわけ ◇ しかも本道場は軍部、各機關始め同好者にも開放するといふから、こゝに藤原氏を中心とする三位一體の道場が出來上るものと期待されてゐる

海と空と（119）

高杉晋一郎作　橋本清史畫

明暗（七）

尾ケ浦を越えて黒石礁から小平島へかゝる頃の自動車のスピードは素晴らしいものだつた。

左に時折り寒く白波の腹を見せる海を見ては、ついついとそれが岬や丘の脊で切れる。右は山と云ふほどの山もないが、まんぢうの様な丘、切株だけを殘した高粱畠、不毛の野原、その間へ點々と低い粘土壁の支那農家があつた。

運轉臺はセルロイドの幌でぴつたり繞つてあるが、それでも寒風がその隙間をはた〳〵と鳴らして運轉手の頸へ當つて來た。賃銀が餘程たんまり約束されてなければこんな物好きのお相手は出來るものではなかつた。だが路は、素晴らしいアスフアルトが旅順迄の十三里餘を坦々と續いてゐるので、車體には何の動搖もなく滑るやうだつた。

車内の會話はもう大分[illegible]くなつてゐた。寒いと云つて瑞枝は影山の方へぴつたり身體をくつつけて來た。影山は後のクッションへ倚りかゝつて輕く右手を瑞枝の肩へ廻してゐた。瑞枝は別にそれを拂はうともしなかつた。影山は姿勢だけゆつたりとしたものだつたが、もう心中は出掛けの頃のやうに落着いてはゐなかつた。

「どうしてそんな根もない事を云ふんです」

「根もない事ぢやありませんわ。ルーシユでゞも、尾ケ浦でゞも、私何本か根を拾ひましたわ」

「そりや邪推ですよ。證據にはならんぢやないですか。第一ボールなんて全然念頭にのぼつた事さへないのに、疑はれるなんて甚だ心外ですね」

「いえ、駄目。あの時の貴方のボールさんを見てゐた眼と云つたら鏡をひよいとつきつけてあげたい程だつたわ」

「かう云ふ風に？」

影山はぐつと右手をしめて、瑞枝の頬の前に自分のを近附けた。

「駄目つたら駄目よ。これでも私、[illegible]誰にも許したことないんですのよ。さう簡單に上げられませんわ」

さう云ひながら彼女は力を入れられゝばぐつたりと影山の肩へ自分の肩を倒れるまゝに任せてゐるのだつた。影山はこんなに瑞枝が崩れてくるのは豫定以上だつた。

「ぢやどうすればいゝんです」

「駄目。貴方には絶對に駄目。そんな、女を持つてる人などには」

「さうぢやないと云つてるのに、此の人は分らない人だな」

もう有無を云つてゐる必要はないと思つた。ここまで崩れてくれば後は唯此方が踏み込むだけで女は何も云はないものだと思つた。と思ふと同時に、瑞枝はひよいと今倒れかゝつてゐた身體を起した。肩にかゝつてゐる影山の腕は輕くはねられた。

「まあ綺麗だわ。此の入江の砂、眞黒ぢやありませんか。何て云ふ處でせう」

いまいましい。影山は身體中で血が戸惑ひしてゐるのを感じた。

「さあ、何と云ふのか知りませんね」

「もう少し機嫌よく答へて下さいな」

「機嫌よくしてゐられますか、これで」

「ゐられませんか？」

「ゐられません」

ぷつと瑞枝は噴き出した。然し影山はもう笑へなくなつて、少しむきにさへなつてゐた。瑞枝はまた一寸彼へもたれかゝつて來た。

「機嫌よくしてゐなくちや面白くないぢやありませんか。折角のドライヴが」

「僕は君を本當に愛してゐるんですよ。僕がこんな眞面目な事は未だ曾て無いんですよ。それをどうして信じて貰へないんですかね」

「そりや貴方が無理ですわ」

「またボールのことですか」

「えゝ、さうよ」

自動車はやゝ急な傾斜を登り始めた。

御斷り　挿畫を二十二日と二十三日と組違へましたからお斷りいたします

新刊紹介

▲日滿評論（一月號）定價五十錢、發行所東京市本鄕區三組町八十一番地日滿評論社

▲石楠（新年號）定價五十錢、發行所東京市中野區西町四〇番地石楠社

▲大乘（一月號）滿洲國の將來（定價四十五錢、發行所京都市伏見桃山三夜莊大乘社）

けふの放送　大連　JQAK

二月二十三日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二

▲午前七時　ラヂオ體操第一

▲午後六時　ニユース

▲講話（六時三十分）「第一回旅順港口閉鎖」旅順大坪要三郎（以下内地中繼七時）

▲チエロと管絃樂（新交響樂團練習所より）(一)チエロ獨奏（管絃樂伴奏）ロココ風の主題による變奏曲、チヤイコフスキー作曲、(二)管絃樂、交響詩禿山の一夜、ムソルグスキー作曲、チエロ獨奏小澤弘、日本放送交響樂團指揮ニコライ・シフエルブラツト

▲清元（七時三十五分）「〆能色相圖神田祭」淨るり清元小喜久太夫、同梅美太夫、同津家太夫、三味線和佐三、上調子喜久太郎

▲ラヂオドラマ（七時五十五分）「日曜日」關口次郎作、場景、ある家の座敷、父親（森英二郎）母親（初瀬浪子）、長男（小堀彰夫）、長女（喜多島貞子）、次女（飯島あや子）、次男（坂東慶三）（以下大連放送局より八時卅一分）

▲職業紹介事項

▲ニユース

▲氣象通報

第十七回　滿日特選碁戰

先　中川新一（三段）　竹中幸太郎（初段）

—【8】—

日本棋院審査會評

◇黒九は普通の如く（い）に頂けて居ても差支へ無い。

◇白十四は二十五或は十八に締つて打つも廣い布石である。

◇白二十二は之を二十三に抑へ黒二十七、白二十二、黒二十五となつた時白（ろ）に頂けて打つも一策である。

◇黒三十一は（は）に詰めて居るが良い。

◇黒三十五にても猶（は）に詰めて居るが良い。

◇黒四十三以下四十七迄は甚だ緩い、之が爲に大勢に遲れるに至つた。黒四十三を以て六十七に打ち白六十八、黒四十七、白四十四となつた時（に）の要點を占めるが良い。

◇黒五十一は百三十一に應じて居る所であらう。

◇黒七十三はやはり定石の如く七十六に伸びて居るが良い。

◇黒八十五は大場ではあるが此の場合八十八又は八十六に白を取り切つて居るが一層急務である。其の時白八十五ならば、以下黒（ほ）白（へ）黒（と）白（ち）黒（り）と生きて居るのである。

◇要するに本局は黒の活氣乏しく爲に白に充分打ち廻されたのである。

全滿に華工不足し
各方面に懸念さる
解氷工事期を控へて

【撫順】滿洲事變及び滿洲國建國を一大契機として滿洲國經濟事情は全く一變し、各種工業の勃興、鐵道、道路の建設等々によつて全滿洲における華工は著るしき不足を生じるに至つたが、從來滿洲に於て使役される華工はその關係をたどりて把頭に引率來滿せる出稼苦力であるが、打續く不況に祟られて苦力の過剩を來して出稼苦力の移入は激減し、しかも事變後に於ける工事界は非常の活況を呈し所謂

一、滿洲國當局の滿人獎勵策
一、支那官憲の懸迫
一、匪據乃至匪賊に對する脅威

等によつて全く不足を訴へることになり、こゝに於て地方的に賃銀の協定その他の對策が講究されたが遂に効果を期待なし得ず醜い工人の爭奪戰が演出され時には血さへみる慘事を呈するに至つたものである、本年度は前記の如く昨年度よりも一層華工の需要爭奪は激しかるべく關係方面をなやましてゐる、斯の如き勞働力の不足は

一、工賃の急激なる騰貴
一、企業豫定の變更
一、損失

等を招來し企業者も關係者も等しく苦杯を舐めそこには何等の利益もなく今や解氷工事期を控へて成行如何は非常に關係方面に懸念されるに至つた

ゝやうである

鴨綠江下流に
匪賊襲擊頻々

【安東】鴨綠江下流渾水泡西方約三十支里の長泡子に宿營中の公安隊第一、二、四、五中隊三百餘名は二十日部屬子の率ふる約三百名の匪團の襲擊を受け激戰を交へたがその後の消息はなほ不明である、また海蛟の匪團約八十名も去る十五日以來長泡子附近に出沒して農民に對して穀類の搬出を禁止して強制徵收する等の暴狀を逞しうしてゐる

安東朝鮮人會

【安東】安東青年同志會の創設に刺戟された在安東鮮人中堅青年は國家非常時に際し相互修養を目的とする安東朝鮮人會を組織し二十一日夜保育園において創立總會を開催した

華工の爭奪に
募集員潛入
撫順での募集不可能

【撫順】全滿的に勞働力の非常な不足を生じ隨所に爭奪募集戰が演ぜられつゝあるが、特に滿洲に於ける最大な勞働市場たる撫順には各方面から募集員が潛入し甘言を以て華工を外部に誘ひ出してゐる事實がある、撫順は昨年の事變以來殆ど過剩勞働力なく募集員は目的を達し得ず引揚げて行く有樣であるが、尙撫順炭礦の華工施設は全滿何れの土地よりも良くその收入の如きも亦種々なる施設等の點に於ても全滿に冠たるものがあり多くの華工は全く撫順に對し限りなき愛着心を持ち他方からの募集は全く不可能であるとみられてゐる

連續三軒を襲ふ
四人組滿人拳銃強盜
瀋陽第六管內を荒す

【奉天】二十一日午前二時頃瀋陽警察廳第六分署管內民富街雜貨商張富良方に四人組の滿人拳銃強盜が侵入し家人を脅迫し大洋八十元衣類十數點を強奪し更に隣家の王請明方に侵入して王を脅迫し金錢を強要したるも王が應じなかつたので賊の一名は突然短刀を王の大腿部に突きさしたので王はその痛みに堪へかねて大洋二百四十元を提供するや賊はそれを強奪し悠々と立ち去り更に附近の姚重許方に侵入し同樣手段を以て大洋六十元を強奪して逃走したので目下滿洲國側警察で犯人嚴探中である

鄧鐵梅蠢動
李子榮と合流

【安東】勢力挽回にもがいてゐる三角地帶の匪魁鄧鐵梅は鳳城縣大湯溝において某々重大計畫を策してゐたが部下の一部約五百を龍王廟、大孤山方面に移動せしめた、多分李子榮(李春潤の實弟)と合流して大孤山襲擊を目的とするものらしい

鞍山西方でも
四人組強盜

【鞍山】二十一日午前零時半ころ遼陽縣第七區鞍山西方一里の馬圈子村呂紹明方に各自モーゼル拳銃所持の四人組強盜が侵入し家人を

銀行窓口で
一千圓紛失

【奉天】二十日午前十時四十五分頃新城子親和洋行店員が市內渾速通り滿洲銀行支店の現金係において預金のため一千圓を窓口に置き一寸脇見をした間にその金が紛失したので屆出により奉天署から刑事等が現場に赴き取調べをなし犯人の搜查に着手したがその巧妙なやり方には何れも驚嘆してゐた

黑龍江省に
春耕資金を融通
死活の岐路に立つ省民三百萬
省長の努力に救はる

【チチハル】水害と匪賊の害とを受けて黑龍江省民三百萬は今眞に死活の岐路に立つて居る、春が來ても蒔付けが出來ないと云ふ悲慘な狀態である、省長韓雲階氏は右につき島總務廳長、中澤民政廳總務科長その他數名の省政府要人を帶同して中央政府に春耕資金の融通を

懇請したが、中

央政府の春耕資金豫算は合計一千二百萬圓の國幣に過ぎない、所へ黑龍江省からの融通懇請額は大枚一千萬圓國幣と云ふので中央では全く相手にして呉れない、と云つて三百萬の江省農民を見殺しにしては出來ないので韓省長は島廳長以下帶同連日連夜鄭國務總理を始め中央の要人連を歷訪して黑龍江省內に於ける目下の窮狀を訴へ殊に財政總務司に實狀を披瀝した結果、遂に中央政府を

動かし　政府保證の下に

中央銀行が國幣一千萬圓を限度として春耕資金の融通をなす事に決定したので韓省長は勿論江省三百萬の農民は遂に疲弊困憊のドン底から救ひ上げられた歡喜に浴する事が出來る事となつた

北山城子火事

【奉天】十六日午後十時半北山城子東大街路北滿洲國人雜貨商劉故國方より失火、日本人田代勝彥氏經營の綫舖に類燒し滿洲人理髮店を半燒して鎭火したが、滿日取次店大同洋行方は幸ひ憲兵隊、領事館、在留邦人の努力により火勢を喰ひ止め無事なるを得たさ

ハイラルに日文電報
漸次滿洲里にも延長の計畫
二十日より事務開始

【チチハル】ハルビン電政管理局にては今回日文電報局をハイラル滿洲里方面にまで延長して在留邦人の交通の便を計る事に決定したが、先づハイラルに同局の開設をなし漸次滿洲里にも及ぼす計畫にて、ハイラルは愈々二十日より事務を開始し局長には當齊々哈爾日文電報局員畑中義三郎氏が拔擢任命されたので同氏は十八日午後六時家族同伴急遽赴任の途についた

邊勤、聯合會第一回幹事田中幸英

隱匿阿片沒收

【奉天】山東省生れ松島町六番地張振財(四四)外三名は平安通り公合棧に阿片多量を隱匿してゐるとの密告により奉天署から二十日午後八時頃現場に踏みこみ阿片數貫を沒收して引揚げた目下張等につき嚴重取調中である

夏撫順縣知事

【撫順】夏撫順縣知事は十九日于秘書以下巡警十名を引率して第四區警察方面に出張王道講神其の他に就て宣傳講演をなしたが、一般村民非常に感激し盛會であつたさ

遼陽警察署の
劍道練習

【遼陽】遼陽警察署に今回劍道教師淸水庸三郎氏が配置されたので武德會支部でも同氏を教師に囑託し毎日午後四時から警察署振武館に於て練習を開始することゝなつたので同好の士はなるべく多數出場されたしと大連、奉天其の他でダンス排擊武道鼓吹の聲漸く擡頭しつゝある今日頗る有意義の擧だと云はれて居る

丁超氏來吉

【吉林】曩に新京にて歸順裁判に執政より特赦の榮を賜り王道の惠光に感激の念を抱き今次滿洲國發展のために努力を誓つた丁超氏はその後引續き新京に滯在中であつたが十七日午前十一時半着列車にて物靜かに來吉人目をさけて直に熙洽氏の南公館に落ついたが各官衙要人のみ歷訪し他は一切病と稱して面會謝絕し十八日午後四時より吉林省警備司令官吉興氏の吉林俱樂部における招宴に列席不日新京に向ふ筈にて來吉の用件不明である

モヒ密造會社
發覺檢擧さる

【奉天】奉天小西關中林寅右衛門(假名)は據て高田某と資本金三千五百圓の合資組織を以てモヒ密造會社を設立して大量のモヒを密造し之を泰山沿線に賣捌いてゐた事を領警司法係の探知する所となり二十一日午前三時證據物件と共に檢擧された

御下賜品拜受の光榮

【チチハル】チチハル滿鐵事務所員が滿洲事變に際し、種々軍事行動援助に顯著なるにより、畏くも　聖上陛下より御下賜の御煙草を拜受する事となつた人々は左記八名である

太田雅夫、山本一市、佐藤鶴龜人、松本多智男、松野正一、布谷竹生、田尻末四郎、溝上信吉の諸氏

皆々聖恩の優渥なるに感泣してゐる

日滿合同で
盛大な記念行事
鐵嶺の祝賀方法決定

【鐵嶺】來る三月一日の滿洲建國祝賀行事に就き二十一日地方事務所において各界代表者の協議會を開催したるが滿洲側では

當日午前九時城內縣立中學校庭に於て祝典、同十一時より同校講堂において祝賀宴、宴後學生官民一萬人合同の旅行列、高脚踊、龍燈等の游行、各學校では記念演說會、演藝會淸樂茶園、宣公所では民衆の爲に餘興演藝國族長族の揭揚

等々の行事が決定したので日本側では滿洲側の行事を一層盛大ならしむべく援助し且つ日本側としても

記念ポスターの貼示、官民合同旅行列(神社集合、忠魂碑參拜後滿洲側行列に合流)記念講演會、記念演藝會、日滿合同祝賀宴(公會堂に於て會費一人一圓五十錢)市中の電飾

等附屬地居留地一帶に亘り盛大なる記念行事を催すに決定したが細部に亘つては更に協議會を開いて決定する筈なるが今度の記念日は滿日兩國民共に共存共榮の精神から各行事も盛大に催す意向である

滿鐵社員會が
積極的活動開始
新たに各部長を推薦

【四平街】四平街滿鐵社員會では去る十八日午後一時より地方事務所樓上に於て過般選出の評議員會を開催し八年度に於ける諸種の事業並に方針につき協議する處があつたが、從來の樣な姑息的な存在でなく能動的な社員會たらしめ一大飛躍を試みることに意見の一致を見、新しく左記部長を推薦各方面に向つて華々しく活動を開始することゝなり三時散會した出席者は田中幸英、鯉沼兵士郎外十氏である

運動部長岩井寅彥、修養部長鯉沼兵士郎、相談部長岩永唯一、婦人部長井上章、會計部長田那

阿片專賣小賣人
安東の猛烈な競爭

【安東】奉天阿片專賣支署は副支署長に竹內元平氏が任命せられ近く滿洲國人の支署長も決定することになつて居り錦州、遼陽、遼源、安東その他各縣に分署を設置し卸小賣人の決定次第業務を開始する筈であるが安東には卸賣人一名、小賣人三十名を指定許可するに內定し過般來日滿人間に指定を得べく猛烈な競爭が行はれてゐたが卸賣人には滿洲國人梁聘三氏が指定され二十日頃から營業を開始する筈である、小賣人は今尙ほ競爭激烈で決定までに至らない、なほ安東縣內の阿片の消費量は年額約八十萬兩(八千貫)である

學齡兒童減る

【四平街】昭和八年度の小學校兒童並に幼稚園兒の入學園申込は二十日現在に於て小學校一一〇名、幼稚園九五名にて定員に對し十名乃至十五名の減少を來してゐるがこれを昨年度のそれを參考とする豫想數に比較すると二十名內外の減少を示し人口增加に反比例した此の現象に係員は首を傾けてゐる

借地契約書替

【鐵嶺】當地方事務所土地係では過般の地區改正に伴ひ宅地貸借契約書を書替への必要あるにつき借地契約者は至急に契約書を土地係に提出し書替手續きを執られたし

建國一周年の喜び
各種一等當選の作品

【新京】建國周年中央委員會に於て審査の結果當選せる宣傳標語、ポスター、詩、俗謠、作文、意見書の各種作品中一等當選作品は次の通りである

標語

東省特別區民衆教育館　周子彬

三月一日是我們三千萬民衆的復活節

詩

雙城縣西北隅劉族長前院宋宅院內　郭熙楨

春

爆燦和煦蔚金暘
遍地敷著和平之光

悲醉溫柔的東風
又把殘秋的衰草吹青
聽！鶯聲燕語……
看！滿地春融

俗謠

新京羽衣町四結家幾次郎方　古溪生

滿洲國建國頌歌

——莊壯、莊重に——

一、亞細亞のたましひふたゝびこゝに、めざめし、よろこび、あふれてひさに、雄々しく、あけたり、さきのこゑ、大滿洲國、生れぬ、かくて。

二、いのちにひめたる、教をひらき、仁義と慈悲との、まことのひかり、王道立國、新天地、大滿洲國、東亞の、樂土

三、亞細亞のあめつち、あかつきあけて、起ちたる、正義、五族の、大同、おろがみふさせぬ、西の海、大滿洲國、榮へよ、永久に。

作文

吉林永吉縣立女子第二小學校生　武秀卿

民族協和四海昇平

積民族而爲國民不能離族衆居則民族不可不協和矣蓋能團結協和則知愛其類然後同聲相應同氣相求守望相助疾病相扶持庶民族可永存於大地之上而四海昇平矣天我滿洲國建立以來如旭日之東昇如青雲之直上仁風普及海海同謳此固由於王道之施行然圖長治久安之策則必須民族愛力以團結也不然同室操戈同舟相忌兄弟鬩牆各不相恤吾恐坐收漁翁之利者大有人焉夫折一矢易而折十矢難一人駕一舟則運十人駕一舟則速苟能合作必見成功盡國之成立以有民族民族協和由於愛力是故農與農相愛則運力合作而農事興矣商與商相愛則合資貿遷而商業盛矣工與工相愛則居肆成事而工業進矣士與士相愛則集思廣益學業精矣官與民相愛則開阜減稅以通其物產之銷路將士與民相愛則保護防禦以杜外寇之侵凌合全國上下各以愛力相團結相見以誠相輔以善相勉以義相助以力逞邁今交互補救群策群力萬衆一心此之謂民族之大協和而可以無敵於天下將見東亞建設之光明正爲世界和平之先導舉凡閉發利源豐厚民生之道次第施行然則我民族之協和不亦致四海永慶昇平之基乎

意見書

滿蒙同志協進會吉林市分會々員　吉林省滿民　祖繩武

陳述管見建設法定省縣鎮鄉民會上下亦通祛除弊癥以固國本而裕民生文

竊維君主爲元首臣民爲股肱民會則爲筋脈無元首則無以負責任無臣民則無以盡義務無民會則無以爲接觸聯絡之機關是民會誠爲立國之要素治民之基礎也書曰民爲邦本本固邦寧欲固國本必先從着手考東西各國皆有之雖僑民寄寓人國尙有居留之民會爲　皇清之法定農工商會惟民會闕如思欲以自治代之迨至民國成立袁氏專橫摧殘輿論對於民會尤忌之繼則諸軍閥束縛祇以養兵樹黨爲務捨本逐末議院議會皆蹈之更無以民會爲章也以致人心散渙國土分崩我　皇祖所創之大好中華交於民國現幾已不國矣良以無民會聲一民心之故耳何幸東鄰仗義我臣民擁護滿洲建國一年於玆矣　執政本堯舜之心以王道治國努力建設百務更新政教法令無一不與吾民有密切之關係然徒善不足以爲政徒法不能以自行有治法須有治人倘仍舊貫不設民會以交際之則上下之隔閡不通人民之後援不起縱令法令文告之至善不過宣之國門登諸報章事過情遷置之高閣存案而已過一般人民未能審通明瞭朝夕隱晦無所遵守自必膜視將何以昭到治而謀人民之樂利也刻値國家初創時局多艱非定上下共守之法不足以起衰頹非通君民一體之情不足以伸疾苦無請由由國務院提議於各省建設法定省縣鎮鄉民會以優秀人民爲會員以省縣官長爲監督將國家之一切政治法令均令行省民會立案轉筋縣鎮鄉會民衆一體週知無所壅蔽尤必須切實講求認眞指導務使志無不通政無不舉各發忠君愛國之義合都進化之盛大權統自　朝廷庶政公諸輿論君臣同德紳民合力休戚相關安危與共以發皇光大我東亞細亞民族共存共榮之主義唐熙皞之風不難再見於今日也哉況滿洲地大物博財阜民族將來門戶開放民與民相接事尤繁遠有民會以調濟之規仁善隣障擬可隊國之寶也且徵兵之事以滿洲民氣之強戶口之衆舊臣宿將報効悄殷若由民會調查戶籍招送國軍則應募之士更無叛變之虞此建設民會有百利而無一害者也如蒙　採納請交國務院核議法定則國家幸甚人民幸甚爲此陳述意見謹祝

大日本帝國萬歲
大滿洲國執政萬歲
大滿洲國建國紀念委員萬歲
大滿洲國臣民萬歲

吉林省滿民　祖繩武

各地片々

◇奉天　奉天彌生と鞍山の兩小學校では三月一日の建國一周年記念に兒童の作品展覽會を開催するので協和會では建國關係のポスターその他宣傳文を貸與すると

◇奉天　市內春日町六番地佐藤廣濟堂主佐藤菊次郎氏は奉天神社に金一千圓を獻進したが今回賞勳局にては同氏に對し褒狀を奉天署に送つて來たので廿一日午前十一時半から警務室で傳達式を行つた

◇遼陽　遼陽東本願寺町野布教師と遼陽神社平井神職は步兵第十六聯隊が遼陽駐剳中同隊の戰死者遺骨が內地へ歸還の際越後新發田まで奉送した關係から今回小泉同聯隊長から兩氏へ感謝狀を送り越した

◇遼陽　遼陽縣成淨參事官は今回滿洲國民政部の電命で熱河方面の政治工作を行ふ事になり二十一日出發した

婦人世界 三月號

愈々發賣

福本和夫と前三井重役令嬢を繞る父と子と母の悲劇

鐵窓を隔つる愛兒爭奪戰

相見てはたゞ一瞬に別たるゝ今日牢獄の掟かなしも

新生共產黨巨頭岩田義道前夫人 宮本キクヨ 涙の手記

ロシアに育つ愛兒みさご

愛兒をめぐる赤い哀話二篇

◆手紙に見る亡父堺利彥……堺眞柄

◆涙乾かぬ堺利彥夫人の涙物語り……一記者

(新生共產黨と女性の問題)

良家の子女の何故の赤化ぞ

◆砂をもつて堅固なる家をもくろむ者 安倍警視廳特高部長 山田わか

◆女黨員の貞操問題 警保局內務省保安課長 木村松代

子女の左傾を防ぐには 宮城東京地方裁判所部長

◆警官の妻にこの苦心あり(熱海事件の殊勳者の夫人の手記) 蒲田警部補夫人 栗「邀」査夫人

親としての惱み 岡田都子父君 岡田實麿

テクノクラシーと婦人……鶴見祐輔

緋か紅か 地下に咲く花

(新生共產黨に暗躍せる女性群像)

彼女たちもまた可憐な女性ではあつた。うづく青春の血と激情との故に、ひかれゆきし彼女達は果して黨の鐵の意志の下に空しき踊りを續けた嘆きのピエロであつたのか、どうか。この眞相の徹底的な究明こそは、世の子女のその母の必讀の記事

1 醜く生みつけられた女の呪ひ——痣の女荒川つる子の一生

2 愛慾を斷つ鐵則(勞働者出身の黨婦人部長彼女の戀より黨の鐵則は可だ) 兒玉靜子の半生

3 赤い象牙の撥——藝者ばら子の墮ちた道

4 自らの美に溺れし者(岡山中國銀行頭取陰謀の立役者、明大岡田教授の美貌花の如き愛嬢) 岡田都子

5 踊るいけにえ——ダンサー對馬久子

6 才に呪はれし女(靜岡司馬病院長の何不足なき令嬢が何故に黨に走つたか心すべきは才だ) 司馬榮子の一生

7 豪華デパートの愛娘(昨秋大火を起した靜岡田中屋デパートの愛娘ひさ子、それをも知らずにゐた哀話) 青島ひさ子の半生

8 思ひ出は傷まし少年の死(彼女を運動に導いたものは世に虐げられし幼き少年の死であつた) 織本貞代の半生

9 愛孃を思ふ河上肇博士

10 河上肇博士夫人を訪ねて(父は囹圄に娘は行方知れず、運命に呪はれし一家のヒロイン訪問)……一記者

堂々たる創作欄

新連載事實小說 受難の句佛上人(岩瀨東一郎)

◇奈緒子の場合 淺原六朗

秋雨討ち 湊邦三

愈々佳境に入る 命の戀 長谷川伸

告白小說 戀 愛の棘 大木惇夫

連載小說五篇 輝ける空 廣津和郎

青春王國 畑耕一

女ふところ日記 林芙美子

新連載長篇 砂丘の草 吉田絃二郎

☆

□北國女人記(室生犀星)

□愛犬家心得(川端康成)

姪におくる手紙 深田久彌

昭和新家庭讀本 鳩山薰子

□四面楚歌の日本(前田多門)

□妹に聞かせる國家豫算の話 松村金助

實用記事滿載(其他)

病床のスタートから——フアンのたより——

◇病床百八十日……山本安英

◇枕元の櫻草……小倉みね子

◇じつとして……細川ちか子

私のアルトハイデルベルヒ

そのかみの懷しき思ひ出

稚き頃の戀人へ 矢田津世子

桃の花 龍膽寺雄

高雄の港 眞杉靜枝

京都學校 武田麟太郎

心の風景畫 林芙美子

床屋の娘 濱本浩

小さな名優 高橋鈴子

北平の頃 吉行エイスケ

★ 實說につぽん・らぶ・ぱれいど

一、白糸主水片羽塚 二、久米の仙人 三、吉田御殿の千姫 四、一つ家 五、袈裟と盛遠

★ 現代につぽん・らぶ・ぱれいど

一、北村透谷と美那子 二、長塚節と遠藤 三、高田早苗博士逆說戀愛 四、深谷愛子と神官 五、林長二郎と芳子

ゆうもあ三講座

モダン戀愛讀本 龍膽寺雄

モダン夫婦衛生讀本 高田義一郎

モダン台所經濟讀本 田町比天雄

第二の白蓮夫人か?堂ビル橋本社長令孃の破婚事件

破鏡を歌ふ櫨山御殿の麗人

今を時めく關西實業界の重鎭堂ビル橋本社長令孃と生れ、絕世の美貌と豐かな才藻に惠まれながら悲しき破婚を歎ふ豪華櫨山御殿の女王。かつて金權結婚のロボットとして銅御殿の几帳の蔭に悶々の情を歎つてゐた當時の柳原白蓮女史を思はせるこの佳人に美はしき涙を灑ぐ!

◇離婚の嵐の中の人々を訪ねて……

◇破婚の惱みを歌に慰めつつ(橋本喜佐子)

◇結婚受難譜(短歌集)

日滿の空を翔る男裝の天女川島芳子孃

滿洲國の建設は成つた。その建國の裏に忘れてはならない、世にも美はしき人の力。肅親王の遺兒にして現滿洲國執政溥儀氏の從妹、日本人とも床しきわが川島芳子孃。その男裝の麗人の物語。

如來と王后 蘆谷蘆村

輝け三日月孃(川畑文江生ひ立ちの記)

一號琥珀色のゼヨセフイン・ベーカーとして全米の人氣を沸騰させ、今や故國ニッポンの舞台にデヴユーせんとしつつある彼女の生ひ立ち、どうしてこれが讀み落されやうか。

堂々六百四十頁

四十錢

(送料四錢)東京芝新橋 婦人世界社發行(振替東京一三三七七)

近代戀愛三部曲

1 黑人拳鬪選手とダンサー國際愛のみのり

殺人ボビーの異名をとつた強豪の比島拳鬪選手ボビー・ウイルスのリングに躍動する男性美に魅せられた女性群の中に、つゝましき純情捧げたダンサーがあつた。ゴングは鳴つた、果然白熱化した二人の戀——そして……

◇リングに咲く紅蓮の戀 藤間喜與惠(姉、舞踊名手)能瀨晴江(妹、ソプラノ歌手)と中村金雄(拳鬪選手)

小柄ながらキリツとした精悍なその面貌素晴しいノックアウトパンチの所有者たる日拳の花形中村金雄選手といま賣出しの花形舞踊家藤間喜與惠姉妹との美しきロマンス。讀者諸姉よ・讀みかけただけでもグロッキーになつちや困るではありませんか。

ダンサーになつた天勝の娘

奇術の女王松旭齋天勝の愛娘が病める夫小天洋と飢ゑに泣く愛兒政勝とを抱えてダンサーに身を落した。天勝一座の少女スターに戀故のこの悲運。

◆刺青魔の百萬長者

見た女を片つ端から引捕へて、いれずみを施してしまふ、稀代の變態性慾者が現はれた。所は名古屋、御婦人は是非お讀み下さい。御參考までに、世の中にはこんな男も實在するのですから。

◆美人國際間諜……布利秋

華やかな國際外交場裏ジユネーブに漂泊の足を留めた可憐な花賣娘がヤット掴んだ幸運も幾年振りに栢見た姉故に無慘に壞かれてしまつた。間諜マダムXが肉身の姉であつたらうとは……。

◆私の歐洲尺八行脚……鈴木藤枝

これは又一風變つた女形の虛無僧!一管の尺八で六十余州は愚か、歐洲三界を吹き流した。何とワンダフルな日本娘よ。

CURIOUS Shop

國難日本刀 (251)

高桑義生作
京極佳夕畫

曙の勇士（六）

船が動搖した。

「あッ！」

傳次と淡路守が口をそろへて叫んだ。

お加代は身を躍らして、水中に飛び込んでしまつた。

驕り立つた傳次も及ばず、抱止めようとした淡路守の諸手が、むなしく虚空を抱いた。二人の眼は海中の飛沫を睨んだ。茫然として、お加代を呑んで泡立つてゐる海を見つめた。

月影がしづかに碎けてゐる。

人間の力では及ばないことだつた。兩手の自由を失つてゐたお加代だけれど、最後の覺悟が、心がまへが——これだつた。

二人は無言で、顏を見合せた——取返しのつかぬことをした——といふ思ひで。

「言はない事ではなかつた……」

「ウム」と傳次が口を開いた。

「夜でもなければ、助けることも出來ませうが……」

「泳ぎの心得があらう？このまゝ見棄てることは出來ぬ。たのむ」と、淡路守は哀願するやうにいつた。

「だめですよ、到底……」

「たのむ。人一人の命、……よもやこんな事にならうとは……」

「ですから、御注意申しあげたのです。今更あとの祭ですが——どうする事も出來ませんよ」

「ちやごいすて……」

「そのうちに、奴等は船をさがして、追つて來ますぜ。ぐづ／＼してはゐられません。此方の身が危ない。どうせ足手まといになるだけのものですから、すつぱりあきらめる事です。あッ、いけねえ」と傳次は叫んだ。淡路守も、彼の眼の行く方向を見た。

一艘の船が見えた。

「奴等だ。かうしちやアゐられません」

二人の船は、ぐる／＼まはりをしてゐた。そしていくらか逆に流されたやうだ。

傳次は櫓に飛びついて、櫓につかまつた。あわてゝ、思ふやうにならなかつた。

向ふの船は、ぐん／＼距離を狹めて來た。

淡路守もさすがに不かならぬ思ひがした。

「おうい……」

と向うの船から呼びかけて來た。そして何か言ひ出したが、二人の耳に、はつきりとわからなかつたけれども、追跡するものだといふ事は、疑ふべくもない。

傳次は懸命である。

「待てッ、止まれッ」

「撃つぞ。ぶッ放すぞう……」

その聲が終るか終らず、銃聲が起つた。

はッと思つて、傳次が向うの船を見ると、更に闇に火が走つて、つゞけ打ちに打ち出して來た。彈丸は彼の身邊をかすめた。船は見る／＼迫つて來た。

（いけねえ）

死にもの狂ひの傳次は、あるだけの聲で叫んだ。

「待てッ、待つてくれ。女は海に飛び込んだぞ」

瑞吉はそれを聞いた。間宮が、

「ずん／＼漕げ。ありやア手だ」

といつた。彼等のほかに、三人の乘り人があつた。

「女は、たつた今、身を投げた。われ／＼が船を止めてゐた處だ」

と傳次はつゞけた。

瑞吉は雜な聲てた。いきなりざんぶと飛び込んだ。

×

その頃、本牧御殿の地下のあな藏部屋で、上月弓之助はハッと目をさました。

∞極樂特急∞

エルンスト・ルビッチが得意の腕を振つて描き出したエロ模樣の三つ巴で背景はヴェニスからパリへ、紳士泥棒と女賊と百萬長者の若後家が主人公となつてハーバート・マーシャル、ケイ・フランシス、ミリアム・ホプキンスが主演するパ社超特作品（日活館上映）

本社特選 新棋戰（其五）

角落 八段△土居市太郎
四段▲志澤春吉

【圖は八六同角迄の局面】

土居氏持駒歩歩歩歩

△七七桂 ▲四二角
△八七歩 ▲七四銀
△八八銀 ▲七五歩
△同 歩 ▲同● 角●
△七六歩 ▲八四角
△八六歩

【土居八段講評】志澤君は同角の處同銀以下六筋に於て交換を挑む手あれど、攻撃力が挫折の懼れあれば、危險を避けて同角以下八筋の要所へ據へ、ちやく／＼と攻撃準備を圖つたのは好い。

【萩原六段解説】志澤氏の四二角は七七角と切つても同金と取られて惡いので四二角と引いたのである。土居八段の八七歩は當然で、敵に八六歩と打たれてはいけないのである。次に八八銀も敵の攻撃に備へたものである。志澤氏の同角と取つて八四角と引いたのは、七三桂と上げ極力六筋より攻め倒さんとするものである、土居八段の八六歩は玉を廣くするのと、何時でも八五歩と突いて敵の六筋の攻撃を避けんとするものである

銘酒 白龍正宗
旦房店昌陵街 白龍酒造場 電話一一一一番

和洋紙 文房具 諸帳簿 印刷物 卸商
水田洋行紙店
大連市伊勢町五三（浪速町通）電話四四八九番

パテーベビー ニユース

改正定價表（二月二十一日現在）

品名		價格
モートカメラ	A型 F三、五	一五〇、〇〇圓
同	F二、七	二五〇、〇〇
同	F一、五	二六〇、〇〇
生フイルムダイレクト		四、二〇
同 ポジチブ		四、〇五
五十米リール		、五〇
八十米リール		、九〇
B式現像用具		二三、五〇
一齣寫用具		三、五〇
ルックス用二十六ミリレンズ		二三、〇〇
同	四十ミリレンズ	二四、〇〇
同	五十ミリレンズ	三〇、〇〇
同	七十ミリレンズ	三三、〇〇
電球十二ボルトオスラム		二、〇〇
同	同 ヒリツプ	二、二〇
畫フイルム	日本物小罐	二、八〇
同	同 大罐	五、五〇
同	同 倍大	一二、〇〇
同	同 特大	二四、〇〇
同	トーキー片面用	七、五〇
同	同 兩面用	一五、〇〇

新發賣

品名	價格
和製 一米映寫幕	五、〇〇
同 映寫機用モーター	一八、〇〇
同 キード用	一八、〇〇
B型三脚受け	一、五〇
パテー引伸器	一八、五〇
マツダ十二ボルド電球	一、一〇
畫フイルムキードブレー一卷	一、〇〇

新作映畫

品名		價格
トーキー ミツキーマウス	兩面用	一五、〇〇
パラマウント映畫館のスクリーンを飾る人氣者！		
繪畫 ピヨン太郎の從軍	特大	二四、〇〇
トーキー 花咲爺	兩面用	一五、〇〇

輸入元 伴野商店大連出張所
大連市山縣通福昌内 電話七一七一番

販賣店
大連 奉天 新京 森洋行
大連 浪速町 奧村洋行
大連 奉天 シネ、サービス
大連 奉天 新京 木村洋行

九ミリ半 フヰルム BANNO

產制要具 防毒要具 には安全なる ラッキースキン
薄くて丈夫で破れず天然のフイシュスキンと同樣で使用感のない一歩進んだゴムサック現代の最も要求する理想品です
全國有名藥店にあり
日本ハナキゴム製造所

SUMI HIGH CLASS BAR
前館館劇町濃信市連大 バースミ 電22238

責任速効秘藥 二日内服有効的確
岩里別府淋藥
說明治療書進呈
別府市鶴水園
本店 岩里天然堂製藥所
藥價 急性用（黑箱）參圓 慢性頑固惡性用（赤箱）五圓 送料前金無料代金引換廿八錢 海外五十錢振替下關八九四〇
特約店
大連監部通三三代理店天然堂藥局
同若狹町局角 徵笑堂藥店
同聖德街四丁目 大黑屋藥房

小柳式脫腸帶
總ゴム製で爽快に短時日で奏効全治
新刊「脫腸と療法」送呈
東京神田醫師會館前 小柳ゴム製作所
全國藥店ニアリ
キット治る！

毛糸は品質本位のラクダ屋へ 電 五七四八 三六二九

唯一無二 强壯人參劑 純人參精腦
朝鮮製藥會社 滿洲有名藥店ニアリ

婦人・子供服地は 連鎖街 デルコ

大衆娛樂價値一〇〇パーセント映畫
押本七之輔原作●監督
森の石松
グロ俳優小金井勝一代の當り役●谷崎十郎●泉清子●●助演

廿三日公開
愛の十字路
涙の名畫
天才子役・ミドリ雅子主演
川島奈美子・石川秀道助演
階下廿錢 寶館

京阪神三週續映大好評の新興歌舞伎映畫
吉野二郎監督
鏡山競艷錄
櫻木梅子●大林梅子●松浦築枝●マキノ智子●川上君榮●共演

滿洲國獨立に伴ひ我大連市はグレート大連の建設に向つて急進しつゝあり殊に本年は我市に於て日滿博覽會の開催せらるゝありて市況の躍進期して待つべく隨て其先驅を爲す電話の重要性は增大するものと認めます。然るに今日其需給關係未だ圓滑ならざるを共に加入者の一時的窮迫に乘じ如何はしき行爲を敢てするものもあり私在官二十年中常に之れを遺憾としましたが這回退官したるを機會に微力ながら玆に自ら局に當りて同志と共に電話商會なる商店を設け左の諸項に盡力する事になりました

一、電話市價の安定を圖り、在來の純ブローカー式の通弊矯正
二、加入電話の資本化（金融）を一層有利にする事
三、官廳方面の手續代辨及び電話關係一切の御相談に應ずる事

大連 橋本植松

電話の賣買と金融、私設電話工事
官廳方面手續其他、電話に關する一切の代辨

大連市敷島町（歌舞伎座跡）
電話商會
電話三八九〇（サヤクレ）

ついもポカポカ冷えしらず
白井式
健康藥帶
(博)

健康になるにもなつてからも!!
特に老人・婦人・冷え性の方にゼヒ御常用をお勸めいたします

本帶は、殺菌力、保溫力、消炎作用を有する藥毒を芯にして製したるものにて體內を溫める事眞綿、毛織物以上にて更らに藥成分の放射、イオンの分解作用により、胃腸病、腎臟病、腹膜炎、神經痛、腰痛、冷感症、痔疾、婦人病者等が常用すれば、物理療法として眞に申分なく、殊にお年寄、冷え性の御婦人又は立働きする方には無くてはならぬ必備品として是非お勸めいたします。

★男女用共 各壹圓五十錢（送料各十錢）

冷えしらず 白井式
妊婦用岩田帶 一・八〇 送料一〇
保溫カバー 足袋各・五〇 上履送料二〇
保溫敷皮 靴用・一五 送料二

發賣元 東京本町 株式會社博文館代理部（振替東京二四〇番）

大河内傳次郎・伏見直江・深水藤子（新入社）・花井蘭子共演
煩惱秘文書
林不忘原作・文藝春秋オール讀物號連載・渡邊邦男監督・日活本年度超特作品
高木永二・尾上榮五郎・牧野智子・寺島貢・尾上桃華・山口佐喜雄・上村春親・原文雄・梅田哲郎助演

混沌！ 晦冥！ 惑亂！ 諸々の測り難き神秘と妖氣は今や玆に紅蓮の焔となりて炎上し．灼熱す!! 叛逆
陰謀—戀と嫉妬—ゆらめる世の罪業と邪惡は．金．名．女—煩惱の糸に操られて萬卷き亂舞す。
見よ！『大岡政談』原作者林不忘が一代の傑作と自ら誇る不朽の名作の映畫化!!

第一篇
極樂特急
パラマウント超特作全發聲日本版・エルンスト・ルウビッチュ監督
ミリアム・ホプキンス・ケイ・フランシス共演

「ラヴ・パレード」を作つた彼。「陽氣な中尉さん」の彼。而して「君とひととき」の監督たる彼——ルウビッチュが、彼の眞の眞面目を發揮した傑作として今全映畫界に嘖々たる世論を投げつゝある問題の名畫——あなたが若し映畫に幾分の關心でもお持ちでしたら此の映畫は絶對に——斷然！見逃すことは出來ません。

涙の一撃
熊谷久虎監督・高津愛子・杉山昌三九共演
一世を震撼せしめたバラ／＼事件の映畫化

廿三日公開 日活館

昭和元年以後の最高生産記錄
七月中州內製鹽高
前年對比一割一分增
日人側生産增と滿人側漸減

【關東廳調査】昭和七年中の關東州の製鹽高は三億八千百十五萬七千四百四十斤を示し前年より一割一分四千五十一萬四千九百四十斤の增加を示してゐる、これを日滿生産者別に見ると(單位斤△印減)

	七年	前年比較
日本人	[illegible]	[illegible]
滿洲人	[illegible]	[illegible]

と日本人鹽田は一割八分增、滿洲人經營は反對に五分方の減を示したこれを過去に遡つて見ると日本人製鹽高は過去の記錄を示した昭和元年の三億一千七百餘萬斤に次ぐ記錄で、滿洲人製鹽高は同年の半に滿たず、大正七年の最凶年の收穫高六千四百七十餘萬斤に次ぐ不振である、尤もこれは滿洲人側鹽田買收に基くもので總面積においては前年と同樣七千五町五反餘と增減はない、今各管內別に見ると左の如き數字を示し普蘭店管內が一億四千七百餘萬斤と總生産高の三割八分強を占め次いで貔子窩、旅順の順位となつてゐる卽ち左の如し(單位斤)

	七年	六年
旅順	[illegible]	[illegible]
大連	[illegible]	[illegible]
金州	[illegible]	[illegible]
普蘭店	[illegible]	[illegible]
貔子窩	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

今前年との比較を日滿經營者別に見れば旅順は日本人四萬六千八百餘斤の減ながら滿洲人の製鹽高增に約一割方增、金州は日本人經營なく、滿洲人分約二割方增、普蘭店は滿洲人側八分二厘、百八十三萬九千餘斤の減を示したが反對に日本人鹽田で三千一百萬斤の增を示したため總體に於て二割五分方の增となり貔子窩に於ては日本人が八百四十萬斤の減を示してゐる

商議役員會 廿五日開催

大連商工會議所では二十五日午後三時半より役員會を開催左記議案を報告、協議する筈

一、新京に於ける在滿民團懇談會經過報告
二、低利資金融通問題經過報告
三、滿洲大博覽會協賛會委員會報告の件
四、工業用水に關する件外に緊議事項

延吉電業公司 點燈開始

延吉電業股份公司は既報の如く滿電の傍系として滿洲國官廳の認可を得たので二十二日午前十時より創立總會を開催、滿電より須藤監察役が出席無事終了した旨滿電に入電あり、いよ〳〵廿三日中に點燈することゝなつた

上半は天候不順
盛夏期に入り漸く回復

昨年に於ける州內の製鹽高に就いては三、四、五の各月とも降雨續き未曾有の天候不順のため六年度より減少、三億斤割れを豫想され爲替安による外鹽高に內地の需要に應じ得るや否や多大の危惧の念を持たれてゐたが、六、七、八、九の最盛期において比較的快晴に惠まれたのと內地方面の需要喚起に基く收約的經營にこの危惧も全く杞憂に終り、十月以降の不振に拘らず、別項の如く前年より一割一分增の三億八千百十五萬斤を擧げるを得たが、今各月別の內譯を見れば左の如くである(單位石、一石は六百斤)

	日本人	滿洲人
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

これを前年度の各月に比較すると一、二、三月は前年度より何れも不振を示し五月迄の累計に於ては前年の一千百八十八萬斤に對し僅か三十萬斤增の一千二百十八萬斤と心細い狀態にあつたが、六、七八月の增産に漸く前年度を超過す

大連取引所 投機抑制を講究
相當の効果を期待さる

大連取引所當局では、大連錢鈔市場投機抑制につき種々講究中で、取引關係筋に對しても時節柄放逸に流れぬやう戒め自重を期待してゐるが、今回愈々投機抑制の一方法として最も弊害多き滿洲人取引人の日商部(ヤドカリ)に對し愈々詳細なる內偵の歩を進めてをり甚だしき行爲に對しては取引所規則に照して

處分 する意向と傳へられ早くも今朝の相場にはこれがため反映を見るに至つた、大連錢鈔市場の滿洲人取引人五十餘名中、日商部を附設してゐるのは二十餘軒で彼らの多くは、零細なる資金で思惑に來る滿實筋に對し、證據金の一千圓を僅々二、三百圓で賣買を引受ける一方手數料も大いに勉強するといふ好餌を以て、純然たるマバラ筋を力強く誘引してゐるに從つてその不自然なる約定は自ら呑行爲の如き不正行爲を伴ひ易く甚だしきは何々錢莊と取引人を

僞稱 してゐるものも既に二三はある模樣である、就てその取締りの效果如何といふに、現在では證據金或は手數料の勉強の如きは一般に行はれてをり、法規上も事實上も正面よりこれを取締る方法がない、然し僞稱取引人の如きは當然規則違反であり、それについては直接日商部に對して彈壓を加へ得る、次に情狀重き呑行爲に對しては法規上、直接日商部を相手方となし得ざるも責任者たる當該取引人に對して、嚴重に規定されてゐる罰則を適用し得べく、若し當局がこれに基いて取締を嚴重にする場合は、日商部の極端な投機もおのづから是正されるものと見られてゐる、なほ十圓、二十圓の小額を以て行はれる

純然 たる博奕は依然行はれてゐるが、上海標金相場の威力は衰へた今日必ずしも繁昌せず、且つ鈔票定期相場には殆ど影響を及ぼさないので、この方面の對策は自ら別途のものとされる

案外根強く 看過出來ぬ
木下主任談

右に就て木下錢鈔市場主任は語る

御承知の通り投機といへば日商部のやり口が一番亂暴で、その勢力も案外馬鹿にならず影響するところが小さくない、昨今所員二名が內偵の歩を進めてゐるが、調べてみると想像以上にヒドいのもあり、看過出來ぬのでそれ〴〵處置を講ずるつもりだ、規程に違反せぬやう業者の自重を望みたい

滿鐵商業實習所 實地教育に邁進
滿蒙將來の活躍に備へ

營口、遼陽の兩商業實習所では、過日開催された滿鐵補習學校長會議において商業實習所と商工課との連絡による實地教育について協議したが、商工課との折衝によつて愈々これが實現を圖ることゝなり、具體的方法として商工課において助成經營せしめてゐる貿易館に實習生を派遣訓練せしむることを立案、本年秋頃より實行することゝなつた、卽ち現在貿易館は齊々哈爾、洮南、吉林、寧古塔、錦州、三姓、海倫、海拉爾の八個所に有するが此等のうち安全なる個所に實習生を派遣し、奧地における商業開拓の實情を知らしめ又一方北滿活躍の覇氣を養成して將來活躍の素地を作らす方針である

爲替管理法 州內にも施行か
形勢は樂觀出來ないと
廿二日歸連の常深氏語る

上京中であつた東發公司常深隆三氏は二十二日入港のあめりか丸で歸連したが次の如く語る

政府の爲替管理は爲替の思惑を絶對に防遏しようといふ目的で關東州內にもこれを適用する肚であるが、州內における爲替思惑の禁止は結局大連錢鈔市場の先物取引を禁止することになりそれでは商取引上困ると言ふので目下小林取引所長、古澤錢信專務がその緩和策について極力運動中である、先物取引をやつて思惑取引を絶對に禁止すると云ふことは出來ない相談であるから、如何なる便法が講ぜられるか判らないが、大連市場としては樂觀は出來ない、內地爲替市場では全然思惑出來ないことは勿論爲替取引の自由性は全く喪失してゐるのであるから、各爲替銀行も非常に困つてゐる、從つて大連市場だけが自由に放任される譯には行くまいから此際當市爲替業者は愼重の態度を持すべきであらう

滿鐵二月中旬 鐵道收入

二月中旬の滿鐵々道收入は左のごとくで一日平均三十六萬五千圓で前年同期より平均五萬五千五百圓の增である

	二月中旬分	對前年同旬比較增減	二月末累計	前年度比較
客收	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
貨收	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
社內一般	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
社外貨物	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉庫	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
諸口	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日滿合辦電燈廠 新に克山に設立
滿電と在來廠との合同

昨年十月チチハル滿鐵事務所を通じ滿電に對し買收方の申出あつた黑龍江省克山城の克山裕泰電燈廠は滿電側でも社員を派し實情を調査、兩者間に交涉を試みた結果、最近急速に具體化し來り、滿電でも滿鐵の承認を得たのでいよ〳〵積極的に出ることゝなつた、今回兩者間に進捗しつゝある計畫によれば克山裕泰電燈廠はこのまゝ清算し、新に資金五萬圓(國幣)にて現事業主と滿電が出資、日滿合辦、滿洲國法に準據せる克山電業股份有限公司を創立、新會社にて該電燈廠を買收するにあり、就て右株式の割當は未だ完全な諒解成立までは行かないが、滿電八百株現事業主二百株となるもの、如くである

而して現在同電燈廠は百二キロワットの發電容量千燈內外の點燈數を有してをり年內には克山驛並に市中增設擴張により八百燈內外の增設を見る筈でこの會社の特徵は一切燃料として石炭を使用せず粮殼馬糞を使用せる點である

見本市兩地開催 果して妥當か(下)
當局者の考察を求めたい

今年の見本市開催地は當然大連なりと一般でも豫想し、聯合會でもその立前から準備を進めてゐた、ところが、昨年の開催地たる奉天から種々の牽制運動が起り、しかも當初問題視しなかつたこの運動が、根強く動き始めた、そして一月の新京に於ける理事協議會に於て正式に火蓋が切られた、奉天側の主張は

一、四圍の環境激變に伴ふ奉天の重要性加重、卽ち滿洲國經濟中心地が奉天に移り、大連は既に中心より離れ過ぎてゐる

二、滿洲人側商人並に滿洲國官廳が奉天開催を熱望し、その態度は緩和し得ざるどころか、滿洲側獨自の見本市を開催對抗せんとの氣勢あり、かくては見本市の將來に暗影を殘すことゝなるから、是非奉天に開催されたし

といふに在り、甲論乙駁容易に決せず、遂に聯合會一任と決定、同協議會に臨席した星野商工課長も「聯合會自身で決めてもらひたい」(一月二十八日附本紙)と聯合會に一任、かくて聯合會は內地出品者の意向を尊重して大連開催に決定し、去月二十八日この旨滿鐵へ極秘裡に—外部への漏洩を恐れ—申請しその承認を求めたのであつた、然るに開催地は聯合會で決めてもらひたいと言つた商工課長は「奉天側がどんな態度をとつたか明かでないのでその點の說明を(中村常務理事から)聞いて決定したい」と言ひ出した、これは聯合會の決定に對し異議をさしはさむ樣な意味があるのでこれを知つた奉天側では最初からの主張である奉天說を强調して猛然と大連開催に反對の烽火を揚げて來た、爾來紛糾を續けこゝに兩地開催といふ、內地出品者にとつては寢耳に水の決定を見やうとしてゐる次第である

◇

これに對し、二十一日附本紙夕刊の識者の綜合的意見を振り返つて見やう

奉天側の主張を生かし大連並に聯合會の顏を立てる意味でか滿鐵が兩地開催を決定したことは滿鐵としても止むを得なかつた事情もあり大いに同情すべき點もあるが、果して策の得たものであつたらうか?、今回の決定はある意味で滿鐵の二股膏藥振りを示し、また聯合會自體の無力さ加減を暴露したといはればならぬ、また今回の擧が今後開かるべき滿洲見本市の將來に對し重大な暗影ならねば幸甚である、今度兩地開催に決定したことに對し內地出品者は如何なる態度を示すかは未知數として決して歡迎するなどゝは考へられない、第一經費の負擔に耐へられまい、またこれが春秋二期の開催ならともかく、同時に兩地開催など到底內地大出品者側の望むところではあるまい、今後滿鐵なり聯合會が內地出品者に對し兩地に出品を勸誘するにしても、また內地出品者の自由意思に任せるとしても從來の如く圓滿なる意思の疏通を圖り得るや否や、圖り得るとしてもその結果に於て成功を期するや否や疑問にたへない

右の意見は餘りに悲觀的だとの非難もあるだらうが、これを悲觀に過ぐると一笑に附し得るだけの樂觀論者が居るだらうか

◇

就て記者は一私案として左の如く提案したい

原則として大連に開催せよ、もし奉天の主張を容れなければならぬとせば、會期を春秋二回とし春は大連、秋は奉天といふやうにするがよい

さ、これでこそ兩地開催も意義があるのだ、同時期に兩地の開催は徒らに費用のみ嵩んで效果はこれに伴はない、結局奉天對大連の爭奪が內地出品者にまで累を及ぼすの結果となるを恐れる

◇

また記者は次の如くいひたい、これに就いては嚢に星野商工課長も「見本市を今後如何なる方向に導くかは、輸入組合の組織をどうするかの問題と共に重大問題で、十分考究することにしてゐるが、今年は間にあふまい」と恰も輸組聯合會の見本市主催に對し、重大な變化を來すかの如き意味深長な言葉を洩してゐる、記者はこの話と結びつけて速かに內地對滿蒙輸出組合に對應すべき貿易組合(聯合會案の名稱を借りる)を設立して兩組合が主催團體となり、この兩組合に一任するがよいと、さすれば輸入組合聯合會が主催するの矛盾—卽ち輸組本來の目的から離れて專ら滿洲人相手に商圈を開拓せんとする最近の傾向—からも救はるゝのであるまいかと思惟されるが如何(一記者)

倫敦損害保險會社 戰時保險料を徵收
滿洲向船舶と積荷に
我保險會社と荷主に通知

【東京特電二十二日發】ロンドンの損害保險會社では滿洲國境の形勢不穩となつたので日、滿洲方面行の船舶及び積荷に對し戰時保險料を徵收することゝなり、再保險についても戰時保險を附したものでなければ受入れない旨我保險會社及び荷主關係者に二十日附を以て通告して來たがその適用は料率決定次第實施の模樣であるが、三月十日までには一樣に實施されるものと見られてゐる

滿鐵滿蒙毛織の 拂込を完了

滿蒙毛織ではさきに一株七圓五十錢の拂込みを決定滿鐵に拂込み方を要請してゐたが、滿鐵では二十一日の重役會議にて決裁を得たので二十二日直に拂込みを了した

黃塵

◇…卸市場の世話料も結局市長の申開きが通つて目出たく解決した、市理事者に取つてはもと〳〵越權行爲と思つてやつたことではなし、委された權限內で、最善と信じてやつたことなのだらうから、イ、加減で解放するがイ、。

◇…見本市の開催地問題がやうやく尖鋭化して來さうだが、要は內地出品者の意向を尊重するが第一義でなければならぬ、當事者は勿論、滿鐵の當局などもこの點を充分考案して事を決するが肝心だ。

◇…大連がよいか、奉天がよいかその何れにもそれ〴〵の理由はあらうが、しかしその理由にも輕重はある筈、この重さによつて處斷することが公正な裁き方といふもの、特に裁決の位地にある滿鐵のお係りに考へて貰ひたい。

市況(廿二日)

特產 大豆續落 奧地筋賣りに

今期の定期は大豆は買氣薄の折柄奧地筋賣り低落を辿り豆粕も仕手薄に軟弱を示し、豆油は不申、高粱は買氣薄に低落を迎つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(續落)單位屋 / ▲普通大豆(出來不申) / ▲豆粕(軟調)單位屋 / ▲豆油(出來不申) / ▲高粱(低落)單位屋 — 限月 寄付 高値 安値 大引 [illegible]

◇現物前場(銀建) 包米(出來不申) [illegible]

豆

けさ大豆は時局案じに新規の取引見送り折柄福順厚、興記等奧地筋の賣りに續落を辿り▲豆粕も買氣なく仕手薄と大豆安に伴れて軟弱を示し豆油は不申、高粱も買氣薄に大豆安を移して低落を呈した▲現物大豆は二百三十車で油房八十車、寶隆百十車、三井、三菱各十車その他である▲こゝもと買氣は全く杜絕し居り積取船の手當を急いでゐるに過ぎない▲大豆工業研究會主催の昨日の座談會では大體安樂城肥料獎勵官から內地肥料の需給狀態を聞いた程度のものらしい

銀

今朝日米爲替は十六分の三安を入れたまゝ第三回まで變らず▲米日も六仙安で材料は當市高ながら却つて軟弱に終つたのは▲デリ高後の呼吸入れと一つは內地における爲替管理法案のことが氣がかりになるからであらう▲錢鈔信託へは管理法の滿洲施行は大分好轉してきたとの知らせが這入つてゐる▲取引所で宿借りの內偵を着々進めてゐるが結構なことだ▲この際折角大いに取締つて貰ひたい

株

昨日後場東京市場における軍需品關係株は業績樂觀の買氣集中▲石川島の七圓八十錢高を筆頭に新高鑛工、入山採炭等は三四圓高と昂騰したので全般の人氣を引立て株式は先づ軍需株からとの感を抱かせた▲今朝北濱主力株も二三圓高、東新も四圓高に引けるなど當限の玉整理進捗と相俟つて諸株共氣直り模樣である▲尤も聯盟脫退や熱河問題を眼前に控へてゐるのでいづれもいよ〳〵現實化するとヒステリックな昨今の人氣のことであるから今一段の崩落を示すかもしれぬが今日は好個の買場所とみる向も殖えて來たやうだ

糸

米棉市況は[illegible]これは實需買ひが出ぬ品多かるべしとの不安のと手仕舞ひが出たとの情報あり▲現物替は十八安に大阪三品五六ポイント安を示し一、二圓安を入れ當市薄閑散▲麻袋は產地小鴻鈔票伸惱みに當市閑散▲聯盟脫退と熱河前に控へ市場は警戒人氣で積極的に出動する者一般見送り勝ちである

錢鈔 日米安なれど 當市軟弱

今朝日米爲替は三回とも二十弗八分の三と十六分の三安、米日も六仙安の二十弗六十二仙を入れしが當市は利かず氣迷つて軟弱に終る銀塊は英米クロス二仙十六分の五安のため倫敦四分の一高、孟買二留比八分の一高なれど紐育同事にて標金賤り、滙申七十三兩四二五滙畑七十兩五〇、大洋九十六圓九十五錢

◇定期前場(單位錢) 寄付 高値 安値 大引 — 期近 / 遠期 [illegible]

◇現物前場(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋 — 九時 / 十時 / 十一時 / 十二時 [illegible]

株式 內地株軟り 當市保保合

北濱定期の前場寄は大株一圓高、大新二圓三十錢高、鐘紡二圓二十錢高、鐘新一圓三十錢高と好勢を入れたがアト大株三十錢安、大新五十錢安、鐘紡十錢安、鐘新一圓十錢安と呆やに引け、東京短期の東新は六十錢安の百四十九圓十錢と寄付きアト步み强調を辿り引際百五十三圓七十錢を示してゐる、地場株は五品の定期十錢高、延は三十錢高、新豆同事、大新一圓安に引け東新は二圓七十錢高の百五十一圓に引けた、場內閑散

前場 ◇定期(單位十錢) / ◇延取引 / 爲替及受渡日步 [illegible]

商品 綿糸昂騰 麻袋弱保合

●麻袋 產地情報鎭、青共八分一安、日印爲替二分の一安、米日の十八安、地場鈔票は保合、當市は買氣薄の爲閑散、現物三十二錢六厘、當限三十二錢四厘、三月三十三錢、四、五月三十三錢五厘、六七月三十三錢三厘見當

銘柄	約定期	約定値段	枚數
鐘筋	三月限	三三、〇〇	一〇
同	五月限	三三、五〇	一〇
出來高	二萬枚		

●綿糸 米棉現物五安、先限五、八安、印棉一、二留比安、米日十八安、大阪三品は期近五、七十錢安、先限一圓三、八十錢安と寄付き後小一圓安と呆けた、當市閑散

銘柄	約定期	約定値段	梱數
福助	五月限	一七五、六〇	二〇
出來高	二十梱		

滿鐵株(弱保合)

東短前場 滿鐵新株 四十一圓六十錢
大阪短期 滿鐵舊株 五十五圓

上海爲替情報

【上海廿二日發】紐銀は昨日の上げを消してくるため標金上離れあさマバラ賣屋の煎れ殺到しよく上げる、弗は麥加利先物よく買ひ支那人の賣向ひも利かず氣配弱し、銀圓は賣物薄になり七十一、四分の一銀行賣唱へなりしも大連筋少し賣り氣配や、强含み、七十、二分の一銀行賣り出來値

上海標金

寄値	高値	安値	止値
七七二兩〇	七七七兩〇	七七一兩二	七七四兩七

各地特產發送高

▲開原 / ▲公主嶺 / ▲四平街 / ▲新京 — 大豆 高粱 豆粕 雜穀 [illegible]

爲替相場 / 鮮銀

倫敦向電賣 / 紐育向電賣 / 上海向電賣 / 同 賣(銀百圓) / 日本向電賣 / 同十日拂買 [illegible]

奧地相場 錢鈔

奉天國幣對金(現物) / 奉天(國幣)(先物) [illegible]

市場電報(廿二日)

銀塊及爲替 — 倫敦銀塊 / 同先物 / 紐育銀塊 / 孟買銀塊 / スチール / アナコンダ / 英米爲替 / 米日爲替 / 米支爲替 [illegible]

神戶日米 第一回 / 第二回 / 第三回 [illegible]

棉花 ●米棉 現物 三月 五月 七月 九月 十月 十一月 [illegible]

大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 神戶期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋 / 特產 [illegible]

株式出來高(廿一日) [illegible]

公設市場だより

二十二日相場(單位匁) 最高 最低 — ▲鮮魚 / ▲野菜、果物 [illegible]